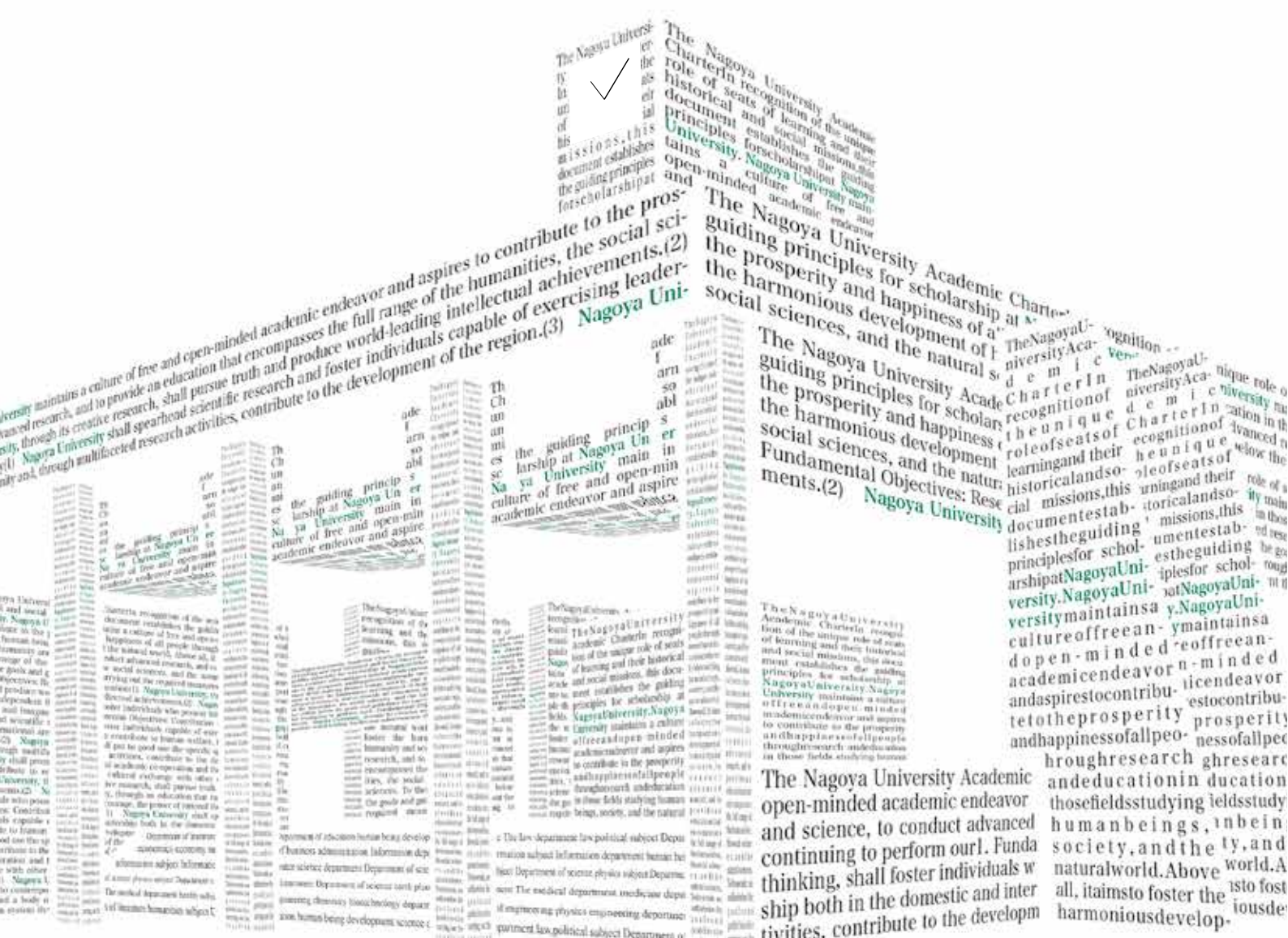


NAGOYA UNIVERSITY PROFILE 2020



名古屋大学学術憲章

名古屋大学は、学問の府として、大学固有の役割とその歴史的、社会的使命を確認し、その学術活動の基本理念をここに定める。

名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする。

とりわけ、人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する。

このために、以下の基本目標および基本方針に基づく諸施策を実施し、基幹的総合大学としての責務を持続的に果たす。

1. 研究と教育の基本目標

- (1) 名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。
- (2) 名古屋大学は、自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる。

2. 社会的貢献の基本目標

- (1) 名古屋大学は、先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成とを通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。
- (2) 名古屋大学は、その立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。
- (3) 名古屋大学は、国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。

3. 研究教育体制の基本方針

- (1) 名古屋大学は、人文と社会と自然の諸現象を俯瞰的立場から研究し、現代の諸課題に応え、人間性に立脚した新しい価値観や知識体系を創出するための研究体制を整備し、充実させる。
- (2) 名古屋大学は、世界の知的伝統の中で培われた知的資産を正しく継承し発展させる教育体制を整備し、高度で革新的な教育活動を推進する。
- (3) 名古屋大学は、活発な情報発信と人的交流、および国内外の諸機関との連携によって学術文化の国際的拠点的形成する。

4. 大学運営の基本方針

- (1) 名古屋大学は、構成員の自律性と自発性に基づく探究を常に支援し、学問研究の自由を保障する。
- (2) 名古屋大学は、構成員が、研究と教育に関わる理念と目標および運営原則の策定や実現に、それぞれの立場から参画することを求める。
- (3) 名古屋大学は、構成員の研究活動、教育実践ならびに管理運営に関して、主体的に点検と評価を進めるとともに、他者からの批判的評価を積極的に求め、開かれた大学を目指す。

計画・方針等

国立大学法人
東海国立大学機構



指定国立
大学法人の
指定について



中期目標・
中期計画



名古屋大学の
教育を支える
3つの方針



学年暦

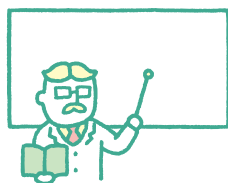
4月 1日	学年開始・春学期開始
4月17日～8月 7日	春学期授業期間
5月 1日	名古屋大学記念日
8月 8日～9月30日	夏季休業
9月28日	秋季卒業式
9月30日	春学期終了

10月 1日	秋学期開始・秋季入学式
10月 2日～2月 9日	秋学期授業期間
12月28日～1月 7日	冬季休業
3月25日	卒業式
3月31日	秋学期終了・学年終了

名古屋大学の規模の概略

[令和2年5月1日現在]

執行部・教職員数



執行部

教職員 (任期付正職員除く)

12名
3,847名

学生数



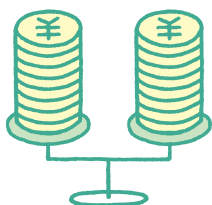
学部学生

大学院学生

9,585名
6,187名

財政

(令和元年度)



収入

支出

117,363百万円
109,688百万円

土地・建物面積



土地

建物

3,215,492 m²
818,017 m²

蔵書数

(令和2年4月1日現在)



3,352,084冊

名古屋大学 プロフィール2020

NAGOYA UNIVERSITY PROFILE 2020

Contents

〈はじめに〉

02 1 沿革・歴代総長

〈組織〉

04 1 組織

06 2 役職員

08 3 教育研究組織

14 4 役員・教職員数

〈学生〉

18 1 学生数

19 2 入学状況

21 3 卒業・学位授与者数

22 4 卒業・修了後の状況

〈受賞〉

24 1 ノーベル賞・文化勲章等
各賞受賞者

〈教育・研究・社会貢献〉

26 1 主な教育・研究プログラム

29 2 国際交流

37 3 社会との連携

〈財務〉

40 1 財政

41 2 外部資金等

44 3 諸施設

46 4 土地及び建物

〈キャンパス〉

48 1 海外拠点一覧・
キャンパス所在地

50 2 キャンパスマップ

53 3 アクセスマップ

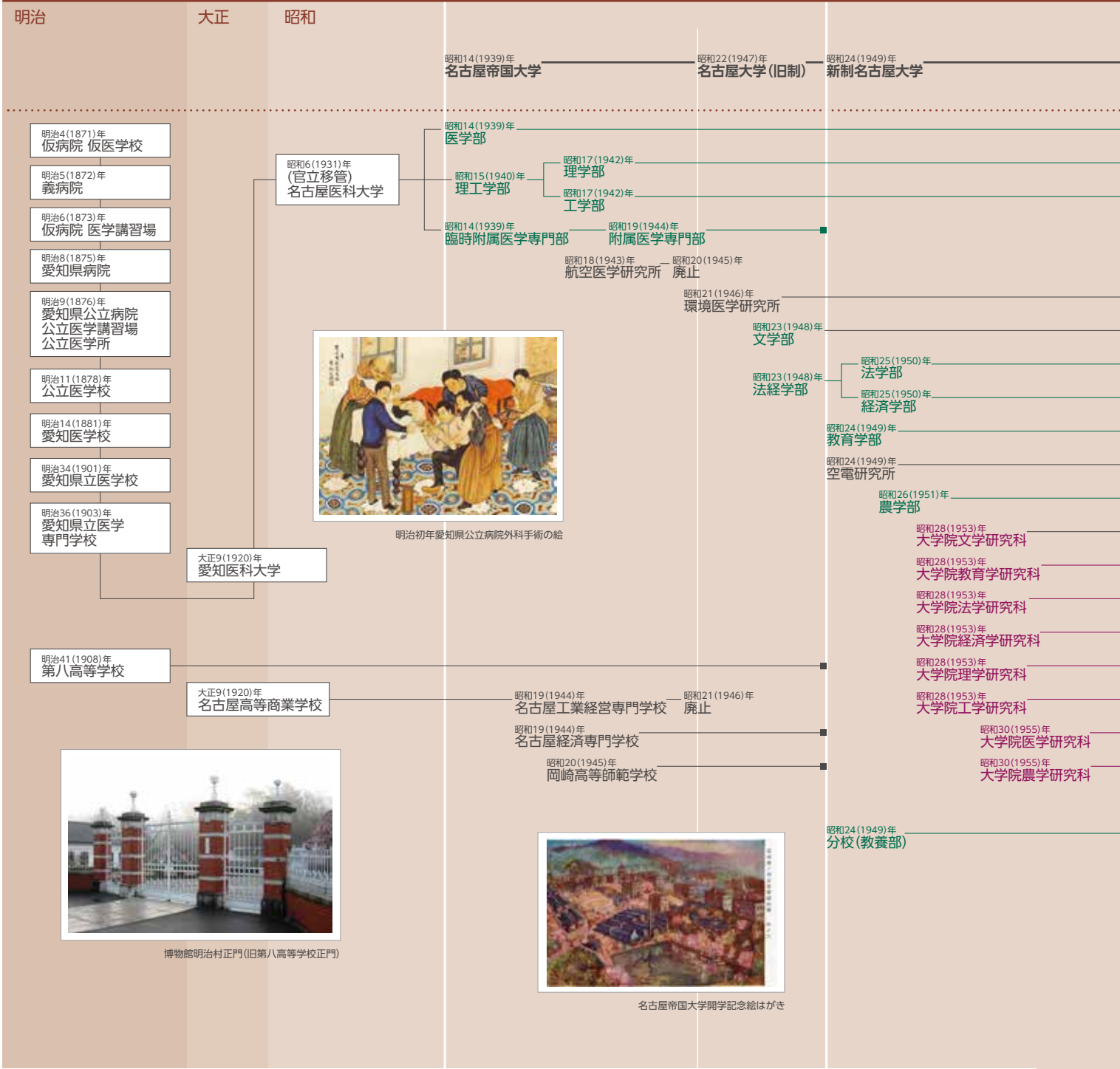
沿革

前身校期

帝国大学(旧制大学)期

新制大学期

1 沿革・歴代総長

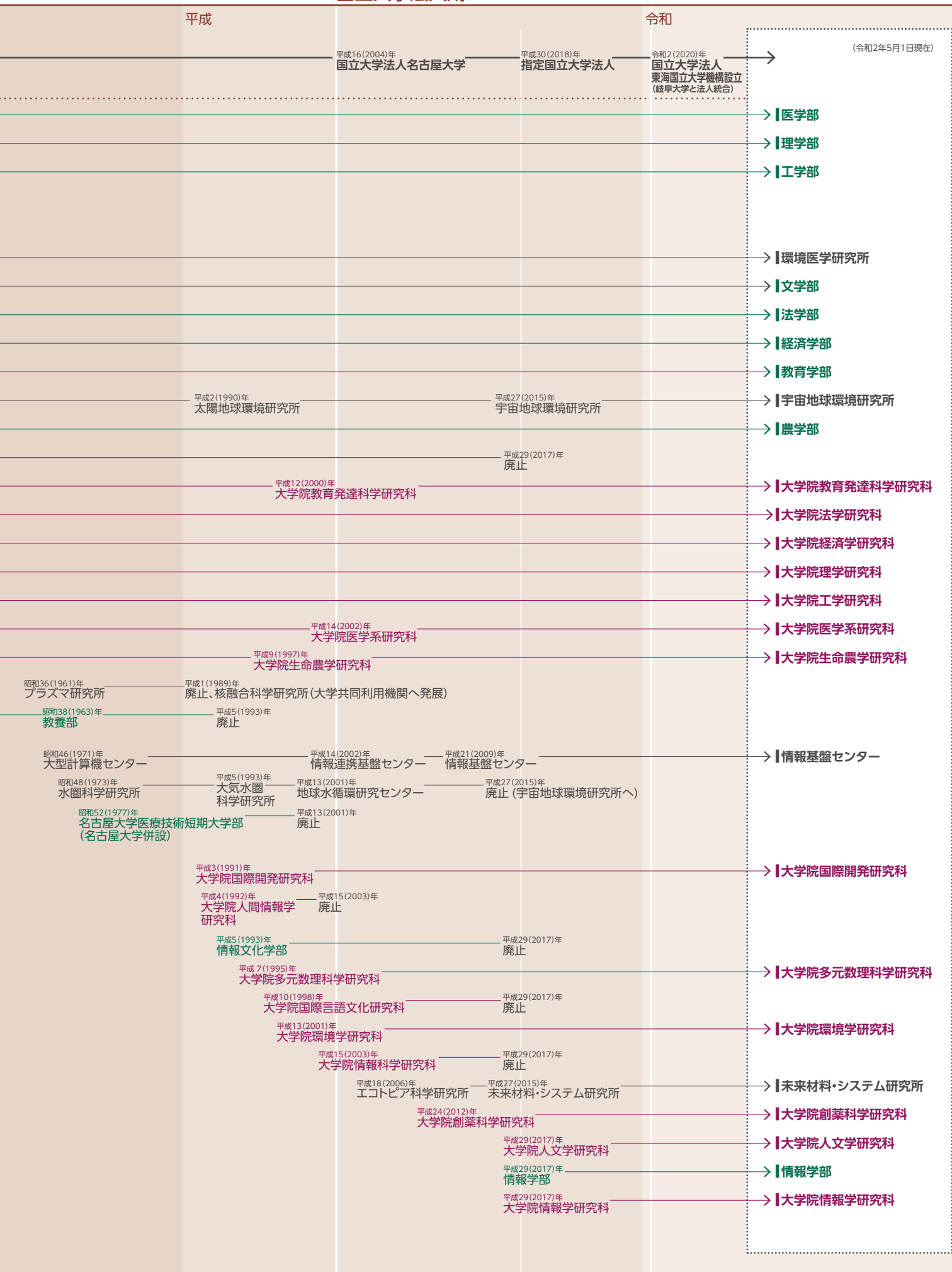


歴代総長

代数	氏名	在任期間
初代総長	湊澤 元治	昭和14(1939)4月 1日～昭和21(1946)1月31日
2代総長	田村 春吉	昭和21(1946)1月31日～昭和24(1949)5月17日
(事務取扱)	生源寺 順	昭和24(1949)5月17日～昭和24(1949)7月11日
3代総長	勝沼 精藏	昭和24(1949)7月11日～昭和34(1959)7月10日
4代総長	松坂 佐一	昭和34(1959)7月11日～昭和38(1963)7月10日
5代学長	篠原 卯吉	昭和38(1963)7月11日～昭和44(1969)5月20日
(事務取扱)	芦田 淳	昭和44(1969)5月20日～昭和44(1969)7月22日
6代学長	芦田 淳	昭和44(1969)7月22日～昭和50(1975)7月21日
7代学長	石塚 直隆	昭和50(1975)7月22日～昭和56(1981)7月21日

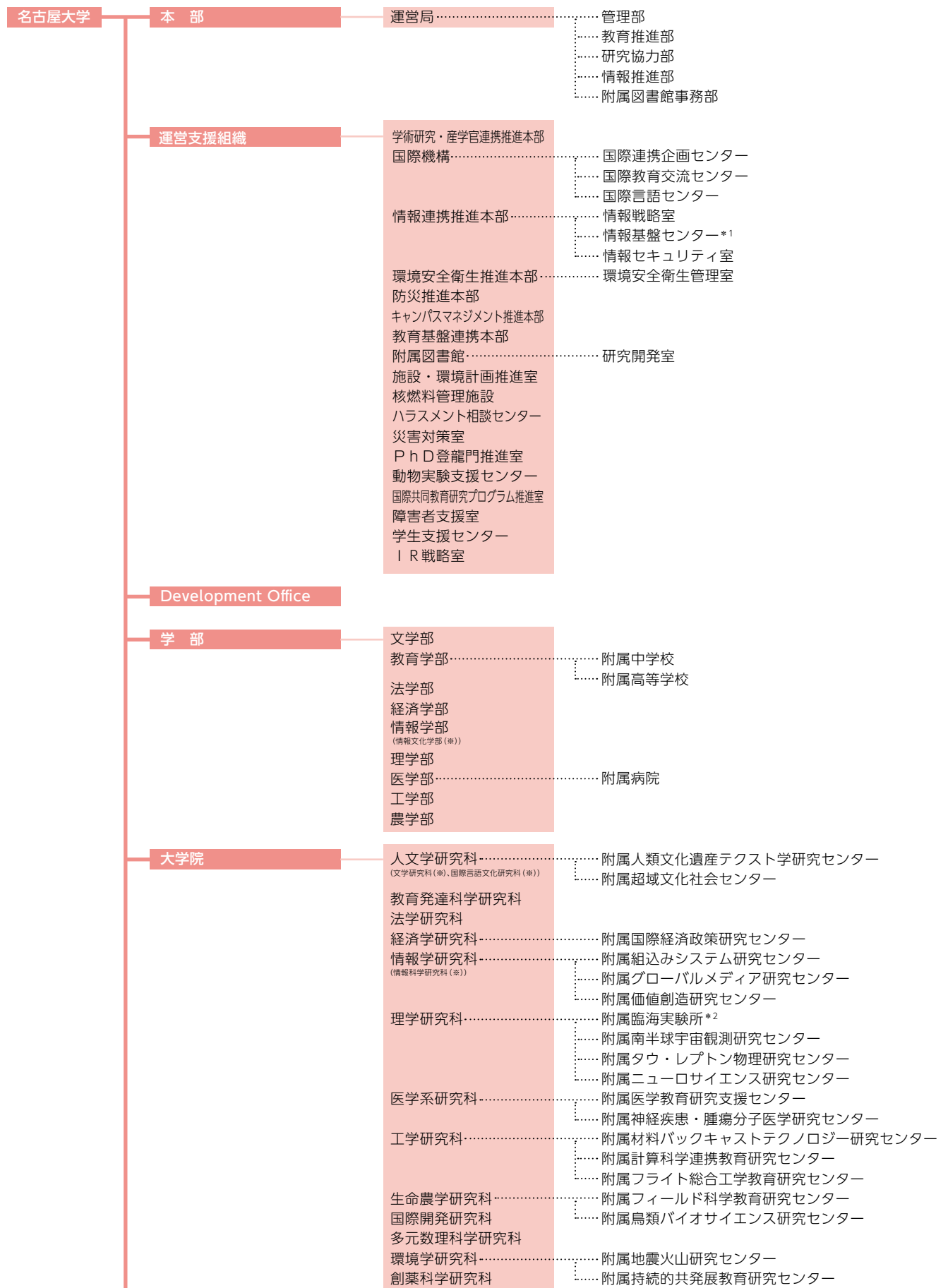
代数	氏名	在任期間
8代学長	飯島 宗一	昭和56(1981)7月22日～昭和62(1987)7月21日
9代学長	早川 幸男	昭和62(1987)7月22日～平成 4(1992)2月 5日
(事務取扱)	松尾 稔	平成 4(1992)2月 5日～平成 4(1992)4月 1日
10代総長	加藤 延夫	平成 4(1992)4月 1日～平成10(1998)3月31日
11代総長	松尾 稔	平成10(1998)4月 1日～平成16(2004)3月31日
12代総長	平野 真一	平成16(2004)4月 1日～平成21(2009)3月31日
13代総長	濱口 道成	平成21(2009)4月 1日～平成27(2015)3月31日
14代総長	松尾 清一	平成27(2015)4月 1日～

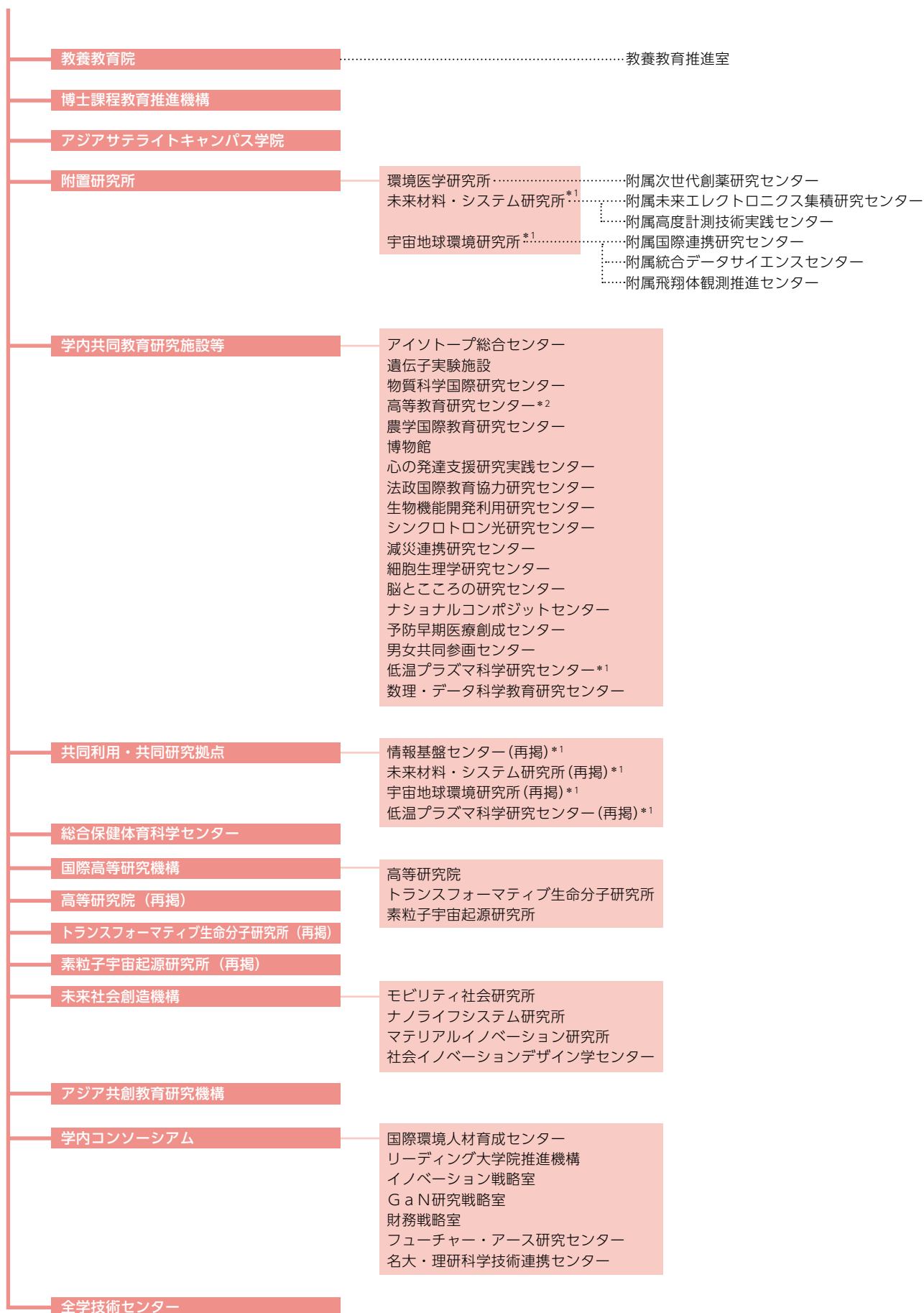
国立大学法人期



1 組織

令和2年度名古屋大学組織図





注 *1は共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定
 *2は教育関係共同利用拠点として、文部科学省より認定
 ※平成29年度学生募集停止

2 役職員

東海国立大学機構

役員等

機構長	松尾 清一
大学総括理事・副機構長（機構プロジェクト総括・中期目標・中期計画・産学連携・地域貢献担当）	森脇 久隆
理事（研究・国際担当）	杉山 直
理事（教育・学生支援・多様性・人権担当）	杉山 誠
理事（総務・財務・施設・情報担当）・事務局長	高橋 宏治
理事（機構経営担当）	鈴木 武*
理事（機構経営担当）	加藤 智子*
監事	熊田 一充**
監事	中谷 聡子*
副理事（岐阜大学運営局長）	松田 典明
副理事（岐阜大学医学部附属病院長）	吉田 和弘
副理事（名古屋大学医学部附属病院長）	小寺 泰弘
機構長補佐	福井 博一
機構長補佐	王 志剛
機構長補佐	林 正子
機構長補佐	岩間 亨
機構長補佐	藤巻 朗
機構長補佐	木村 彰吾
機構長補佐	川北 一人
機構長補佐	佐宗 章弘
機構長補佐	佐久間淳一
機構長補佐	中東 正文
機構長補佐	伊東 早苗
機構長補佐	大野 欽司
機構長補佐	武田 一哉
参与	上月 正博*

注 *学外非常勤 **学外

経営協議会委員

▶外部委員

ネットイヤーグループ株式会社 代表取締役社長 CEO	石黒不二代
株式会社十八楼 取締役女将	伊藤 知子
岐阜薬科大学長	稲垣 隆司
トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長	内山田竹志
株式会社ナベヤ 代表取締役社長	岡本 知彦
日本アイ・ピー・エム株式会社 名誉相談役	橋本 孝之
岐阜県副知事	平木 省
愛知県副知事	松井 圭介

（五十音順）

▶機構内委員

機構長	松尾 清一
大学総括理事・副機構長	森脇 久隆
理事	杉山 直
理事	杉山 誠
理事・事務局長	高橋 宏治
副理事・岐阜大学医学部附属病院長	吉田 和弘
副理事・名古屋大学医学部附属病院長	小寺 泰弘

名古屋大学

総長、副総長等

総長	松尾 清一
副総長（統括・研究担当）	杉山 直
副総長（教育・留学生担当）	藤巻 朗
副総長（財務・施設・DO担当）	木村 彰吾
副総長（国際・計画・評価・IR担当）	川北 一人
副総長（産学官連携担当）	佐宗 章弘
副総長（学生支援・入試・人文社会系改革・図書館・附属学校担当）	佐久間淳一
副総長（法務・リスク管理・研究不正・内部統制・監査担当）	中東 正文
副総長（広報・多様性・男女共同参画・人権・SDGs担当）	伊東 早苗
副総長（医学系産学連携・ベンチャー・創薬系部局間連携協働担当）	大野 欽司
副総長（情報システム・情報系戦略担当）	武田 一哉
運営局長（総務・人事労務・環境安全担当）	高橋 宏治
総長特別補佐（特命事項（産学連携推進等）担当）	藤原 啓祐
総長補佐（NU-Tech所長）	神山 知久
参与	伊藤 勝基*
参与	小川 宏嗣*
参与	徳川 義崇*
参与	鮎谷 正訓*
参与	武田修三郎*
参与	國枝 秀世*
参与	Tim Warner*
参与	星屋 秀幸*

注 *学外非常勤

教育研究評議会評議員

機構長（総長）	松尾 清一
理事（統括副総長）	杉山 直
副総長	藤巻 朗
副総長	木村 彰吾
人文学研究科長	齋藤 文俊
教育発達科学研究科長	高井 次郎
法学研究科長	増田 知子
経済学研究科長	園田 正
情報学研究科長	枝廣 正人
理学研究科長	阿波賀邦夫
医学系研究科長	門松 健治
工学研究科長	水谷 法美
生命農学研究科長	土川 寛
国際開発研究科長	山形 英郎
多元数理科学研究科長	岡田 聡一
環境学研究科長	西澤 泰彦
創薬科学研究科長	饗場 浩文
教養教育院長	戸田山和久
高等研究院長	周藤 芳幸
環境医学研究所長	益谷 央豪
未来材料・システム研究所長	成瀬 一郎
宇宙地球環境研究所長	草野 完也
医学部附属病院長	小寺 泰弘
男女共同参画センター長	束村 博子
総合保健体育科学センター長	山本 裕二
連合I群選出評議員(心の発達支援研究実践センター長)	永田 雅子
連合II群選出評議員(基礎理論研究部門長)	野尻 伸一
評議会選出評議員	星野 幸代
評議会選出評議員	森 郁恵
評議会選出評議員	竹中 千里

副総長補佐

アカデミック・セントラル推進・企画戦略・数理データサイエンス教育担当	北 栄輔
G30プログラム担当、広報担当（国際広報）	リンリー マシュー
国際教育交流担当	長畑 明利
国際連携企画担当	粕谷 英樹
産学官共創（生物系）担当	廣明 秀一
産学官共創（人文社会系）担当	小沢 浩
全学技術センター・機器共用システム改革担当	梅原 徳次
GaNプロジェクト研究開発推進担当	須田 淳
入試総括・教育基盤連携本部アドミッション部門担当	石井 秀宗
学生支援総括・メンタルヘルス支援・学生支援センター学生支援担当	松本真理子
学生留学生のキャリア支援及び企業との連携・学生支援センターキャリアサポート・国際化推進担当	土井 康裕
法務・リスク管理担当、人権担当	渡部美由紀
人権担当	河野 莊子
鶴舞地区学術振興担当	勝野 雅央

部局長等

▶東海国立大学機構事務局

事務局	事務局長	高橋 宏治
総務部	総務部長	宮川 勉
	総務課長	武内 松二
	人事企画課長	元平 佳作
経営企画部	経営企画部長	轟 渉
	経営企画課長	高久奈津子
	財務監（兼務）	藤田 常
	財務第一課長	伊藤 誠
	財務第二課長	田井中淳一
教育戦略部	教育戦略部長	篠原 量紗
	教育企画課長	齊藤 陽介
	共通教育推進担当課長	森 征一郎
研究戦略部	研究戦略部長	山口 茂
	研究企画課長	石橋 和哉
	施設統括部長	中西 幸博
施設統括部	施設企画課長	野口 公伸
	資産課長	市岡 浩之
	建築課長	草 一宏
	設備課長	太田 剛
	環境安全課長	黒田 博一

▶本部名古屋大学

運営局	運営局長	高橋 宏治
管理部	管理部長	宮川 勉
	総務課長	武内 松二
	人事労務課長	元平 佳作
	企画監	轟 渉
	企画課長	高久奈津子
	財務監	藤田 常
	財務課長	伊藤 誠
	施設監	中西 幸博
	施設課長	野口 公伸
	施設課長（資産担当）	市岡 浩之
	施設課長（建築担当）	草 一宏
	施設課長（設備担当）	太田 剛
教育推進部	施設課長（環境安全担当）	黒田 博一
	教育推進部長	篠原 量紗
	学生支援監	鎌澤かおり
	基盤運営課長	林 明美
	国際連携課長	西尾 哲也
	教育企画課長	齊藤 陽介
	共通教育推進担当課長	森 征一郎
研究協力部	学生支援課長	山田 朋子
	学生交流課長	河口 正樹
	入試課長	山盛 正雄
	研究協力部長	山口 茂
情報推進部	研究企画課長	石橋 和哉
	社会連携課長	大西 功
	研究事業課長	八町 順子
	情報推進部長（兼務）	竹谷喜美江
附属図書館事務部	情報推進課長	梶浦有一郎
	情報基盤課長	中橋 孝広
	附属図書館事務部長	竹谷喜美江
	情報管理課長	鈴木 雅子
	情報サービス課長	萩 誠一
	東山地区図書館課長（兼務）	萩 誠一
	学術研究・産学官連携推進本部長	佐宗 章弘
	国際機構長	川北 一人
	情報連携推進本部長	武田 一哉
	環境安全衛生推進本部長	高橋 宏治
運営支援組織	防災推進本部長	高橋 宏治
	キャンパスマネジメント推進本部長	木村 彰吾
	教育基盤連携本部長	藤巻 朗
	附属図書館長	佐久間淳一
	医学部分館長	濱嶋 信之
	研究開発室長	佐久間淳一
	施設・環境計画推進室長	恒川 和久
	核燃料管理施設長	辻 義之
	ハラスメント相談センター長	小池 晃彦
	災害対策室長	飛田 潤
	PhD登龍門推進室長	根本 二郎
	動物実験支援センター長	大野 欽司
	国際共同教育研究プログラム推進室長	川北 一人
	障害者支援室長	佐久間淳一
	学生支援センター長	佐久間淳一
Development Office	IR戦略室長	川北 一人
	Development Office室長	木村 彰吾
	Development Office基金担当課長	宮野 浩治
	人文学研究科・文学部長	齋藤 文俊
人文学研究科・文学部	附属人類文化遺産テクスト学研究センター長	木俣 元一
	附属超越文化社会センター長	飯田 祐子
	教育発達科学研究科長・教育学部長	高井 次郎
	附属中学校長	辻 浩
法学研究科・法学部	附属高等学校長	辻 浩
	法学研究科長・法学部長	増田 知子
	経済学研究科長・経済学部長	園田 正
	附属国際経済政策研究センター長	根本 二郎
経済学研究科・経済学部	事務部長	上野 哲也
	総務課長	武藤 英幸
	教務課長	上野山多恵
	情報学研究科長・情報学部長	枝廣 正人
文系事務部	附属船だみシステム研究センター長	高田 広章
	附属グローバルメディア研究センター長	中村登志哉
	附属価値創造研究センター長	武田 浩一
	情報学部・情報学研究科事務長	浅野 国裕
情報学研究科・情報学部	理学研究科長・理学部長	阿波賀邦夫
	附属臨海実験所長	五島 剛太
	附属南半球宇宙観測研究センター長	金田 英宏
	附属タウ・レプトン物理研究センター長	原田 正康
	附属ニューロサイエンス研究センター長	森 郁恵
	理学部・理学研究科・多元数理科学研究科事務長	堂前 弘樹

情報推進部	情報推進部長（兼務）	竹谷喜美江
	情報推進課長	梶浦有一郎
	情報基盤課長	中橋 孝広
図書館事務部	情報連携課長	佐藤 俊介
	図書館事務部長	竹谷喜美江
	情報管理課長	鈴木 雅子
経理事務センター	経理事務センター長	藤田 常
	経理事務センター経理第一課長	岡部 衛
	経理事務センター経理第二課長	都筑 立子
	経理事務センター経理第三課長	小川 利成
監査室	経理事務センター経理第四課長	深尾 直樹
	監査室長	中東 正文
	監査担当課長	近藤 正仁

医学系研究科・医学部	医学系研究科長・医学部長	門松 健治
	附属医学教育研究支援センター長	木村 宏
	附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター長	近藤 豊
	医学部附属病院長	小寺 泰弘
	医学部・医学系研究科事務部長	永家 清考
	事務部次長	鎌澤 幸彦
	総務課長	壬生 篤志
	人事労務課長	柳田 英輝
	学務課長	今枝 明光
	経営企画課長	加納 典雄
工学研究科・工学部	経理課長	林 正康
	施設管理担当課長	戸松 浩
	医事課長	古川 一広
	工学研究科長・工学部長	水谷 法美
	附属材料バックキャストテクノロジー研究センター長	小山 敏幸
	附属計算科学連携教育研究センター長	増淵 雄一
	附属フライト総合工学教育研究センター長	砂田 茂
生命農学研究科・農学部	工学部・工学研究科事務部長	市川 真康
	総務課長	松原 聖子
	教務課長	都筑 照
	生命農学研究科長・農学部長	土川 寛
	附属フィールド科学教育研究センター長	山内 章
	附属鳥類バイオサイエンス研究センター長	西島 謙一
国際開発研究科	農学部・生命農学研究科事務長	古橋 悟志
	国際開発研究科長	山形 英郎
	多元数理科学研究科長	岡田 聡一
	環境学研究科長	西澤 泰彦
環境学研究科	附属地震火山研究センター長	渡辺 俊樹
	附属持続的共発展教育研究センター長	山口 靖
	環境学研究科事務長	遠藤 典子
	創薬科学研究科長	齋藤 浩文
創薬科学研究科	創薬科学研究科・細胞生理学研究センター事務担当課長	村井 澄夫
	教養教育院長	戸田山和久
	博士課程教育推進機構	藤巻 朗
	アジアサテライトキャンパス学院	磯田 文雄
環境医学研究所	環境医学研究所長	益谷 央豪
	附属次世代創薬研究センター長	澤田 誠
	未来材料・システム研究所長	成瀬 一郎
	附属未来エレクトロニクス集積研究センター長	天野 浩
未来材料・システム研究所	附属高度計測技術実践センター長	加藤 剛志
	宇宙地球環境研究所長	草野 完也
	附属国際連携研究センター長	塩川 和夫
	附属統合データサイエンスセンター長	坪木 和久
宇宙地球環境研究所	附属飛翔体観測推進センター長	高橋 暢宏
	事務部長	村手 隆司
	総務課長	廣川 光之
	アイトープ総合センター長	竹中 千里
研究所事務部	遺伝子実験施設長	木下 俊則
	物質科学国際研究センター長	山口 茂弘
	高等教育研究センター長	北 英輔
	農学国際教育研究センター長	江原 宏
	博物館長	古田 英一
	心の発達支援研究実践センター長	永田 雅子
	法政国際教育協力研究センター長	藤本 亮
	生物機能開発利用研究センター長	中國 幹生
	シンクロtron光研究センター長	宮崎 誠一
	減災連携研究センター長	福和 伸夫
学内共同教育研究施設等	細胞生理学研究センター長	廣明 秀一
	脳とこころの研究センター長	尾崎 紀夫
	ナショナルコンボジットセンター長	荒井 政大
	予防早期医療創成センター長	門松 健治
	男女共同参画センター長	末村 博子
	低温プラズマ科学研究センター長	堀 勝
	数理・データ科学教育研究センター長	藤巻 朗
	情報基盤センター長	森 健策
	総合保健体育科学センター長	山本 裕二
	国際高等研究機構長	杉山 直
共同利用・共同研究拠点	高等研究院長	周藤 芳幸
	トランスフォーマティブ生命分子研究所長	伊丹健一郎
	素粒子宇宙起源研究所長	久野 純治
	未来社会創造機構長	佐宗 章弘
総合保健体育科学センター	モビリティ社会研究所長	鈴木 達也
	ナノライフシステム研究所長	馬場 嘉信
	マテリアルイノベーション研究所長	則永 行博
	社会イノベーションデザイン学センター長	齋藤 英宏
国際高等研究機構	アジア共創教育研究機構長	根本 二郎
	全学技術センター長	佐宗 章弘

3 教育研究組織

学部

学 部	学 科	学科目†
文学部	人文学科	文芸言語学、哲学倫理学、歴史学・人類学、環境行動学
教育学部	人間発達科学科	生涯教育学、学校教育科学、国際教育文化学、心理行動科学、発達臨床科学
法学部	法律・政治学科	基礎実定法学、基礎政治学、現代基礎法学、紛争処理法制、企業経済法制、公共政策、国際関係、法政情報
経済学部	経済学科	理論経済、応用経済
	経営学科	企業経営、情報会計
情報学部	自然情報学科	数理情報、複雑システム
	人間・社会情報学科	社会情報、心理・認知科学
	コンピュータ科学科	情報システム、知能システム
理学部	数理学科	数学
	物理学科	物理学
	化学科	化学
	生命理学科	生物科学
	地球惑星科学科	地球惑星科学
医学部	医学科	解剖学、生理学、生化学、病理学、微生物学、医動物学、免疫学、法医学、衛生学、公衆衛生学、 予防医学、内科学・神経内科学、外科学・胸部外科学、整形外科学、産婦人科学、眼科学、精神医学、 小児科学、皮膚科学、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、放射線医学、麻酔学、口腔外科学、脳神経外科学、 老年科学、救急医学、臨床検査医学
	保健学科	看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学
工学部	化学生命工学科	化学生命工学
	物理工学科	物理工学
	マテリアル工学科	マテリアル工学
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学
	機械・航空宇宙工学科	機械・航空宇宙工学
	エネルギー理工学科	エネルギー理工学
	環境土木・建築学科	環境土木・建築学
	生物環境科学科	生物環境科学
農学部	資源生物科学科	資源生物科学
	応用生命科学科	応用生命科学

注 †は文学部においてはコース、情報学部においては系。

大学院

研究科	専 攻	講座等†
人文学研究科	人文学専攻	文芸言語学、哲学倫理学、歴史学・人類学、総合文化学
教育発達科学研究科	教育学専攻	生涯発達教育学、学校情報環境学、相関教育学、高等教育学*、生涯スポーツ科学*
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学、精神発達臨床科学、スポーツ行動科学*
法学研究科	綜合法政専攻	基幹法・政治学、現代法システム論、国際・比較法政、アジア法政*
	実務法曹養成専攻	基幹法学、応用先端法学
経済学研究科	社会経済システム専攻	市場・制度分析、社会経済分析、政策システム分析、社会環境システム
	産業経営システム専攻	企業システム、経営革新、情報創造
情報学研究科	数理情報学専攻	数理情報基礎論、数理情報モデル論
	複雑系科学専攻	多自由度システム情報論、生命情報論、物質情報論、創発システム論、複雑系計算論、情報可視化論*
	社会情報学専攻	情報哲学、情報社会設計論、グローバルメディア論
	心理・認知科学専攻	認知科学、心理学
	情報システム学専攻	計算論、情報プラットフォーム論、ソフトウェア論、情報ネットワークシステム論*
	知能システム学専攻	基盤知能情報学、システム知能情報学、フィールド知能情報学
理学研究科	素粒子宇宙物理学専攻	物理学基礎論、宇宙構造論、星間物質学、素粒子物理学、ハドロン物理学、原子物理学、 太陽地球相関理学*、太陽地球系物理学*、太陽地球系化学*、素粒子宇宙基礎理論*、 素粒子宇宙現象解析*
	物質理学専攻	相関化学、分子物性学、無機・分析化学、有機・生物化学、物質物理化学、生体物理学、 物性基礎論、電子物性学、相関物性学、物質科学*
	生命理学専攻	生体構築論、分子遺伝学、機能調節学、形態統御学、情報機構学、超分子機能学、生体調節論、 生体システム論、器官機能学、環境生物学*、遺伝子解析学*、ゲノム学*
	名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻	

研究科	専攻	講座等†
医学系研究科	医科学専攻	
	総合医学専攻	生物化学、微生物・免疫学、細胞科学、機能形態学、病理病態学、社会生命科学、病態内科学、高次医用科学、脳神経病態制御学、頭頸部・感覚器外科学、病態外科学、運動・形態外科学、生体管理医学、発育・加齢医学、分子医薬学、臨床医薬学、先端応用医学*、実験動物科学*、神経科学*、腫瘍病態学*、発生・再生医学*、病態医療学*、周産母子医学*、親と子どもの精神医学*、総合管理医学*、高次神経統御学*、器官系機能調節学*、分子・細胞適応学*、健康増進医学*
	名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻	
	名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻	
	名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	
	総合保健学専攻	ヘルスケア情報科学、オミックス医療科学、バイオメディカルイメージング情報科学、看護科学、予防・リハビリテーション科学、脳とこころの科学*
工学研究科	有機・高分子化学専攻	有機化学、高分子化学
	応用物質化学専攻	応用物理化学、固体化学
	生命分子工学専攻	分子生命化学、生命システム工学
	応用物理学専攻	量子物理工学、構造物物理学、複合系物性工学
	物質科学専攻	物質デバイス機能創成学、ナノ解析物質設計学
	材料デザイン工学専攻	計算材料設計、先端計測分析、ナノ構造設計
	物質プロセス工学専攻	先進プロセス工学、物質創成工学
	化学システム工学専攻	先進化学工学システム、材料化学
	電気工学専攻	電気エネルギー、先端エネルギー、宇宙電磁環境工学*
	電子工学専攻	未来エレクトロニクス創造、情報デバイス工学、量子システム工学、ナノエレクトロニクス*
	情報・通信工学専攻	情報通信、情報システム
	機械システム工学専攻	機械理工学、機械知能学
	マイクロ・ナノ機械理工学専攻	マイクロ・ナノ機械科学、マイクロ・ナノシステム
	航空宇宙工学専攻	空力・推進、構造・創製、飛行・制御
	エネルギー理工学専攻	エネルギー材料工学、エネルギー量子工学、エネルギー流体工学
	総合エネルギー工学専攻	核融合工学、エネルギーシステム工学、エネルギー安全工学
	土木工学専攻	構造・材料工学、水工学、地盤工学、社会基盤機能学
生命農学研究科	森林・環境資源科学専攻	森林・環境資源科学
	植物生産科学専攻	植物生産科学
	動物科学専攻	動物科学
	応用生命科学専攻	応用生命科学
	名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻	
国際開発研究科	名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学専攻	
	国際開発協力専攻	国際開発協力、開発政策*、経営開発*、教育発達*、比較国際法政システム*、国際文化協力*
多元数理科学研究科	多元数理科学専攻	基幹数理、自然数理、社会数理、数理解析、高次位相
環境学研究科	地球環境科学専攻	地球環境変動論、地球環境システム学、気候科学、物質循環科学、地質・地球生物学、地球化学、地球惑星物理学、生態学、地球惑星ダイナミクス*、地球史学*、地球水循環科学*
	都市環境学専攻	都市持続発展論、環境・安全マネジメント、環境機能物質学、物質環境構造学、地圏空間環境学、地域・都市マネジメント、建築・環境デザイン、建築構造システム
	社会環境学専攻	環境政策論、経済環境論、環境法政論、社会学、地理学
創薬科学研究科	基盤創薬学専攻	創薬有機化学、創薬生物学、創薬分子構造学

注 †は人文学研究科においてはコース。
寄附講座及び産学協同研究講座を除く。
*は協力講座等。

3 教育研究組織

教養教育院

設置年月	設置目的
平成13年12月	本学における教養教育及び専門基礎教育の実施について統括するとともに、教育の質を管理する。

アジアサテライトキャンパス学院

設置年月	設置目的
平成26年8月	アジア諸国の政府等の幹部、若手リーダーを対象とした博士後期課程プログラムである「アジア諸国の国家中枢人材養成プログラム」を研究科と連携して実施するとともに、海外に設置したサテライトキャンパスの運営を行う。

附置研究所

部局名	設置年月	研究部門†
環境医学研究所	昭和21年 3月	ストレス受容・応答、生体適応・防御
未来材料・システム研究所*	平成27年10月	材料創製部門、システム創成部門
宇宙地球環境研究所*	平成27年10月	基盤研究部門（総合解析研究部、宇宙線研究部、太陽圏研究部、電磁気圏研究部、気象大気研究部、陸域海洋圏生態研究部、年代測定研究部）

注 *は文部科学省認定による共同利用・共同研究拠点。

附属図書館

▶蔵書数

令和2年4月1日現在

図書館・室名	和 書	洋 書	合 計
中央図書館	704,282	530,324	1,234,606
医学部分館（含保健学図書室）	112,426	86,649	199,075
文学図書室	205,980	125,845	331,825
教育発達科学図書室（含附属中・高等学校）	123,818	49,024	172,842
法学図書室	152,294	110,894	263,188
経済学図書室（含国際経済政策研究センター）	160,621	132,697	293,318
情報・言語合同図書室	91,825	79,247	171,072
理学図書室	45,384	177,236	222,620
工学図書室	81,754	109,153	190,907
生命農学図書室	61,915	51,580	113,495
国際開発図書室	36,794	40,979	77,773
その他	39,930	41,433	81,363
合 計	1,817,023	1,535,061	3,352,084

▶雑誌購入受入数（純タイトル数）

令和2年4月1日現在

外国雑誌	国内雑誌	合 計
536種	957種	1,493種

電子ジャーナル提供数

令和2年4月1日現在

外国雑誌	国内雑誌	合 計
21,416種	70種	21,486種

電子ジャーナル利用件数（全文表示件数）

令和元年度

合 計
2,896,985件

閲覧席数

令和2年4月1日現在

図書館・室名	閲覧席数
中央図書館	1,122
医学部分館・部局図書館	1,053
合 計	2,175

利用状況（中央図書館）

令和元年度

閲覧業務			参考調査業務	相互利用業務
入館者数	貸出者数	貸出冊数	取扱件数	取扱件数
743,709	81,131	173,042	2,167	44,770

所蔵コレクション一覧

文庫・特殊コレクション	高木家文書、岡田家文書、日比家文書、竹田家文書、神宮皇学館文庫、青木文庫、岡谷文庫、内田文庫、伊藤圭介文庫、森本文庫、小林文庫、後藤文庫、長谷川文庫、鈴木樞夫文庫、永井文庫、水田文庫、瀧川文庫、イギリス革命関係文献コレクション、小川文庫、徳重文庫、ベックハルト文庫、池野文庫、石井文庫、岡見文庫、ヒルベルト文庫、スペイン市民戦争関係資料
大型コレクション	ハンサード：英国議会議事録1836－1975、インド立法関係史料集、フランス官報及び議会議事録1869－1968、ホップズ・コレクション第1期、ホップズ・コレクション第2期、18-19世紀ヨーロッパ総合雑誌集成、英国近世初期書籍集成Ⅰ、チベット仏教全書、英国近世初期書籍集成Ⅱ、リトルトン卿収集パンフレット集成、フォーバッチュ教授旧蔵書、18世紀フランス自由思想家コレクション、ロシア・ソビエト研究資料集、H.P.イプセン博士旧蔵書、英国貴族院日誌・英国議会古記録、ヨーロッパ中世キリスト教神学及び世俗文学研究コレクション、ヨーロッパ教育史・教育理論研究コレクション、言語哲学コレクション、プロイセンの政治・経済・文化、英国貴族院上訴事件判例集1755－1843、18世紀英語・英語圏刊本集成、ドイツ帝国議会連邦参議院議事録

医学部附属病院

患者安全推進部	
医療機器総合管理部	
メディカルITセンター	
先端医療開発部	
診療科	血液内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、血管外科、移植外科、消化器外科一、消化器外科二、乳腺・内分泌外科、整形外科、産科婦人科、眼科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、脳神経外科、老年内科、脳神経内科、呼吸器外科、心臓外科、形成外科、小児外科、総合診療科、リウマチ科、手の外科、親と子どもの心療科、救急科、リハビリテーション科
中央診療施設等	検査部、手術部、放射線部、輸血部、病理部、外科系集中治療部、救急・内科系集中治療部、血液浄化部、総合周産期母子医療センター、中央感染制御部、光学医療診療部、リハビリテーション部、化学療法部、臨床工学技術部、脳卒中医療管理センター、排泄情報センター、卒後臨床研修・キャリア形成支援センター、地域連携・患者相談センター、栄養管理部、移植連携室、小児がん治療センター、重症心不全治療センター、ゲノム医療センター、医学研究・臨床倫理推進室、炎症性腸疾患治療センター
薬剤部	
看護部	
医療技術部	

令和元年度（病床数は令和2年4月1日現在）

病床数		1,080
臨床検査件数		7,232,688
手術件数		9,267
放射線検査・治療件数		235,441
分娩件数		527
メディカルソーシャルワーカーケースワーク取扱件数		26,781
一日平均患者数	外来患者数	2,291
	入院患者数	769

注 手術件数は手術台帳から算出。

3 教育研究組織

学内共同教育研究施設等

部局名	設置年月	設置目的
アイソトープ総合センター	昭和51年5月	アイソトープの基礎知識・安全取り扱いに係わる教育訓練、共同利用、アイソトープの利用法・測定法・廃棄物処理法に関する新技術の研究開発、全学の放射線管理の総括を行う。
遺伝子実験施設	昭和59年4月	学内における組換えDNA実験の支援や安全確保、関連する大型機器の共同利用を行う。
物質科学国際研究センター	平成10年4月	物質創造の基礎的研究の我が国最初の中核的拠点として、先導的な新科学概念のもとに豊かな社会を築く有用な新物質の探求と創製を行い、地球環境、エネルギー、食料、健康など現代社会が直面している諸問題の解決を目指す。
高等教育研究センター*2	平成10年4月	学部及び大学院における教育・研究活動と連携のもとに、高等教育に関する研究・調査を行い、その質的向上に資する。
農学国際教育研究センター	平成11年4月 (改組：平成30年4月)	国際農業開発分野における国際共同研究の推進とそれをベースとした農学国際教育の機能を先鋭化させ、他部局・機関との連携深化によるグローバルな農業開発への貢献を高める。
博物館	平成12年4月	学術標本の収集・研究・保管、本物の学術標本を使った次世代教育と展示の他、大学における異分野交流・学融合の場、大学と社会とのインターフェースとして大学の研究成果を展示・公開する情報発信センター等の役割を担う。
心の発達支援研究実践センター	平成13年4月 (改組：平成27年4月)	心の問題が複雑化する現代のニーズに対応し、個人の心の発達支援のみでなく、個と社会のつながり、あるいは組織・集団全体の心理に対する支援研究、実践に取り組む。
法政国際教育協力研究センター	平成14年4月	アジアの体制移行国を中心とする国々の方と政治に関する研究、法整備支援ニーズの解析と支援方法の開発、法整備に携わる人的養成のためのプロジェクトなど、法整備に関する研究と支援を行う。
生物機能開発利用研究センター	平成15年4月	高等動植物の生命現象に関わる高次生物機能の解明の研究を発展させるとともに、その成果を有用生物に移植する研究を行うことによって生物系システムの利用に貢献する。
シンクロトロン光研究センター	平成19年4月	光源加速器的開発からシンクロトロン光利用まで、放射光科学に関わる研究・教育を推進し、愛知県・公益財団法人科学技術交流財団等との地域・産学官連携のもと、当該分野における研究・開発推進の中心的役割を担う。
減災連携研究センター	平成24年1月	大規模地震、風水害等の自然災害及び自然災害による被害の軽減に関する学問分野間の連携研究を推進し、当該研究の成果を社会に還元するとともに、当該研究及び減災に係る実践活動を推進する人材を育成し、地域協働による減災のための社会連携を実践する。
細胞生理学研究センター	平成24年4月	基礎生物学的な視点から創薬科学及び先端医療と連携して新しい細胞生理学を一体的かつ先駆的に進めるため、創薬基盤技術開発等を推進する細胞生理学を中心とした基礎生物学分野に係る教育・研究を行う。
脳とこころの研究センター	平成25年12月	脳疾患に係わる研究施設や企業が戦略的かつ学際的に連携し（コンソーシアムの構築）、大規模な脳の多面的データを前方向的に蓄積する（コホートの確立）。コホートとコンソーシアムの二大基盤に基づき、脳疾患を克服する次世代創薬開発拠点の形成を目指す。
ナショナルコンポジットセンター	平成26年1月	これまで海外でしか実施できなかった航空機や自動車などの実物大の大型の複合材部材の試作・評価等を国内で可能とする大型プレス設備と、耐雷、耐火・耐炎試験装置をパッケージした世界でも類のない拠点として、ものづくり産業の国際競争力強化への貢献を行う。
予防早期医療創成センター	平成27年7月	予防早期医療に関わる広範で複合的な研究課題に対し、工学や医学等、分野を超えた連携や、産学官の連携により、多面的な観点で長期的な融合研究に取り組む。
男女共同参画センター	平成29年7月	男女共同参画推進に関して重要であるポジティブアクションに関すること、ジェンダー差別・格差の是正、国内外の施策調査研究、ジェンダー教育及び研究に関すること等に取り組み、男女共同参画推進体制のさらなる拡充を目指す。
低温プラズマ科学研究センター*1	平成31年4月	低温プラズマに関する研究者を集結し、高精度なプラズマ計測装置及び多様なプラズマ発生装置を有するプラズマ科学プラットフォームを基盤として、さらなる研究の深化及び新領域の開拓を進めるとともに、この分野の教育研究を行う大学教員、研究者等の共同利用に供する。
数理・データ科学教育研究センター	令和元年12月	名古屋大学における数理・データ科学に係る教育の強化及び研究の高度化並びに学内外の組織及び研究者との連携を推進することを目的とする。

注 *1は文部科学省認定による共同利用・共同研究拠点。
*2は文部科学省認定による教育関係共同利用拠点。

共同利用・共同研究拠点

部局名	設置年月	設置目的
情報基盤センター	平成21年4月	高度情報化社会における中核大学として教育・研究情報基盤環境の高度化を図り、名古屋大学の情報化の推進、学際大規模情報基盤の全国利用・共同研究拠点として日本の計算機科学・計算科学の発展に貢献する。

注 共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

未来材料・システム研究所、宇宙地球環境研究所は附属研究所の欄を、低温プラズマ科学研究センターは学内共同教育研究施設等の欄を参照。

総合保健体育科学センター

設置年月	設置目的
昭和50年4月	健康・スポーツに関する教育・研究を行うとともに、学生・職員の健康管理、健康増進に関する専門的業務を行う。

国際高等研究機構

部局名	設置年月	設置目的
高等研究院	平成14年4月	文理の壁を越えて世界最高水準の基礎研究を推進し、その成果を学内外に還元するとともに、学際的な視点から若手研究者の組織的な育成・自立支援を行う。
トランスフォーマティブ生命分子研究所	平成25年4月	生命科学・技術を根底から変える革新的機能分子「トランスフォーマティブ生命分子」を生み出すとともに、化学ー生物学の新融合分野を先導する次世代研究者等を育成する。
素粒子宇宙起源研究所	平成22年4月	素粒子物理学、宇宙物理学の理論及び実験研究、さらには関連する数理論物理学や理論計算物理学の研究を結集し、素粒子及び宇宙の起源を解明する。

未来社会創造機構

部局名	設置年月	設置目的
モビリティ社会研究所	平成28年4月 (改組：平成31年4月)	新たな学域としてのモビリティ学の創造、それに基づくイノベーションの創出及びイノベティブ人材の育成の循環的かつ持続的な実現を推進することを目的とする。
ナノライフシステム研究所	平成30年10月	ものづくり、ナノテクノロジー及びライフサイエンスに関する分野融合研究を推進するとともに、社会的価値を創造できる人材を育成することを目的とする。
マテリアルイノベーション研究所	平成30年10月	マテリアル領域におけるイノベーションに貢献するとともに、産学官連携による社会的価値の創造を行うことを目的とする。
社会イノベーションデザイン学センター	平成26年4月	将来あるいは現在の社会と直接対峙し、社会課題の本質を明らかにするとともに社会ニーズを抽出し、社会ニーズから技術的及び制度的解決手段のデザイン、実証、実装・市場化を実践する。この実践を通し、社会イノベーションデザイン学を構築することを目的とする。

アジア共創教育研究機構

設置年月	設置目的
平成29年4月	本学が「アジアのハブ大学」を目指して形成してきた国際ネットワーク、学術的知見等を生かし、アジア諸国をはじめとする国際社会における課題解決への貢献及び学術的研究の展開を図るため、関連する部局の連携を促進し、分野融合及び新たな学問領域の形成に資することを目的とする。



4 役員・教職員数

役員等数

令和2年5月1日現在

▶東海国立大学機構役員

区 分		男 性	女 性	合 計
機構長		1		1
大学統括理事・副機構長		1		1
理事	(常勤)	2		2
	事務局長	1		1
	(非常勤)	1	1	2
監事	(常勤)	1		1
	(非常勤)		1	1
副理事		<3>		<3>
機構長補佐		<11>	<2>	<13>
合 計		7	2	9
		<14>	<2>	<16>

注 < >は兼務。役員は機構長、理事、監事。

▶名古屋大学執行部

区 分		男 性	女 性	合 計
総 長		1		1
副総長		9	1	10
運営局長		1		1
合 計		11	1	12

教職員数 (大学)

区 分	教 授			准教授			講 師			助 教			助 手			研究員			小 計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
名古屋大学本部運営局 管理部																					
教育推進部																					
研究協力部																					
情報推進部																					
附属図書館事務部																					
運営支援組織 学術研究・産学官連携推進本部																					
国際機構																					
情報連携推進本部																					
環境安全衛生推進本部																					
教育基盤連携本部																					
施設・環境計画推進室																					
核燃料管理施設																					
ハラスメント相談センター																					
災害対策室																					
動物実験支援センター																					
学生支援センター																					
Development Office																					
人文学研究科・文学部																					
教育発達科学研究科・教育学部																					
法学研究科・法学部																					
経済学研究科・経済学部																					
文系事務部																					
情報学研究科・情報学部																					
理学研究科・理学部																					
医学系研究科・医学部																					
医学部附属病院																					
工学研究科・工学部																					
生命農学研究科・農学部																					
国際開発研究科																					

教職員数（機構）

令和2年5月1日現在

区 分	事務職員・技術職員		
	男 性	女 性	計
東海国立大学機構事務局			
総務部	27	27	54
経営企画部	27	20	47
教育戦略部	4	8	12
研究戦略部	7	1	8
施設統括部	36	7	43
情報推進部	15	4	19
図書館事務局	2	11	13
経理事務センター	23	30	53
監査室	5	1	6
合 計	146	109	255

令和2年5月1日現在

区 分	専門職			リサーチ・アドミニストレーター			附属学校教員			事務職員・技術職員			合 計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
名古屋大学本部運営局															
管理部		2	2							75	45	120	75	47	122
教育推進部										31	35	66	31	35	66
研究協力部										23	30	53	23	30	53
情報推進部										9	2	11	9	2	11
附属図書館事務局										14	36	50	14	36	50
運営支援組織 学術研究・産学官連携推進本部				5 (18)	8 (6)	13 (24)							7 (20)	8 (6)	15 (26)
国際機構	(1)	3 (1)	3 (2)										6 (16)	12 (17)	18 (33)
情報連携推進本部													5		5
環境安全衛生推進本部													2	1	3
教育基盤連携本部													4	1 (1)	5 (1)
施設・環境計画推進室													2		2
核燃料管理施設														1	1
ハラスメント相談センター		(1)	(1)										1	(1)	(1)
災害対策室													1		1
動物実験支援センター													1		1
学生支援センター		(3)	(3)										2 (1)	2 (4)	4 (5)
Development Office										3	2	5	3	2	5
人文学研究科・文学部													72 (1)	35 (2)	107 (3)
教育発達科学研究科・教育学部							18	17	35				40	27	67
法学研究科・法学部													36 (10)	15 (6)	51 (16)
経済学研究科・経済学部													30	9	39
文系事務局										18	18	36	18	18	36
情報学研究科・情報学部										4	8	12	81 (19)	13 (1)	94 (20)
理学研究科・理学部										10	21	31	118 (25)	36 (14)	154 (39)
医学系研究科・医学部										94 (6)	60 (6)	154 (6)	266 (81)	111 (19)	377 (100)
医学部附属病院		(1)	(1)							222 (58)	1,119 (84)	1,341 (142)	320 (236)	1,144 (141)	1,464 (377)
工学研究科・工学部										15	24	39	297 (49)	35 (5)	332 (54)
生命農学研究科・農学部										8	9	17	108 (8)	25 (1)	133 (9)
国際開発研究科													16 (1)	7 (2)	23 (3)

4 役員・教職員数

区 分	教 授			准教授			講 師			助 教			助 手			研究員			小 計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
多元数理科学研究科	25		25	16	2	18	1		1	4 (1)		4 (1)							46 (1)	2	48 (1)
環境学研究科	38	1	39	30 (1)	8 (1)	38 (2)	2 (1)		2 (1)	8 (2)	5 (1)	13 (3)				(6)	(2)	(8)	78 (10)	14 (4)	92 (14)
創薬科学研究科	7		7	3		3	1		1	6	1 (1)	7 (1)				(4)		(4)	17 (4)	1 (1)	18 (5)
教養教育院	2		2	1 (8)	1 (1)	2 (9)	2 (1)	1	3 (1)										5 (9)	2 (1)	7 (10)
博士課程教育推進機構						(1) (1)						(1) (1)									(2) (2)
アジアサテライトキャンパス学院			(1) (1)	(4)	(1)	(5)			(2) (2)	(3)		(3)								(7)	(4) (11)
環境医学研究所	7	1	8				2 (1)	1	3 (1)	7 (2)	4 (5)	11 (7)						(1) (1)	16 (3)	6 (6)	22 (9)
未来材料・システム研究所	22 (6)		22 (6)	13 (4)	2	15 (4)	2 (2)		2 (2)	9 (7)	3	12 (7)				(16)	(2)	(18)	46 (35)	5 (2)	51 (37)
宇宙地球環境研究所	14	1	15	14 (3)	1	15 (3)	4		4	6 (11)		6 (5)				(6)	(1)	(7)	38 (20)	2 (6)	40 (26)
研究所事務部																					
アイソトープ総合センター	1		1	2		2		1	1										3	1	4
遺伝子実験施設	2		2	1		1	1		1		1	1							4	1	5
物質科学国際研究センター	2	1	3	1		1	2 (1)		2 (1)	5	1	6							10 (1)	2	12 (1)
農学国際教育研究センター	1		1	1	1	2					1	1							2	2	4
博物館	2		2	1	2	3	2		2							(1)		(1)	5 (1)	2	7 (1)
心の発達支援研究実践センター	2 (1)	1	3 (1)	1		1		1	1		1 (1)	1 (1)						(1) (1)	3 (1)	3 (2)	6 (3)
法政国際教育協力研究センター	2		2																2		2
生物機能開発利用研究センター	4	1	5	1		1	(1)		(1)	1 (1)	1	2 (1)						(1) (1)	6 (2)	2 (1)	8 (3)
シンクロtron光研究センター	2		2	2 (2)		2 (2)				2		2							6 (2)		6 (2)
減災連携研究センター	5 (3)		5 (3)	2 (1)	(1)	2 (2)				1		1				(4)		(4)	8 (8)	(1)	8 (9)
細胞生理学研究センター	1		1	1		1				1		1						(1) (1)	3 (1)		3 (1)
脳とこころの研究センター	2 (1)		2 (1)	1 (1)		1 (1)													3 (2)		3 (2)
ナショナルコンポジットセンター	1		1	1 (2)		1 (2)				1		1						(2) (2)	3 (2)	3 (2)	3 (4)
予防早期医療創成センター	2		2 (1)																2		2
男女共同参画センター		1	1		1	1						(1) (1)								2 (1)	2 (1)
低温プラズマ科学研究センター	2 (5)		2 (5)	1 (2)	(1)	1 (3)		(1)	(1)	1 (1)		1 (1)							4 (8)	(2)	4 (10)
数理・データ科学教育研究センター	1 (1)		1 (1)																1 (1)		1 (1)
情報基盤センター	4		4	4		4				3	1	4				(2)		(2)	11 (2)	1	12 (2)
総合保健体育科学センター	9 (1)	1	10 (1)	3	2	5				1		1 (1)							13 (1)	3 (1)	16 (2)
高等研究院				2	1	3	(1)		(1)	2 (19)		2 (10)							4 (20)	1 (10)	5 (30)
トランスフォーマティブ生命分子研究所	7 (1)		7 (1)	(10)	(1)	(11)	(4)	(3)	(7)	(4)	(1)	(5)				(16)	(6)	(22)	7 (35)		7 (46)
素粒子宇宙起源研究所	2		2	4 (2)	2	6				2 (3)		2						(1)	8 (5)	2 (1)	10 (6)
未来社会創造機構	8 (10)		8 (10)	2 (12)		2 (14)		(2)	(2)	1 (14)		1 (5)				(3)	(4)	(7)	11 (39)		11 (52)
アジア共創教育研究機構	4	1	5									(1) (1)							4	1 (1)	5 (1)
イノベーション戦略室	1 (1)		1 (1)																1 (1)		1 (1)
全学技術センター																					
合 計	560 (69)	61 (6)	621 (75)	419 (83)	91 (16)	510 (99)	134 (78)	41 (32)	175 (110)	295 (259)	74 (104)	369 (363)	1	1	2	(115)	(40)	(155)	1,409 (604)	268 (198)	1,677 (802)

注 () は任期付正職員 (コ・メディカル、育休代替、特任教授、寄附講座教授、病院教授、リサーチ・アドミニストレーター等) を示し、外数。

区 分	専門職			リサーチ・アドミニストレーター			附属学校教員			事務職員・技術職員			合 計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
多元数理科学研究科													46 (1)	2	48 (1)
環境学研究科										4	5	9	82 (10)	19 (4)	101 (14)
創薬科学研究科										2	3	5	19 (4)	4 (1)	23 (5)
教養教育院													5 (9)	2 (1)	7 (10)
博士課程教育推進機構														(2)	(2)
アジアサテライトキャンパス学院													(7)	(4)	(11)
環境医学研究所													16 (3)	6 (6)	22 (9)
未来材料・システム研究所													46 (35)	5 (2)	51 (37)
宇宙地球環境研究所													38 (20)	2 (6)	40 (26)
研究所事務部										7	5	12	7	5	12
アイソトープ総合センター													3	1	4
遺伝子実験施設													4	1	5
物質科学国際研究センター													10 (1)	2	12 (1)
農学国際教育研究センター													2	2	4
博物館													5 (1)	2	7 (1)
心の発達支援研究実践センター													3 (1)	3 (2)	6 (3)
法政国際教育協力研究センター													2		2
生物機能開発利用研究センター													6 (2)	2 (1)	8 (3)
シンクロtron光研究センター													6 (2)		6 (2)
減災連携研究センター													8 (8)	(1)	8 (9)
細胞生理学研究センター													3	(1)	3 (1)
脳とこころの研究センター													3 (2)		3 (2)
ナショナルコンポジットセンター													3 (2)	(2)	3 (4)
予防早期医療創成センター													2	(1)	2 (1)
男女共同参画センター														2 (1)	2 (1)
低温プラズマ科学研究センター													4 (8)	(2)	4 (10)
数理・データ科学教育研究センター													1 (1)		1 (1)
情報基盤センター													11 (2)	1	12 (2)
総合保健体育科学センター											5	5	13 (1)	8 (1)	21 (2)
高等研究院													4 (20)	1 (10)	5 (30)
トランスフォーマティブ生命分子研究所													7 (35)	(11)	7 (46)
素粒子宇宙起源研究所													8 (5)	2 (1)	10 (6)
未来社会創造機構													11 (39)	(13)	11 (52)
アジア共創教育研究機構													4	1 (1)	5 (1)
イノベーション戦略室													1 (1)		1 (1)
全学技術センター										118	33	151	118	33	151
合 計	(1)	5 (6)	5 (7)	5 (18)	8 (6)	13 (24)	18	17	35	657 (64)	1,460 (84)	2,117 (148)	2,089 (687)	1,758 (294)	3,847 (981)

1 学生数

学部等学生数

令和2年5月1日現在

区 分	学部学生			科目等履修生			聴講生			研究生等			合 計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
文学部†	230	346	576	3	1	4	2	1	3	9	25	34	244	373	617
教育学部†	122	196	318		1	1	1		1	1	3	4	124	200	324
法学部†	426	264	690							2	5	7	428	269	697
経済学部†	672	283	955	1		1	1		1	2	7	9	676	290	966
情報学部†	471	108	579							6	3	9	477	111	588
情報文化学部†*	18	1	19										18	1	19
理学部	966	257	1,223	1		1	3		3	6	7	13	976	264	1,240
医学部†	732	784	1,516							38	10	48	770	794	1,564
工学部†	2,641	319	2,960				2		2	12	7	19	2,655	326	2,981
農学部	423	326	749							5	5	10	428	331	759
国際教育交流センター											2	2		2	2
国際言語センター										6	11	17	6	11	17
宇宙地球環境研究所											1	1		1	1
合 計	6,701	2,884	9,585	5	2	7	9	1	10	87	86	173	6,802	2,973	9,775

注 †は第3年次編入入学を行っている学部。
*は平成29年度から学生募集停止。
国際言語センターの研究生等は日本語研修生1名を含む。
上記学生の他に愛知学長懇話会による単位互換履修生(特別聴講学生)10 (男子2、女子8)名が在学。

大学院学生数

令和2年5月1日現在

区 分	博 士 課 程									医学博士課程			専門職学位課程			研究生等			合 計		
	前期課程			後期課程			小 計			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計												
人文学研究科†	74	171	245	62	99	161	136	270	406							15	8	23	151	278	429
教育発達科学研究科†	35	55	90	60	90	150	95	145	240							5	3	8	100	148	248
法学研究科†	41	46	87	25	27	52	66	73	139				55	37	92	22	18	40	143	128	271
経済学研究科†	61	45	106	37	16	53	98	61	159							1	1	2	99	62	161
情報学研究科	266	65	331	85	28	113	351	93	444							5		5	356	93	449
理学研究科	311	92	403	127	32	159	438	124	562							3	1	4	441	125	566
医学系研究科†	71	96	167	24	48	72	95	144	239	502	200	702				8	11	19	605	355	960
工学研究科†	1,261	133	1,394	313	42	355	1,574	175	1,749							5	6	11	1,579	181	1,760
生命農学研究科†	183	162	345	68	50	118	251	212	463							1	5	6	252	217	469
国際開発研究科	36	68	104	57	56	113	93	124	217							3	2	5	96	126	222
多元数理科学研究科†	101	9	110	54	2	56	155	11	166							3		3	158	11	169
環境学研究科†	202	107	309	75	55	130	277	162	439							21	15	36	298	177	475
創薬科学研究科	45	27	72	21	4	25	66	31	97							2		2	68	31	99
文学研究科†*2	1		1	12	20	32	13	20	33										13	20	33
国際言語文化研究科†*2				7	12	19	7	12	19										7	12	19
情報科学研究科*2	1		1	17	2	19	18	2	20										18	2	20
人間情報学研究科*1		1	1					1	1											1	1
合 計	2,689	1,077	3,766	1,044	583	1,627	3,733	1,660	5,393	502	200	702	55	37	92	94	70	164	4,384	1,967	6,351

注 †は社会人特別選抜を実施している研究科。
*1は平成15年度から学生募集停止
*2は平成29年度から学生募集停止
医学系研究科博士前期課程は修士課程を含む。

教育学部附属学校生徒数

令和2年5月1日現在

区 分	入学定員	学級数	生徒数
中学校	80	6	238
高等学校	120	9	359
合 計	200	15	597

単位互換制度に基づく交流学生数

令和元年度

協定締結校		交流学生数							
本学大学院	他大学大学院	派遣				受入			
		修士		博士		修士			博士
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	通年	春学期 秋学期
人文学研究科	南山大学大学院人間文化研究科	1							
法学研究科	南山大学大学院法務研究科	2							
経済学研究科	名城大学大学院経営学研究科	1	2						
経済学研究科	名古屋市立大学大学院経済学研究科	1		1				5	
情報学研究科	南山大学大学院理工学研究科	14				3			
理学研究科	総合研究大学院大学生命科学研究科								2
工学研究科	岐阜大学大学院自然科学技術研究科						6		
工学研究科	名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科						3		
多元数理科学研究科	京都大学大学院理学研究科				1				
合 計		19	2	1	1	3	9	5	0 2

注 通年は集中講義を含む。

2 入学状況

学部入学状況

令和2年4月1日現在

学 部	募集人員	志願者数	入学者数		
			男子	女子	計
文学部	125	304 (30)	50 (2)	77 (1)	127 (3)
教育学部	65	208 (7)	22 (2)	47 (1)	69 (3)
法学部	150	328 (16)	88	63 (1)	151 (1)
経済学部	205	525 (30)	154 (2)	56	210 (2)
情報学部	135	421 (28)	116 (2)	26	142 (2)
理学部	270	703 (29)	228 (3)	53	281 (3)
医学部	307	918 (9)	137 (1)	186 (1)	323 (2)
工学部	680	1,743 (58)	602 (5)	91 (2)	693 (7)
農学部	170	398 (14)	107 (4)	72 (1)	179 (5)
合 計	2,107	5,548 (221)	1,504 (21)	671 (7)	2,175 (28)

注 ()内は外国人留学生を示し、内数。

大学院入学状況

令和2年4月1日現在

研究科	博士前期課程・修士課程					博士後期課程・医学博士課程				
	入学定員	志願者数	入学者数			入学定員	志願者数	入・進学者数		
			男子	女子	計			男子	女子	計
人文学研究科	104	256	34 (15)	68 (45)	102 (60)	61	58	15 (6)	15 (11)	30 (17)
教育発達科学研究科	54	94	13 (1)	29 (10)	42 (11)	31	53	12 (1)	19 (6)	31 (7)
法学研究科	35	33	8 (4)	5 (4)	13 (8)	17	9	3 (2)	2 (2)	5 (4)
経済学研究科	44	225	22 (15)	16 (15)	38 (30)	22	5	4	1	5 (0)
情報学研究科	144	328	128 (23)	33 (15)	161 (38)	43	25	20 (8)	3 (1)	23 (9)
理学研究科	171	305	143 (3)	40	183 (3)	72	44	34 (1)	9 (1)	43 (2)
医学系研究科	78	101	33 (1)	46 (8)	79 (9)	178	222	125 (2)	52 (11)	177 (13)
工学研究科	603	891	629 (45)	62 (17)	691 (62)	143	86	69 (13)	13 (10)	82 (23)
生命農学研究科	151	195	89 (4)	72 (5)	161 (9)	42	21	14 (2)	7 (1)	21 (3)
国際開発研究科	44	68	15 (10)	26 (14)	41 (24)	22	13	5 (5)	2 (2)	7 (7)
多元数理科学研究科	47	126	45 (4)	3 (1)	48 (5)	30	18	14 (1)		14 (1)
環境学研究科	127	185	77 (8)	42 (13)	119 (21)	58	22	9 (2)	9 (5)	18 (7)
創薬科学研究科	32	60	27	9	36 (0)	10	13	12	1	13 (0)
合 計	1,684	2,988	1,283 (133)	465 (147)	1,748 (280)	729	589	336 (43)	133 (50)	469 (93)

注 ()は外国人留学生を示し、内数。

法学研究科の下段は専門職学位課程（法科大学院）。

令和元年10月入学のM1・D1及びM1・D1に原級留置されている学生は除く。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、渡日できていない留学生の入学日を変更する可能性があります。

2 入学状況

出身高等学校所在都道府県別入学者状況(学部)

令和2年4月1日現在

都道府県		学部学生		
		男子	女子	計
北海道		13 (0.86%)	4 (0.60%)	17 (0.78%)
東北	青森県	0	0	0
	岩手県	1	0	1
	宮城県	3	0	3
	秋田県	1	0	1
	山形県	1	0	1
	福島県	1	0	1
小計		7 (0.47%)	0 (0.00%)	7 (0.32%)
関東	茨城県	12	1	13
	栃木県	5	4	9
	群馬県	8	2	10
	埼玉県	12	6	18
	千葉県	18	4	22
	東京都	28	9	37
	神奈川県	21	4	25
小計		104 (6.91%)	30 (4.47%)	134 (6.16%)
北陸・甲信越	新潟県	6	2	8
	富山県	27	7	34
	石川県	22	7	29
	福井県	34	9	43
	山梨県	7	3	10
	長野県	29	16	45
小計		125 (8.31%)	44 (6.56%)	169 (7.77%)
東海	岐阜県	115	57	172
	静岡県	108	51	159
	愛知県	721	372	1,093
	三重県	78	41	119
小計		1,022 (67.95%)	521 (77.65%)	1,543 (70.94%)

都道府県		学部学生		
		男子	女子	計
近畿	滋賀県	16	4	20
	京都府	18	7	25
	大阪府	20	6	26
	兵庫県	27	7	34
	奈良県	17	5	22
	和歌山県	10	4	14
小計		108 (7.18%)	33 (4.92%)	141 (6.48%)
中国	鳥取県	4	1	5
	島根県	3	1	4
	岡山県	19	5	24
	広島県	10	10	20
	山口県	5	1	6
小計		41 (2.73%)	18 (2.68%)	59 (2.71%)
四国	徳島県	11	2	13
	香川県	6	1	7
	愛媛県	8	3	11
	高知県	5	1	6
小計		30 (1.99%)	7 (1.04%)	37 (1.70%)
九州・沖縄	福岡県	13	1	14
	佐賀県	1	2	3
	長崎県	2	1	3
	熊本県	4	2	6
	大分県	0	0	0
	宮崎県	6	0	6
	鹿児島県	4	0	4
	沖縄県	0	0	0
小計		30 (1.99%)	6 (0.89%)	36 (1.66%)
その他	高卒認定	3	1	4
	高専	0	0	0
	外国等	21	7	28
小計		24 (1.60%)	8 (1.19%)	32 (1.47%)
合計		1,504	671	2,175

Ⓐ北海道17人(0.78%)

Ⓑ東北7人(0.32%)

Ⓒ関東134人(6.16%)

Ⓓ北陸・甲信越169人(7.77%)

Ⓔ東海1,543人(70.94%)

Ⓕ近畿141人(6.48%)

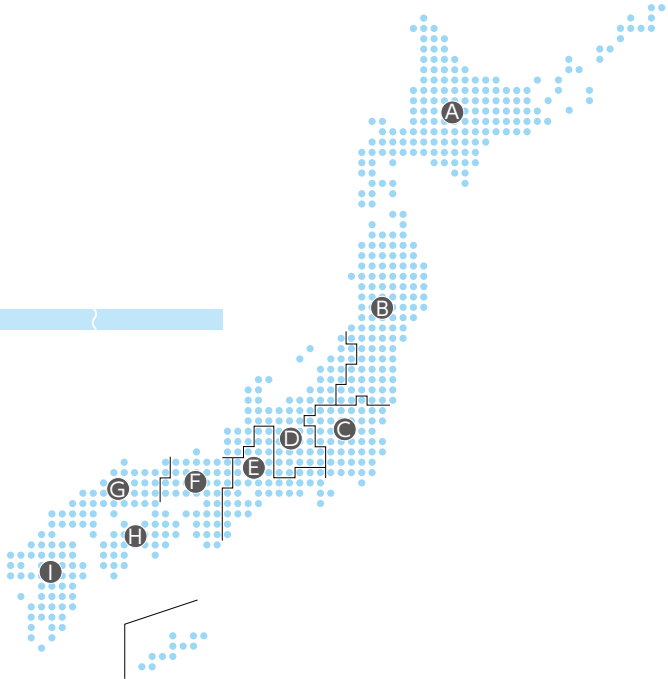
Ⓖ中国59人(2.71%)

Ⓗ四国37人(1.70%)

Ⓙ九州・沖縄36人(1.66%)

その他32人(1.47%)

男子 女子



3 卒業・学位授与者数

学部卒業者数

区 分	令和元年度			累計	旧制
	男子	女子	計		
文学部	53 (1)	83 (2)	136 (3)	8,472	185
教育学部	23 (1)	53 (2)	76 (3)	4,111	
法学部	98 (1)	67 (3)	165 (4)	10,198	228
経済学部	129 (5)	87 (3)	216 (8)	13,447	310
情報文化学部	70 (1)	23 (0)	93 (1)	2,081	
理学部	210 (5)	60 (4)	270 (9)	13,564	349
医学部 (医学科)	92 (1)	28 (0)	120 (1)	6,437	1,437
医学部 (保健学科)	49 (0)	156 (1)	205 (1)	4,129	
工学部	693 (20)	82 (4)	775 (24)	40,572	1,643
農学部	94 (1)	85 (3)	179 (4)	9,473	
合 計	1,511 (36)	724 (22)	2,235 (58)	112,484	4,152

注 ()は外国人留学生を示し、内数。

旧制卒業者は名古屋帝国大学創設(昭和14年)以降の累計。

学位授与者数

区 分	修 士				博 士							
	令和元年度			累 計	課 程				論 文			
	男子	女子	計		男子	女子	計	累 計	男子	女子	計	累 計
人文学研究科	28 (16)	74 (51)	102 (67)	194	1		1 (0)	1			0	0
文学研究科 ※2	2		2 (0)	2,270	7 (4)	6 (3)	13 (7) 〈12〉	466			0	156
教育発達科学研究科	15 (2)	28 (9)	43 (11)	1,545	6	9	15 (0) 〈8〉	271	1		1 〈1〉	141
法学研究科	17 (15)	23 (21)	40 (36)	1,338	5 (2)	3 (3)	8 (5) 〈3〉	126		1	1 〈1〉	68
経済学研究科	27 (13)	19 (17)	46 (30)	1,265	7 (2)	6 (4)	13 (6) 〈2〉	282			0	94
情報学研究科	119 (14)	28 (13)	147 (27)	274	11 (4)	3 (1)	14 (5)	14			0	0
理学研究科	148 (5)	41 (3)	189 (8)	6,940	26 (1)	6 (1)	32 (2) 〈5〉	1,867	2	1	3 〈2〉	837
医学系研究科	37 (7)	47 (9)	84 (16)	1,524	97 (8)	35 (6)	132 (14) 〈59〉	4,078	6	4	10 〈5〉	3,506
工学研究科	591 (44)	64 (22)	655 (66)	25,151	75 (25)	13 (9)	88 (34) 〈20〉	3,211	1		1 〈1〉	1,776
生命農学研究科	88 (6)	63 (8)	151 (14)	5,313	14 (5)	12 (8)	26 (13) 〈1〉	1,290	2		2	539
国際開発研究科	24 (13)	28 (22)	52 (35)	1,779	9 (6)	9 (6)	18 (12) 〈3〉	393	1	1	2 〈1〉	23
多元数理科学研究科	43 (2)	2 (1)	45 (3)	969	13 (1)		13 (1) 〈1〉	139			0	11
国際言語文化研究科 ※2		3	3 (0)	938	3	9 (5)	12 (5) 〈9〉	217			0	22
環境学研究科	75 (10)	50 (31)	125 (41)	2,437	14 (4)	7 (3)	21 (7) 〈3〉	451	2		2	84
情報科学研究科 ※2	1 (1)		1 (1)	1,753	12 (8)	2 (1)	14 (9) 〈7〉	249			0	17
創薬科学研究科	26	11 (1)	37 (1)	198	8		8 (0) 〈1〉	34	1		1	1
人間情報学研究科 ※1			0 (0)	782			0 (0)	147			0	25
合 計	1,241 (148)	481 (208)	1,722 (356)	54,670	308 (70)	120 (50)	428 (120) 〈134〉	13,236	16	7	23 〈11〉	7,300

区 分	博 士 合 計					専門職学位課程				旧 制	
	令和元年度				累 計	令和元年度			累 計		
	男子	女子	計			男子	女子	計			
人文学研究科	1		1	(0)	〈0〉	1					
文学研究科 ※2	7 (4)	6 (3)	13	(7)	〈12〉	622					6
教育発達科学研究科	7	9	16	(0)	〈9〉	412					
法学研究科	5 (2)	4 (3)	9	(5)	〈4〉	194	20	8	28	860	9
経済学研究科	7 (2)	6 (4)	13	(6)	〈2〉	376					12
情報学研究科	11 (4)	3 (1)	14	(5)	〈0〉	14					
理学研究科	28 (1)	7 (1)	35	(2)	〈7〉	2,704					223
医学系研究科	103 (8)	39 (6)	142	(14)	〈64〉	7,584					3,615
工学研究科	76 (25)	13 (9)	89	(34)	〈21〉	4,987					211
生命農学研究科	16 (5)	12 (8)	28	(13)	〈1〉	1,829					
国際開発研究科	10 (6)	10 (6)	20	(12)	〈4〉	416					
多元数理科学研究科	13 (1)		13	(1)	〈1〉	150					
国際言語文化研究科 ※2	3	9 (5)	12	(5)	〈9〉	239					
環境学研究科	16 (4)	7 (3)	23	(7)	〈3〉	535					
情報科学研究科 ※2	12 (8)	2 (1)	14	(9)	〈7〉	266					
創薬科学研究科	9		9	(0)	〈1〉	35					
人間情報学研究科 ※1			0	(0)	〈0〉	172					
合 計	324 (70)	127 (50)	451	(120)	〈145〉	20,536	20	8	28	860	4,076

注 ()は外国人留学生を示し、内数。なお、博士については、大学院博士後期課程在籍時に外国人留学生であった者を計上。

〈 〉は博士後期課程を満期退学後に学位を取得した者を示し、内数。

旧制学位は名古屋医科大学設置（昭和6年）以降の累計。

※1は平成15年度から学生募集停止。※2は平成29年度から学生募集停止。

4 卒業・修了後の状況

学部卒業後の状況

令和2年5月1日現在

区 分	進学(大学院)			就 職			その他			合 計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
文学部	10	6	16	39	76	115	4	1	5	53	83	136
教育学部	6	8	14	16	41	57	1	4	5	23	53	76
法学部	14	10	24	72	54	126	12	3	15	98	67	165
経済学部	4	1	5	119	83	202	6	3	9	129	87	216
情報文化学部	28	2	30	38	19	57	4	2	6	70	23	93
理学部	158	47	205	40	7	47	12	6	18	210	60	270
医学部 (医学科)				81	28	109	11		11	92	28	120
医学部 (保健学科)	26	27	53	21	129	150	2		2	49	156	205
工学部	607	57	664	60	21	81	26	4	30	693	82	775
農学部	75	59	134	11	24	35	8	2	10	94	85	179
合 計	928	217	1,145	497	482	979	86	25	111	1,511	724	2,235

就職者の産業別就職状況

令和2年5月1日現在

分 類	学 部			文学部			教育学部			法学部			経済学部			情報文化学部			理学部		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
農業・林業																1		1			
建設業	1		1		1	1				1	1	2	2		2					1	1
製造業	5	15	20	2	4	6				15	11	26	38	23	61	11	5	16	5	1	6
電気・ガス・熱供給・水道業	1	2	3							1	1	2	4	2	6						
情報通信業	9	15	24	2	5	7				5	2	7	17	12	29	16	9	25	14		14
運輸業・郵便業	1	1	2		2	2				4	5	9	5	2	7	1		1			
卸売・小売業		2	2	3	3	6				4	2	6	4	4	8	1	1	2	4	1	5
金融・保険業	3	2	5	2	5	7				12	8	20	18	10	28		1	1	2	2	4
不動産業・物品賃貸業										3	1	4	1	2	3	1	1	2			
学術研究・専門技術サービス業	5	3	8							1	2	3	6	15	21	1		1	2		2
宿泊業・飲食サービス業				1		1				1	1	1							1		1
生活関連サービス業・娯楽業	1	1	2							2		2	1		1	1		1			
教育・学習支援業	3	4	7	2	5	7				2		2	1	1	2	1		1	5	1	6
医療・福祉		1	1	1		1				1		1	1	1	2						
複合サービス事業				1		1							1		1						
サービス業	1	1	2		4	4				2	2	4	8		8	2		2	1		1
公務	9	29	38	2	12	14				19	17	36	7	9	16	1	2	3	5	1	6
その他										1	1	5	2	7	1	1		1	1		1
合 計	39	76	115	16	41	57				72	54	126	119	83	202	38	19	57	40	7	47

分 類	学 部			医学部(医学科)			医学部(保健学科)			工学部			農学部			合 計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
農業・林業																1		1
建設業				1		1				7	3	10		1	1	12	7	19
製造業				1	3	4				23	8	31	2	7	9	102	77	179
電気・ガス・熱供給・水道業										1	4	5				7	9	16
情報通信業					1	1				8	1	9	2	1	3	73	46	119
運輸業・郵便業										3		3	1	1	2	15	11	26
卸売・小売業				2	1	3				5	4	9	1		1	24	18	42
金融・保険業				1		1				4		4		2	2	42	30	72
不動産業・物品賃貸業																5	4	9
学術研究・専門技術サービス業										2		2	1	2	3	18	22	40
宿泊業・飲食サービス業																2	1	3
生活関連サービス業・娯楽業																5	1	6
教育・学習支援業										2		2		1	1	16	12	28
医療・福祉	81	28	109	15	118	133							1	1	2	100	149	249
複合サービス事業																2		2
サービス業										3		3	2	1	3	19	8	27
公務				1	6	7				2	1	3	1	7	8	47	84	131
その他																7	3	10
合 計	81	28	109	21	129	150				60	21	81	11	24	35	497	482	979

博士前期課程修了後の状況

令和2年5月1日現在

区 分	修了者			進学者			教 員						教員以外の専門的・技術的職業			その他の職業			その他		
							大学			大学以外											
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
人文学・文学研究科	30	74	104	12	10	22		1	1		4	4		2	2	11	27	38	7	30	37
教育発達科学研究科	15	28	43	5	8	13				5	1	6		4	4	2	6	8	3	9	12
法学研究科	17	23	40	5	3	8							3	7	10	6	5	11	3	8	11
経済学研究科	27	19	46	5	1	6							4	3	7	8	6	14	10	9	19
理学研究科	148	41	189	37	9	46				1		1	96	26	122	10	5	15	4	1	5
医学系研究科	37	47	84	5	8	13	2	3	5				18	20	38	9	9	18	3	7	10
工学研究科	591	64	655	48	10	58							477	41	518	42	5	47	24	8	32
生命農学研究科	88	63	151	11	5	16		1	1				61	42	103	13	11	24	3	4	7
国際開発研究科	24	28	52	5		5							2	3	5	7	11	18	10	14	24
多元数理科学研究科	43	2	45	11	1	12							16		16	9	1	10	7		7
国際言語文化研究科		3	3											1	1		1	1		1	1
環境学研究科	75	50	125	7	9	16				2	1	3	52	25	77	10	5	15	4	10	14
情報学・情報科学研究科	120	28	148	11	4	15				1		1	94	20	114	9	2	11	5	2	7
創薬科学研究科	26	11	37	11	1	12							14	8	22	1	1	2		1	1
合 計	1,241	481	1,722	173	69	242	2	5	7	9	6	15	837	202	1,039	137	95	232	83	104	187

博士後期課程・医学博士課程修了後の進路状況

令和2年5月1日現在

区 分	修了者・単位等認定による退学者			教 員						教員以外の専門的・技術的職業			その他の職業			特別研究員等に採用		
				大学			大学以外											
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
人文学・文学研究科	7	8	15	1	1	2		1	1	1		1	1	1	2			
教育発達科学研究科	8	15	23	1	2	3	1	1	2	2	3	5	1	3	4			
法学研究科	6	4	10	2		2					1	1						
経済学研究科	10	4	14	5	3	8				2		2					1	1
理学研究科	29	7	36				1		1	17	3	20	2		2			
医学系研究科	158	44	202	5	6	11	1		1	128	22	150	5	2	7			
工学研究科	82	14	96	5		5				62	6	68	2	1	3	1		1
生命農学研究科	15	14	29	1	3	4				8	5	13	2	1	3			
国際開発研究科	11	10	21	3	1	4	1		1	2		2	1		1			
多元数理科学研究科	17		17	1		1				3		3						
国際言語文化研究科	1	12	13		3	3								1	1			
環境学研究科	20	9	29		1	1				16	6	22		1	1			
情報学・情報科学研究科	23	9	32	4	3	7				16	2	18		1	1			
創薬科学研究科	7	1	8		1	1							7		7			
合 計	394	151	545	28	24	52	4	2	6	257	48	305	21	11	32	1	1	2

区 分	大学院研究生等			外国へ研究留学			帰国した留学生			その他		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
人文学・文学研究科								1	1	4	4	8
教育発達科学研究科								1	1	3	5	8
法学研究科										4	3	7
経済学研究科										3		3
理学研究科	1		1							8	4	12
医学系研究科				1		1				18	14	32
工学研究科							1	1	2	11	6	17
生命農学研究科										4	5	9
国際開発研究科								1	1	4	8	12
多元数理科学研究科										13		13
国際言語文化研究科							1		1		8	8
環境学研究科							2		2	2	1	3
情報学・情報科学研究科										3	3	6
創薬科学研究科												
合 計	1		1	1		1	4	4	8	77	61	138

1 ノーベル賞・文化勲章等各賞受賞者

ノーベル化学賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2001(平成13)年	野依 良治	キラル触媒による不斉水素化反応の研究	理学研究科教授(受賞時)
2008(平成20)年	下村 脩	緑色蛍光たんぱく質GFPの発見と開発	理学博士(名古屋大学)、元理学部助教授

ノーベル物理学賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2008(平成20)年	小林 誠	クォークが自然界に少なくとも三世代以上ある事を予言する、対称性の破れの起源の発見 明るく省エネルギーの白色光原を可能にした高輝度の青色発光ダイオードの発明	理学博士(名古屋大学)
2008(平成20)年	益川 敏英		理学博士(名古屋大学)、元理学部助手
2014(平成26)年	赤崎 勇		工学博士(名古屋大学)、元工学部教授
2014(平成26)年	天野 浩		工学博士(名古屋大学)、工学研究科教授(受賞時)

フィールズ賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
1990(平成2)年	森 重文	3次元代数多様体における極小モデルの存在証明	元理学部教授

ガードナー国際賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2020(令和2)年	竹市 雅俊	多細胞生物の形成に欠かせない細胞接着分子「カドヘリン」の発見とその機能の解明	理学部卒業、理学研究科修士課程修了

京都賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
1998(平成10)年	伊藤 清	諸科学への広範な応用をもたらした確率微分方程式論の創始による確率解析学への多大な貢献	元理学部助教授
2009(平成21)年	赤崎 勇	窒化ガリウムpn接合の先駆的実現による青色発光素子発展への貢献	工学博士(名古屋大学)、元工学部教授

日本国際賞受賞者

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2005(平成17)年	竹市 雅俊	細胞接着の分子機構解明における基本的貢献	理学部卒業、理学研究科修士課程修了
2019(平成31)年	岡本 佳男	らせん高分子の精密合成と医薬品等の実用的光学分割材料の開発への先駆的貢献	元工学研究科教授、特別招へい教授(受賞時)

文化勲章受章者

所属(在籍時)	氏名	専門	決定年月
医学部・総長	勝沼 精藏	血液学・航空医学	昭和29年11月
医学部	久野 寧	生理学	昭和38年11月
医学部	高橋 信次	放射線医学	昭和59年11月
理学研究科	野依 良治	反応有機化学	平成12年11月
理学部	中西 香爾	有機化学	平成19年11月
理学部	伊藤 清	数学	平成20年11月
理学研究科	小林 誠	素粒子物理学	平成20年11月
理学部	下村 脩	海洋生物学	平成20年11月
理学部	益川 敏英	素粒子物理学	平成20年11月
理学部	飯島 澄男	材料科学	平成21年11月
工学部	赤崎 勇	半導体電子工学	平成23年11月
未来材料・システム研究所	天野 浩	電子・電気材料工学	平成26年11月

文化功労者

所属(在籍時)	氏名	専門	決定年月
医学部・総長	勝沼 精藏	血液学・航空医学	昭和29年11月
総長	澁澤 元治	電気工学	昭和30年11月
理学部	柴田 雄次	無機化学	昭和37年11月
医学部	久野 寧	生理学	昭和38年11月
医学部	高橋 信次	放射線医学	昭和54年11月
理学部	平田 義正	天然物化学	平成 2年11月
理学部	森 重文	数学	平成 2年11月
理学研究科	野依 良治	有機化学	平成10年11月
理学部	中西 香爾	有機化学	平成11年11月
農学部	岸 義人	天然物有機化学	平成13年11月
理学研究科	小林 誠	素粒子物理学	平成13年11月
理学部	益川 敏英	素粒子物理学	平成13年11月
経済学部	塩野谷 祐一	経済哲学	平成14年11月
理学部	伊藤 清	数学	平成15年11月
工学部	赤崎 勇	半導体電子工学	平成16年11月

所属(在籍時)	氏 名	専 門	決定年月
理学研究科	竹市 雅俊	発生生物学	平成16年11月
理学部	下村 脩	海洋生物学	平成20年11月
遺伝子実験施設	杉浦 昌弘	植物分子生物学・植物ゲノム科学	平成21年11月
理学部	田中 靖郎	X線天文学・学術振興	平成22年11月
経済学部	小池 和男	労働経済学	平成26年11月
未来材料・システム研究所	天野 浩	電子・電気材料工学	平成26年11月
理学部	岡崎 恒子	分子生物学	平成27年11月
遺伝子実験施設	篠崎 一雄	植物分子生物学	平成28年11月
工学研究科	山本 尚	有機化学・合成化学・生体関連化学	平成30年11月
理学研究科	近藤 孝男	時間生物学	令和元年11月

日本学士院賞受賞者

恩賜賞

受賞年	氏 名	所属(在籍時)	受賞対象研究
昭和 2年 第17回	柴田 雄次	理学部	金属錯塩の分光化学的研究
昭和16年 第31回	久野 寧	医学部	人体発汗の研究
昭和25年 第40回	坂田 昌一	理学部	二中間子理論
昭和26年 第41回	外山 修之	工学部	油脂殊に海産動物油に関する研究
昭和31年 第46回	志方 益三	農学部	ポーラログラフイーの研究
昭和35年 第50回	山崎 一雄	理学部	醍醐寺五重塔の壁画
昭和42年 第57回	吉田 耕作	理学部	近代解析の研究
昭和45年 第60回	中村 榮孝	文学部	日鮮関係史の研究
昭和52年 第67回	高橋 信次	医学部	X 線による生体病理解剖の研究
昭和53年 第68回	伊藤 清	理学部	確率微分方程式の研究
平成 2年 第80回	中西 香爾	理学部	機能性天然有機化合物の構造および生体内機能発現に関する研究
平成11年 第89回	岸 義人	農学部	海洋天然化合物の有機化学的研究
平成26年 第104回	赤崎 勇	工学部	高品質GaN系窒化物半導体単結晶の創製とp-n接合青色発光デバイスの発明

注 恩賜賞は日本学士院賞を受賞した研究のうち特に優れた者に重ねて授与される。

日本学士院賞

受賞年	氏 名	所属(在籍時)	受賞対象研究
大正15年 第16回	勝沼 精藏	医学部・総長	オキシダーゼの組織学的研究
昭和 8年 第23回 †	小口 忠太	医学部	小口氏病の研究
昭和25年 第40回	名倉 重雄	医学部	所謂骨端炎の研究
昭和29年 第44回	中山 正	理学部	環論及び表現論に関する研究
昭和29年 第44回	小野 勝次	理学部	継電器式電気統計計算機の研究
昭和32年 第47回	野田 稲吉	工学部	合成雲母に関する研究
昭和33年 第48回	松村 博司	文学部	栄花物語の研究
昭和33年 第48回	菅原 健	理学部	水による物質移動循環機構の地球化学的研究
昭和38年 第53回	関口 春次郎	工学部	鋼の溶接棒ならびに炭酸ガス酸素アーク溶接法に関する研究
昭和41年 第56回	鷗高 重三	農学部	醗酵によるアミノ酸類の生成に関する研究
昭和43年 第58回	宮川 正澄	医学部	無菌動物の研究
昭和51年 第66回	山本 時男	理学部	魚類の性分化の遺伝学的・発生生理学的研究
昭和52年 第67回	平田 義正	理学部	微量天然有機物質の研究
昭和52年 第67回	香川 毓美	工学部	高分子電解質の研究 (共同研究)
昭和52年 第67回	永澤 満	工学部	高分子電解質の研究 (共同研究)
昭和55年 第70回	阿閉 吉男	文学部	ジンメル社会学の方法
昭和57年 第72回	八木 國夫	医学部	フラビン酵素に関する研究
平成 2年 第80回	森 重文	理学部	代数多様体の分類理論の研究
平成 3年 第81回	塩野谷 祐一	経済学部	価値理念の構造—効用対権利—
平成 3年 第81回	早川 幸男	理学部・学長	宇宙放射線の研究
平成 4年 第82回	大澤 省三	理学部	例外的遺伝暗号の発見とその進化学的意義の解明
平成 4年 第82回	石澤 宏矩	理学部	カイク脳神経ペプチドに関する化学的・分子生物学的研究 (共同研究)
平成 6年 第84回	井村 徹	工学部	金属塑性変形の超高電圧電子顕微鏡その場観察による研究 (共同研究)
平成 7年 第85回	野依 良治	理学部	不斉合成反応に関する研究
平成 8年 第86回	竹市 雅俊	理学研究科	動物細胞の接着因子カドヘリンの発見とその接着機構に関する研究
平成 9年 第87回	山寺 秀雄	理学部	金属錯体の分光学における山寺則の創始と配位構造の研究
平成14年 第92回	佐藤 彰一	文学研究科	修道院と農民—会計文書から見た中世形成期ロワール地方—
平成19年 第97回	山本 尚	工学研究科	有機典型元素化合物の高配位能を活用した化学反応性と物性の開拓(共同研究)
平成20年 第98回	永井 美之	医学部	パラミクソウイルス病原性の分子基盤の解明と新規発現ベクターの創出
平成20年 第98回	藤吉 好則	理学部	極低温電子顕微鏡の開発による膜タンパク質の構造決定
平成21年 第99回	安藤 隆徳	経済学研究科	フランス自由主義の成立—公共圏の思想史
平成24年 第102回	中西 聡	経済学研究科	海の富豪の資本主義—北前船と日本の産業化
平成25年 第103回	巽 和行	物質科学国際研究センター	還元系金属酵素活性中心の生物無機化学に関する研究
平成26年 第104回	近藤 孝男	理学研究科	シアノバクテリア概日時計の再構成と計時機構の研究
平成26年 第104回	岡本 佳男	工学研究科	らせん高分子の精密合成、構造、機能に関する研究
平成28年 第106回	宮本 憲一	経済学部	戦後日本公害史論

注 †は東宮御成婚記念賞受賞。

日本学士院エジンバラ公賞受賞者

受賞年	氏 名	所属	受賞対象研究
平成28年 第106回	松岡 信	生物機能開発利用研究センター	植物ホルモン・ジベレリンがもたらす種の保全確保と植物多様性ならびに食糧生産性向上に関する研究

1 主な教育・研究プログラム

大学教育のグローバル化のための体制整備

▶グローバル30 国際プログラム(International Programs) (学部)

プログラム	学部(学科)
自動車工学プログラム	工学部(電気電子情報工学科) 工学部(機械・航空宇宙工学科)
生物系プログラム	理学部(生命理学科) 農学部(応用生命科学科)
化学系プログラム	理学部(化学科)
物理系プログラム	工学部(化学生命工学科) 理学部(物理学科)
国際社会科学プログラム	法学部(法律・政治学科) 経済学部(経済学科、経営学科)
「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部(人文学科)

▶グローバル30 国際プログラム(International Programs) (博士前期課程)

プログラム	研究科
自動車工学プログラム	工学研究科
物理数理系プログラム	理学研究科 多元数理科学研究科
化学系プログラム	理学研究科 工学研究科
生物系プログラム	理学研究科 生命農学研究科 医学系研究科
経済・ビジネス国際プログラム	経済学研究科
言語学・文化研究プログラム	人文学研究科
「アジアの中の日本文化」プログラム	人文学研究科
環境土木工学プログラム	工学研究科 環境学研究科
地球環境科学プログラム	環境学研究科
理工学プログラム	工学研究科

▶グローバル30 国際プログラム(International Programs) (博士後期課程)

プログラム	研究科
物理数理系プログラム	理学研究科 多元数理科学研究科
化学系プログラム	理学研究科 工学研究科
生物系プログラム	理学研究科 生命農学研究科
医学系プログラム	医学系研究科
環境土木工学プログラム	工学研究科 環境学研究科
地球環境科学プログラム	環境学研究科
理工学プログラム	工学研究科

▶博士課程教育リーディングプログラム

類型・テーマ	プログラム	取扱担当部局	採択年度
複合領域型(環境)	グリーン自然科学国際教育研究プログラム	理学研究科 工学研究科 生命農学研究科	平成23年度
オンリーワン型	法制度設計・国際的制度移植専門家の養成プログラム	法学研究科	平成23年度
オールラウンド型	PhDプロフェッショナル登龍門	全研究科	平成24年度
複合領域型(横断的テーマ)	フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム	理学研究科 工学研究科	平成24年度
複合領域型(情報)	実世界データ循環学リーダー人材養成プログラム	情報学研究科 工学研究科 医学系研究科 経済学研究科	平成25年度
複合領域型(多文化共生社会)	「ウェルビーイングinアジア」実現のための 女性リーダー育成プログラム	国際開発研究科 教育発達科学研究科 生命農学研究科 医学系研究科	平成25年度

▶ジョイント・ディグリープログラム

専攻名	連携大学所在国	研究科
名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻	オーストラリア	医学系研究科
名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻	英国	理学研究科
名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻	スウェーデン	医学系研究科
名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻	タイ	生命農学研究科
名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	ドイツ	医学系研究科
名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学専攻	オーストラリア	生命農学研究科

▶卓越大学院プログラム

プログラム	取扱担当部局	採択年度
トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム	理学研究科 工学研究科 生命農学研究科 創薬科学研究科	平成30年度
未来エレクトロニクス創成加速DII協働大学院プログラム	工学研究科 医学系研究科	平成30年度
情報・生命医科学コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院	生命農学研究科 情報学研究科 創薬科学研究科	令和元年度

▶大学の世界展開力強化事業

類型	事業名称	取扱担当部局	採択年度
タイプA-1：キャンパス・アジア（CA）事業の推進	東アジア「ユス・コムーネ」（共通法）形成にむけた法的・政治的認識共同体の人材育成	法学研究科・法学部	平成28年度
タイプB：ASEAN地域における大学間交流の推進	ASEANと日本を繋ぐ「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム	経済学研究科・経済学部 法学研究科・法学部 法政国際教育協力研究センター 生命農学研究科・農学部 農学国際教育研究センター 国際開発研究科 環境学研究科 多元数理科学研究科	平成28年度

▶スーパーグローバル大学創成支援

事業名称	取扱担当部局	採択年度
21世紀、Sustainableな世界を構築するアジアのハブ大学	全学	平成26年度

▶スーパーサイエンスハイスクール（基礎枠）

事業名称	取扱担当部局	採択年度
「イノベーション・サイエンス」を目指す人材育成～中高大接続によるカリキュラム開発と実践～	教育学部附属学校	平成28年度

▶スーパーサイエンスハイスクール（重点枠）

事業名称	取扱担当部局	採択年度
数学的思考力を基盤に多領域に応答する人材の育成	教育学部附属学校	平成30年度

大型の競争的研究資金

令和2年5月1日現在

○事業規模1億円以上のプログラム

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究期間
世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)	文部科学省	トランスフォーマティブ生命分子研究所	トランスフォーマティブ生命分子研究所	平成24年度～令和3年度
センター・オブ・イノベーションプログラム(COI)		人がつながる “移動”イノベーション拠点	未来社会創造機構	平成25年度～令和4年度
研究大学強化促進事業		～若手が飛躍するNagoya University～	全学	平成25年度～令和4年度

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
先端的低炭素化技術開発事業 (ALCA)	国立研究開発法人 科学技術振興機構	相分離型省エネルギーCO2吸収剤の開発	工学研究科	町田 洋	助教	平成27年度～令和3年度
戦略的創造研究推進事業 (CREST)		生体触媒の誤作動状態を利用するメタンの直接的メタノール変換	理学研究科	荘司 長三	准教授	平成27年度～令和2年度
		ファイバーレス光遺伝学による高次脳機能を支える本能機能の解明	環境医学研究所	山中 章弘	教授	平成28年度～令和3年度
		多結晶材料情報学による一般粒界物性理論の確立とスマートシリコンインゴットの創製	工学研究科	宇佐美 徳隆	教授	平成29年度～令和4年度
		超臨界メタンを基質兼媒質とした均一系・不均一系触媒プロセスの開発	工学研究科	山下 誠	教授	平成29年度～令和4年度
		シグナルペプチド:細胞外微粒子機能の新規マーカー	環境医学研究所	澤田 誠	教授	平成29年度～令和4年度
		界面マルチフェロイク材料の創製	理学研究科	谷山 智康	教授	平成30年度～令和5年度
		神経回路の4次元解析法の開発とサブネットワークの機能解明	創薬科学研究科	小坂田 文隆	准教授	平成30年度～令和5年度
		化学を基盤とするゲノムスケールDNA合成技術の開発	理学研究科	阿部 洋	教授	平成30年度～令和5年度
国際科学技術共同研究推進事業 (SATREPS)		国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	水処理システムと湿式抽出法による藻類の高効率燃料化の融合と実用化	工学研究科	神田 英輝	助教
研究成果展開事業 (産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム)	人と知能機械との協奏メカニズム解明と協奏価値に基づく新しい社会システムを構築するための基盤技術の創出		未来社会創造機構	武田 一哉	教授	平成28年度～令和2年度
研究成果展開事業 (先端計測分析技術・機器開発プログラム)	原子核乾板を用いた高精度宇宙線ラジオグラフィシステムの開発		未来材料・システム研究所	中村 光廣	教授	平成28年度～令和2年度
未来社会創造事業	雑種強勢の原理解明によるバイオマス技術革新		生物機能開発利用研究センター	佐塚 隆志	准教授	平成29年度～令和3年度
	ミルキング法によるバイオ燃料生産の高効率化と安定化		生命農学研究科	小俣 達男	教授	平成29年度～令和3年度
	空気を肥料とする窒素固定植物の創出		生命農学研究科	藤田 祐一	教授	平成29年度～令和3年度
革新的先端研究開発支援事業 (AMED-CREST)	血管疾患発生機構の解明に向けた組織・細胞・核のメカノトランスダクションの統合解析技術の開発		工学研究科	松本 健郎	教授	平成27年度～令和2年度
研究成果展開事業 (研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP))	パーキンソン病の起因となる腸管α-synuclein異常蓄積に対する腸内細菌叢の関与の解明	医学系研究科	大野 欽司	教授	平成28年度～令和3年度	
	標準CMOS集積回路とメムスプロセスによるスマート・イオンセンサ技術の開発	工学研究科	中里 和郎	教授	平成27年度～令和2年度	

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
国家課題対応型研究開発推進事業 (脳科学研究戦略推進プログラム)	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	統合失調症と自閉スペクトラム症のゲノム解析結果を活かした診断法・治療法開発	医学系研究科	尾崎 紀夫	教授	平成28年度～令和2年度
		前頭側頭型認知症の分子標的治療薬・バイオマーカー開発によるdisease-modifying therapyへの展開	医学系研究科	祖父江 元	特任教授	平成28年度～令和2年度
医療研究開発推進事業費補助金		神経炎症制御を標的としたアルツハイマー病の治療薬シーズ探索	環境医学研究所	山中 宏二	教授	平成28年度～令和2年度
医療研究開発推進事業費 (臨床研究・治験推進研究事業)		自立可能な好循環型先端医療開発拠点の創成を目指した研究	医学部附属病院	石黒 直樹	教授	平成29年度～令和3年度
医療研究開発推進事業費 (難治性疾患実用化研究事業)		IgG4自己抗体陽性の慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)患者を対象としたリツキシマブの有効性と安全性評価に関する多施設共同臨床試験	医学系研究科	飯島 正博	寄附講座講師	平成30年度～令和2年度
国家課題対応型研究開発推進事業 (再生医療実現拠点ネットワークプログラム)		中部東海地区IRUDゲノム解析拠点－先端情報技術の融合による包括的遺伝子診断の提供	環境医学研究所	荻 朋男	教授	平成30年度～令和2年度
		ヒト多能性幹細胞を用いた下垂体機能低下症に対する再生医療の技術開発	医学系研究科	須賀 英隆	講師	平成30年度～令和2年度

注 部局名、職名は採択（決定）当時。

○令和元年度科学研究費助成事業新規採択分

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
科学研究費助成事業 (特別推進研究)	文部科学省、 独立行政法人 日本学術振興会	プラズマ誘起生体活性物質による超バイオ機能の展開	低温プラズマ科学研究センター	堀 勝	教授	令和元年度～令和5年度
		未踏分子ナノカーボンの創製	理学研究科(WPI)	伊丹 健一郎	教授	令和元年度～令和5年度
		自律圧縮型デネーション推進機の物理解明・高次統合化観測ロケット宇宙飛行実証展開	工学研究科	笠原 次郎	教授	令和元年度～令和5年度
量子超越性を実証する超伝導スピントロニクス大規模量子計算回路の創出		工学研究科	山下 太郎	准教授	令和元年度～令和5年度	
科学研究費助成事業 (基盤研究(S))		脊椎動物の季節適応機構の解明とその応用	生命農学研究科(WPI)	吉村 崇	教授	令和元年度～令和5年度
		光のリアルタイム時空間操作による行動制御機構の解明	理学研究科	森 郁恵	教授	令和元年度～令和5年度
		北極海－大気－植生－凍土－河川系における水・物質循環の時空間変動	宇宙地球環境研究所	檜山 哲哉	教授	令和元年度～令和5年度

注 部局名、職名は採択（決定）当時。

○令和元年度競争的資金新規採択分

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
戦略的創造研究推進事業 (CREST)	国立研究開発法人 科学技術振興機構	音メディアコミュニケーションにおける共創型機能拡張技術の創出	情報基盤センター	戸田 智基	教授	令和元年度～令和6年度
		植物ホルモンフローアトラスの構築	トランスフォーマティブ生命分子研究所	土屋 雄一郎	特任准教授	令和元年度～令和6年度
		細胞外微粒子への生体応答と発がん・動脈硬化症との関連の解析	医学系研究科	豊國 伸哉	教授	令和元年度～令和6年度
国際科学技術共同研究推進事業 (戦略的国際共同研究プログラム)		未来環境エネルギー研究開発イノベーション拠点 ～Japan-China Energy-Environmental CORE:Japan-China E2C～	物質科学国際研究センター	渡辺 芳人	教授	令和元年度～令和5年度
先端的バイオ創薬等基盤技術開発事業	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	細胞質に直接導入できる膜透過性オリゴ核酸分子の開発	理学研究科	阿部 洋	教授	令和元年度～令和5年度
		核酸医薬への応用を目指した非環状型人工核酸の開発	工学研究科	浅沼 浩之	教授	令和元年度～令和5年度
FGFR3シグナル抑制による軟骨無形成症治療薬の開発		医学部附属病院	松下 雅樹	病院助教	令和元年度～令和3年度	
精神疾患のヒトゲノム変異を基盤とする神経回路・分子病態に関する研究		医学系研究科	貝淵 弘三	教授	令和元年度～令和5年度	
大規模疾患レジストリとiPS細胞技術を活用した筋萎縮性側索硬化症に対する新規治療薬開発		医学系研究科	祖父江 元	特任教授	令和元年度～令和4年度	
精神障害のゲノム変異を起点としたバイオリソースと臨床情報の活用による非競争的フェーズにおける産学連携創薬の基盤構築		医学系研究科	尾崎 紀夫	教授	令和元年度～令和4年度	
日本医療研究開発機構研究費						
イノベーション創出強化研究推進事業	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	天然素材を活用した穀類のかび毒汚染低減化技術の創成	生命農学研究科	木村 真	准教授	令和元年度～令和3年度

注 部局名、職名は採択（決定）当時。

新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援基金ご支援のお願い

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界中で蔓延しており、健康医療は言うに及ばず、私たちの社会活動に広範かつ深刻な影響を及ぼしております。

名古屋大学の学生への影響も甚大で、オンライン授業への全面移行に伴い、各々が不自由な状態の中で勉学に励んでいるものの、アルバイト収入が絶たれ、学ぶ意欲をもちながらも日々の生活に希望と目標を見失ってしまっている者、経済状況の悪化により、保護者の負担も考え、今後の人生に悩んでいる者も少なくありません。

これらの状況を大学としても看過することはできず、生活支援金の援助、授業料納付の延期・免除等、様々な制度や可能な限りの資金拠出により対応に当たっているところですが、まだ十分とは言えません。今後も、継続的なサポートをしていくためには、充実した財政的 downstairs が必要不可欠です。

そこで、このたび新たに「新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援基金」を期間限定(令和3年3月31日まで)で立ち上げることといたしました。困窮し、夢をあきらめかけている学生の支援や、遠隔授業等の学習環境整備により、質の高い教育活動を維持するため、皆さまのご支援をお寄せいただきますようお願いいたします。

ご支援のお願い



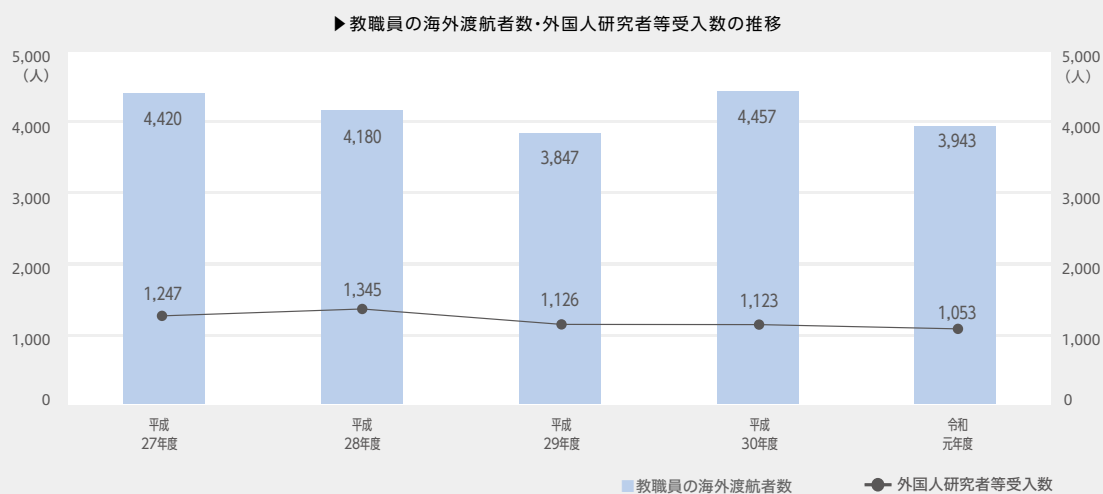
新型コロナウイルス感染症対策
緊急学生支援基金

新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援基金ご支援のお願い
特設サイトはこちらとなります。



2 国際交流

教職員の海外渡航者数・外国人研究者等受入数の推移



国（地域）別留学生・外国人研究者受入状況

▶留学生

地域区分	国（地域）名	受入人数
アジア ※JASSO留学生調査の区分に基づき、マカオは中国に含め、香港は中国と別集計。	インド	39
	インドネシア	99
	カンボジア	50
	シンガポール	8
	スリランカ	21
	タイ	62
	韓国	177
	中国（マカオを含む）	1,355
	ネパール	7
	パキスタン	13
	バングラデシュ	28
	東ティモール	3
	フィリピン	36
	ブータン	8
	ベトナム	113
	マレーシア	44
	ミャンマー	27
	モンゴル	63
	ラオス	13
	台湾	68
	香港	13
	計	2,247
大洋州	オーストラリア	14
	サモア	2
	トンガ	3
	ニュージーランド	1
	パプアニューギニア	3
	パラオ	1
	フィジー	3
	ミクロネシア	1
	計	28
北米	米国	43
	カナダ	9
	計	52
中南米	アルゼンチン	3
	ウルグアイ	1
	エクアドル	2
	グアテマラ	2
	コスタリカ	2
	コロンビア	6
	ジャマイカ	2
	ブラジル	17
	ベネズエラ	3
	ペルー	7
欧州	ボリビア	2
	ホンジュラス	2
	メキシコ	9
	計	58
	アイスランド	2
	アルメニア	1
	イタリア	11
	ウクライナ	3
	ウズベキスタン	32
	英国	31
	エストニア	1
	オーストリア	7
	オランダ	4
	カザフスタン	6
	キプロス	1
	ジョージア	1
	スイス	1
	スウェーデン	6
	スペイン	5
	タジキスタン	2
	チェコ	4
	デンマーク	3
	ドイツ	28
	ノルウェー	5
	ハンガリー	1
	フィンランド	2

令和元年度

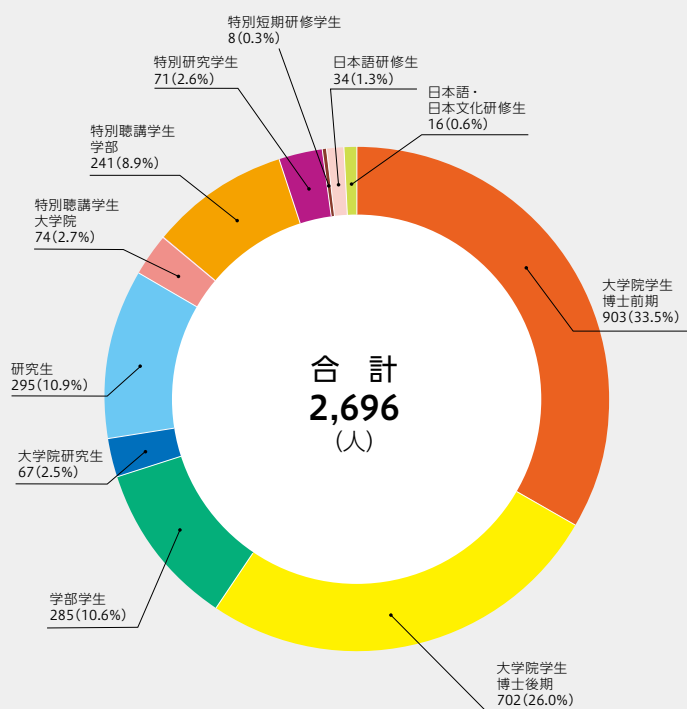
▶外国人研究者等

令和元年度

地域区分	国（地域）名	受入人数
欧州	フランス	23
	ブルガリア	2
	ベルギー	2
	ポーランド	4
	ラトビア	1
	リトアニア	2
	ルーマニア	3
	ロシア	5
	計	199
中東	アフガニスタン	10
	イエメン	2
	イスラエル	3
	イラク	1
	イラン	10
	オマーン	1
	サウジアラビア	2
	シリア	4
	トルコ	6
	バーレーン	1
アフリカ	ヨルダン	1
	レバノン	1
	計	42
	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
大洋州	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
北米	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
	モロッコ	2
	計	70
中南米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
欧州	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2
	セネガル	2
	タンザニア	3
	チュニジア	1
	ナイジェリア	9
	マダガスカル	4
	マラウイ	1
	モザンビーク	4
	モーリシャス	1
大洋州	モロッコ	2
	計	70
北米	アルジェリア	1
	ウガンダ	2
	エジプト	20
	エチオピア	2
	ガーナ	1
	カーボヴェルデ	4
	カメルーン	1
	ギニア	1
	ケニア	3
	コートジボワール	5
中南米	コンゴ民主共和国	1
	ジンバブエ	2</

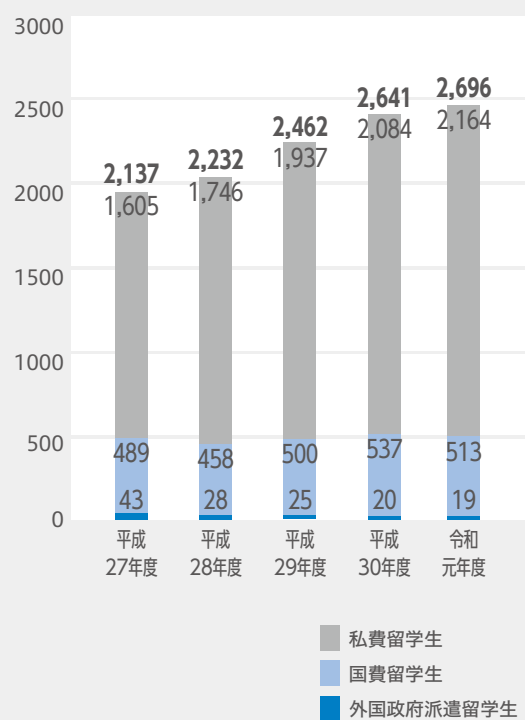
受入区分別留学生数

令和元年度



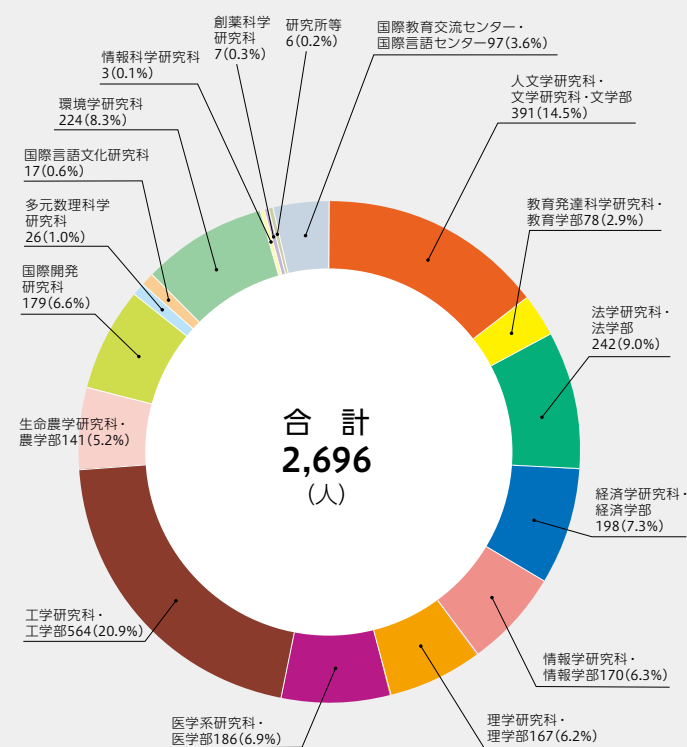
留学生数の推移

各年度実績



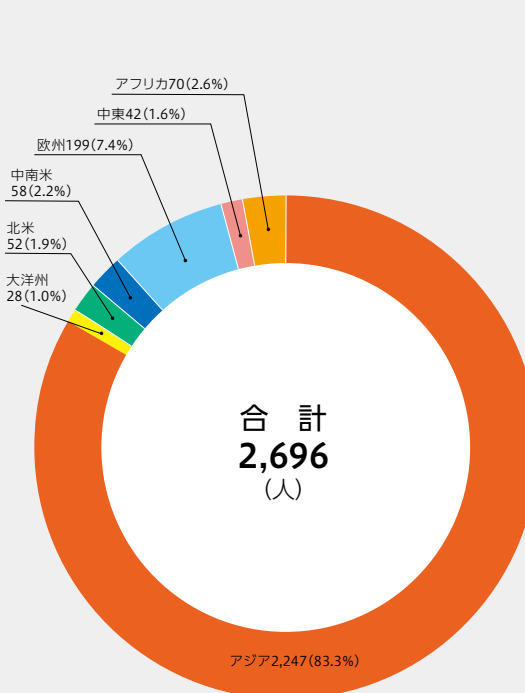
所属別留学生数

令和元年度



地域区分別留学生数

令和元年度



学生の海外留学者数

令和元年度

地 域 区 分	国(地域)名	文 人 文		教 育		法		経 済		情 報 文 化		情 報		理		医		工		農		国 際 開 発	多 元 数 理 科 学	環 境 学	情 報 科 学	創 業 科 学	合 計			
		学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	学 部	研 究 科	研 究 科	研 究 科	研 究 科	研 究 科	研 究 科	学 部	研 究 科	総 計		
アジア	インド												2	1				1				3		2			2	7	9	
	インドネシア				1			1				1	1								4	1					2	7	9	
	カンボジア					8												1	11	3	20						19	24	43	
	シンガポール	1		1	1			6				1		1	4			15		1				19		13	37	50		
	スリランカ													1									1			0	2	2		
	タイ	1						4				1	4	2		12	2	1	1	18	10	1		9		1	39	28	67	
	韓国		4	10		13		1				5	1	3	3	10	2	1				1	5		1	30	30	60		
	香港					1										1									1	2	1	3		
	台湾				1						1		8	3		1			6				1	4		5	20	25		
	中国 (マカオを含む)	2	3	1		16	1	3				1	15	3	4	7	2	9	19	2	1	3	2	10	1	44	61	105		
	ネパール																				1			2			0	3	3	
	バングラデシュ																					1					0	1	1	
	東ティモール															2					1	2					0	5	5	
	フィリピン			1	2	1		1					2					1		4	2		5			5	14	19		
	ブータン																				1						0	1	1	
	ベトナム							10	1							4		1	1	1	1	1					11	8	19	
	マレーシア							1										1			5						2	5	7	
	ミャンマー																							2			0	2	2	
	モンゴル														1				2					7			0	10	10	
	ラオス						2								1				3	1		2		5			1	13	14	
大洋州	オーストラリア	4		2		2		7	1	1	3	7	4	5	9	3	4	3	6	4		2					42	25	67	
	ニュージーランド	1										3	1	1				1									2	5	7	
	バプアニューギニア																							1			0	1	1	
北米	米国	11		17	4	5		3	1		5	45	9	9	9	2	15	46	6	4	1	16		3	1	80	132	212		
	カナダ	3										6	1		5	1		2	1				1			10	10	20		
中南米	エルサルバドル		2																								0	2	2	
	コロンビア																						2				0	2	2	
	チリ												2	1													2	1	3	
	ブラジル				2							1															0	3	3	
	メキシコ														1												0	1	1	
欧州	アゼルバイジャン																						1				0	1	1	
	イタリア					2						4	1	1		1		7		1							3	14	17	
	ウズベキスタン	1				4		4					1		1		1		1								13	0	13	
	英国	2	3	1	6		1				1	6	6	7	9	2	6	5	2	3	3		1	1			28	37	65	
	オーストリア				1							2			2			1					4	2	1		2	11	13	
	オランダ	5		2		4		3			5	2	5	1	2		13	1	2			1				41	5	46		
	キプロス											1															0	1	1	
	ギリシャ													1												1	0	2	2	
	スイス				1	1	3							10		1					1		2			1	1	19	20	
	スウェーデン			1		4									1	2		1	2		1						8	4	12	
	スペイン	1	1			1						4						1	1								2	7	9	
	チェコ																		2								0	2	2	
	デンマーク	1						1																			2	0	2	
	ドイツ	1	1	1	4		1	6	2			2	1	3	2		7	4					1	3			18	21	39	
	ノルウェー					1	1								1												2	1	3	
	ハンガリー																				1						0	1	1	
	フィンランド				2																		1				0	3	3	
	フランス	1	5									3		2				1	8		3			11	2		2	34	36	
	ポーランド														2													2	0	2
	ポルトガル												1		1				1								0	3	3	
	マルタ												2														0	2	2	
	ロシア		1																1								0	2	2	
中東	アフガニスタン																	1									0	1	1	
	イスラエル													1									1				0	1	1	
	イラン																							1			1	1	2	
	オマーン																						1				0	1	1	
	カタール											2															0	2	2	
	サウジアラビア											1															0	1	1	
	トルコ					1																					1	0	1	
ヨルダン																							3			0	3	3		
アフリカ	ウガンダ																				2						0	2	2	
	エジプト					1																					0	1	1	
	ケニア																		3							0	3	3		
	チュニジア											1											1			0	2	2		
	ナイジェリア																				1					0	1	1		
南アフリカ																	1		1			1				0	3	3		
総 計		35	20	37	26	62	9	53	5	2	18	126	45	56	72	30	62	138	51	52	45	9	121	10	6	437	653	1090		

注 海外留学の種類・目的は交換留学、研究、語学研修、学位取得等。
地域区分は外務省の基準による。

外国大学等との学術交流協定締結状況

令和2年5月1日
462協定

国(地域)名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
60ヶ国・地域等		161協定(※授業料不徴収 130協定)		301協定(※授業料不徴収 114協定)		
インド	5	※ インド科学大学院大学	2007	タタ基礎科学研究所自然科学研究所	理	1999
		※ タタ基礎科学研究所	2008	インド工科大学マドラス校 インド工科大学デリー校	工 工コ	2001 2011
インドネシア	18	※ ガジャマダ大学	1995	インドネシア国立宇宙航空研究所	太陽	1988
		※ スラバヤ国立大学	2000	※ パジャジャラン大学文学部	文学	2001
		※ バンドン工科大学	2008	※ シアクラ大学理学部	環	2005
		※ インドネシア大学	2019	※ ディボネゴロ大学アジア研究センター	教	2006
				技術評価応用局環境工学センター	工コ	2006
				※ インドネシア大学工学部	工	2008
				※ インドネシア大学情報科学部	工	2008
				スラバヤ工科大学	工	2013
				ボゴール農業大学	農	2015
				スリウィジャヤ大学農学部	農国	2016
				ハルオレオ大学	農国	2016
				インドネシア教育大学大学院	教	2017
韓国	42			シアクラ大学農学部	環・国開	2017
				インドネシア大学ウダヤナ大学スバック研究センター及びツーリズム研究拠点	国開	2019
		※ 木浦大学	1999	韓国標準科学研究院天文台	理	1992
		※ 慶尚大学	1999	※ 忠南大学校経商大学	経	1999
		※ 梨花女子大学	2002	※ 高麗大学校師範大学	教	1999
		※ 漢陽大学	2004	韓国高等科学院数学部	多元	2004
		※ 高麗大学	2006	※ ソウル国立大学校法科大学	法	2005
		※ ソウル国立大学	2006	慶南大学校産学協力団	工コ	2005
		※ 慶熙大学	2007	韓国法制研究院	法国	2006
		※ 延世大学	2008	プキョン大学校環境・海洋大学	水	2006
		※ 成均館大学	2009	※ 釜山大学校工学部	工	2006
		※ 浦項工科大学 (KAIST)	2011	※ 韓国外国語大学校一般大学院・国際地域大学院	人文	2007
		※ 韓国科学技術院 (KAIST)	2013	全南大学校経営学部	経	2008
		※ 韓国海洋大学	2015	※ ソウル市立大学校政経大学	法	2008
				全北大学校東北アジア法研究所	法国	2008
				韓国地質資源研究院地質・環境災害部門	環	2008
				※ 慶北大学校工学部	工	2009
				淳昌郡鑑類研究所	農	2010
				ソウル国立大学校病院	医病	2012
				韓国宇宙天気センター	宇地研	2012
				アサンメディカルセンター	医病	2013
				東亜大学校生物資源生命科学部	農	2013
				韓国航空大学表面技術応用センター	グリモ	2014
				釜山大学校法学専門大学院	法	2014
				韓国海洋科学技術院韓国海洋衛星センター	宇地研	2014
				※ 忠南大学校農業生命科学大学	農	2015
				ソウル国立大学校アジア太平洋法研究所	法国	2016
				全南大学校機械工学科自動車研究センター	未来	2016
				※ 高麗大学校医学科	医	2018
				※ 成均館大学校社会科学大学政治外交学 (DD)	法	2019
				※ 成均館大学校大学院法学 (DD)	法	2019
				韓国産業研究院	ASSIA	2019
カンボジア	3	※ 王立プノンペン大学	2010			
		※ カンボジア王立農業大学	2012			
		※ 王立法経大学	2013			
シンガポール	10	※ 南洋理工大學	2017	※ シンガポール国立大学医学部看護学科	医	2013
		※ シンガポールマネジメント大学	2018	※ シンガポール国立大学ビジネス学部	経	2013
		※ シンガポール国立大学	2018	シンガポール国立大学量子技術センター	多元・情報	2015
				※ 南洋理工大學国立教育研究所 (NIE)	教	2016
スリランカ	1			シンガポール国立大学アジア法研究センター	法国	2017
				※ シンガポール国立大学医学部	医	2018
				シンガポール国立大学病院	医病	2018
タイ	14	※ カセサート大学	1981	※ スリジャヤワルデネプラ大学人文・社会科学部	国開	2015
		※ チュラロンコン大学	1992	キングモングクツ工科大学北バンコク校科学技術研究所	工コ	2011
		※ チュラポン研究所／チュラポン大学院大学	2008	※ タマサート大学経済学部	国開	2015
		※ ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2014	マヒドン大学アセアン保健開発研究所	医	2015
		バンコク病院	2015	※ チェンマイ大学経済学部	国開	2015
				マヒドン大学ラマティボディ病院・医学部	医	2016
				チュラポン医科大学	医	2017
台湾	18			※ カセサート大学農学部及びカンペンセンキャンパス農学部 (JD)	農	2018
				※ タマサート大学ジャーナリズム・マスコミュニケーション学部	情報	2019
				タイ王国最高裁判所事務局	法	2020
		※ 国立台湾大学	2007	※ 国立政治大学法学部	法	2000
		※ 国立政治大学	2007	東呉大学法学院・同法律学系	法	2006
		※ 国立清華大学	2008	※ 東呉大学外語文學院	人文	2009
		※ 国立中正大学	2011	国立台湾大学理学院大気科学系	水	2009
				※ 国立交通大學電気電子コンピュータ工學院	工	2012
				国立中正大学国際交流センター	教育推進	2013
				国立台湾大学気象・気候災害研究センター	宇地研	2014
				台湾国家理論科学研究所・数学研究部門	情基	2017
				国立中央大学理学院	情基	2017
中国	56			中央研究院化学研究所	ITbM	2017
				※ 天主教輔仁大学外語学院	文学	2018
				国立成功大学設計学部	環	2019
				※ 国立成功大学理学院	環・減災	2020
				※ 国立成功大学工学院	環・減災	2020
		※ 南京大学	1982	※ 中南大学	工	1985
		※ 吉林大学	1985	※ 北京工業大学	工	1986
		※ 華中科技大学	1986	中国科学院紫金山天文台	理	1988
		※ 清華大学	1989	中国科学院国家天文台	理	1992
		※ 復旦大学	1999	※ 中国政法大学	法	1994
		※ 西安交通大学	1999	中国社会科学院文学研究所・少数民族文学研究所	国開	2000
		※ 浙江大學	2000	北京大学国際関係学院	法	2000
		※ 上海交通大學	2001	※ 華東政法大學	法	2001
		※ 同濟大學	2001	中国科学院高能物理研究所	太陽	2001
		※ 東北大學	2001	※ 北京第二外国語学院	人文	2003
		※ 北京大學	2002	※ 南京航空航天大学	工	2003
		※ 哈爾濱工業大學	2002	江蘇省社会科学院	経	2003
		※ 中国科学技術大学	2003	中国科学院過程工程研究所	工コ	2005
		※ 大連理工大学	2016	中国極地研究所	太陽	2005
				西南交通大学経済管理学院	経	2005
				北京理工大学管理経済学院	経	2005
				※ 華東師範大学教育学部	教	2006
				中国科学院生態環境研究中心	工コ	2006
				天津大学管理学院	経	2007
				中国社会科学院人口・労働経済研究所	経	2007
				※ 対外経済貿易大学国際経済貿易学院	経	2008
				中国科学院新疆生態地理研究所	環	2009
				中国氣象局砂漠氣象研究所	環	2009
				※ 中国科学院上海セラミックス研究所	工	2009
				※ 海南大学法学院	法	2010
				※ 中国人民大学法学院	法	2010
				※ 瀋陽工業大学	工	2010
				中国衛生部中日友好病院	医	2011
				※ 中山大学嶺南(大学)学院	経	2011
				※ 北京師範大学減災応急管理学院・地表過程資源生態重点研究所	環・工	2011
				廈門大学法学院	法	2012
				中国科学院理論物理学研究所	素粒子	2012
				※ 東華大学外語学院	文学	2014

国(地域)名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
60ヶ国・地域等		161協定(※授業料不徴収 130協定)		301協定(※授業料不徴収 114協定)		
中国				※上海外国語大学日本文化経済学院及び国際文化交流学院	人文	2015
				北京師範大学教育学部	教	2015
				中国山東省科技発展戦略研究所	環	2015
				※西安外国語大学日本文化経済学院	人文	2016
				※中国人民大学外国語学院	人文	2016
				中国地震局地球物理研究所	環・減災	2017
ネパール	1			※天津大学建築学院	環・工	2018
				福建農林大学 HBMC FAFU-UCR ジョイントセンター	農	2018
				南方科技大学量子科学技術研究所	多元・情報	2019
バングラデシュ	3			カトマンズ大学理学部	環	2010
				※バングラデシュ農業大学	農	2000
フィリピン	6	※フィリピン大学ロスパニョス校	2014	バングラデシュ工科大学物理学部	水	2008
		フィリピン大学機構	2015	ダッカ大学社会科学部	国開	2010
		国際イネ研究所(IRRI)	2019	フィリピン大学マニラ校看護学部・看護系研究科	医	2015
		ピサヤ国立大学	2019	※デラサル大学工学部	工・環	2015
ブータン	1					
		※ハノイ工科大学	2009	ブータン研究所	国開	2010
		※ベトナム国家大学ハノイ	2012	ベトナム国家と法研究所	法	1995
		ベトナム社会主義共和国司法省	2013	※ハノイ法科大学	法	1999
				※ホーチミン市法科大学	法	1999
				ベトナム科学技術アカデミーホーチミン資源地理研究所	環	2008
ベトナム	12			※ベトナム国家大学ホーチミン市校科学大学環境科学学部	環	2008
				※賢翁大学	経	2010
				フエ医科薬科大学	医	2012
				ベトナム科学技術アカデミー数学研究所	多元	2013
				ホーチミン医科薬科大学医療センター	医病	2016
香港	4	※香港中文大学	2010			
		※香港大学	2010			
		※香港城市大学	2017			
		※香港理工大学	2019			
マレーシア	3			マラ工科大学機械工学部	情報	2011
				マレーシアアトラダ理学部	工コ	2013
ミャンマー	2	※ヤンゴン大学	2013	スルタン・イドリス教育大学	教	2017
				ヤンゴン第一医科大学	医	2015
モンゴル	13	※モンゴル国立大学	2006	※モンゴル国立医療科学大学	医	2004
		※モンゴル科学技術大学	2009	モンゴル鉱物資源石油局地質情報センター	博	2006
		モンゴル保健・スポーツ省	2016	モンゴル国立法律センター	法	2006
		モンゴル自然環境・観光省	2017	※モンゴル科学技術大学地質石油工学部	環	2006
				モンゴル科学アカデミー地理学研究所	環	2007
				モンゴル科学アカデミー哲学・社会学・法学研究所	法	2010
				モンゴル国気象水文環境研究所	環	2012
				※モンゴル国立教育大学	教	2013
ラオス	3	※ラオス国立大学	2001	モンゴル科学技術大学地質・鉱山学部	博	2019
				ラオス国立農林業研究所	環・農	2009
オーストラリア	13	※シドニー大学	1985	チャンバサック大学	環	2013
		※モナッシュ大学	2003	メルボルン大学アジア法センター	法	2006
		※フリンダース大学	2004	オーストラリア連邦科学産業研究機構生態系科学部門	環・工	2011
		※アデレード大学	2004	※アデレード大学健康科学部 (JD)	医	2015
		※南オーストラリア大学	2004	※西オーストラリア大学理学部(JD)	農	2018
		※オーストラリア国立大学	2006	マッコーリー大学経営・経済学部	経	2019
		※西オーストラリア大学	2015			
		※ニューサウスウェールズ大学	2018			
ニュージーランド	3			ニュージーランド国立水圏大気圏研究所	太陽	1989
				オークランド大学地球物理研究センター	太陽	1992
カナダ	8	※ヨーク大学	2006	カンタベリー大学理学部	太陽	1998
		※トロント大学(The Faculty of Arts and Science)	2008	ピクトリア大学アジア太平洋研究センター	法	2002
		※モントリオール大学	2012			
		アルバータ大学	2015			
		※カルガリー大学	2016			
		※オタワ大学	2016			
		※ブリティッシュコロンビア大学	2019			
		※ノースカロライナ州立大学	1985			
米国	52	ハーバード・イェンチン研究所	1986	※ミシガン大学工学部	工	1980
		※シンシナティ大学	1986	カリフォルニア大学ロサンゼルス校教育学部	教	1981
		※セント・オラフ大学	2000	カリフォルニア大学バークレー校物理学部	理	1987
		※南イリノイ大学カーボンデル校	2000	※ノースカロライナ大学チャペルヒル校医学部	医	1989
		※イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	2000	アラスカ大学地球物理研究所	太陽	1990
		※ニューヨーク大学	2001	米国海洋大気局宇宙空間環境研究所	太陽	1992
		※ケンタッキー大学	2008	米国海洋大気局地球物理データセンター	太陽	1993
		※ミネソタ大学	2008	マサチューセッツ工科大学ヘイスタック研究所	太陽	1994
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校	2008	ハーバード大学医学部	医	1995
		※ノースカロライナ大学チャペルヒル校	2010	※チューレン大学医学部	医	1995
		カリフォルニア大学デービス校	2012	※ベシルベニア大学医学部	医	1997
		※カリフォルニア大学バークレー校	2012	カリフォルニア大学サン・ディエゴ校天体物理及び宇宙科学研究センター	太陽	1997
		※フロリダ大学	2015	コロラド鉱山大学	工	1998
		※アイオワ州立大学	2015	アラスカ大学地球物理研究所	環・理	2002
		※オレゴン大学	2017	※デューク大学医学部	医	2002
		ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ	2020	※ジョンズホプキンス大学医学部	医	2003
				ウィスコンシン大学ロー・スクール	法	2003
				ウィスコンシン大学東アジア法律研究センター	法	2003
				メリーランド大学工学部機械工学科	工コ	2005
				ワシントン大学遺伝子工学材料科学工学センター	工コ	2005
				カリフォルニア大学ロサンゼルス校カリフォルニアナシステム研究所	工コ	2006
				ノースウエスタン大学材料研究所	工コ	2006
				※カリフォルニア大学バークレー校グローバルメトロポリタン研究センター	環	2007
				ミシガン州立大学物理天文学部	理	2007
				カリフォルニア大学サンタバーバラ校ブレン環境科学・マネジメント研究科	環	2008
				ミシガン大学工学部高分子科学工学研究センター	工	2009
				バージニア工科大学宇宙空間科学工学研究センター	太陽	2013
				コロラド大学ボルダー校大気宇宙物理学研究所	理	2013
				※ワシントン大学工学部	工	2015
				アグロン大学法科大学院	法	2015
				オハイオ州立大学教育・人間環境学部	教	2015
				ミシガン大学教養学部化学科	工	2015
				オハイオ州立大学データ変換分析研究所	情報	2017
				ミシシッピ州立大学車両先端技術研究所	未来	2018
				※デンバー大学ステュルム法科大学院	法	2019
				国立ロザリオ大学生化学・薬学部	農	1993
				ルイスF.ルロア・カムボマル財団生化学研究所	農	1994
				※パレ・グアテマラ大学工学部	工	2008
ブラジル	4	※ブラジル連邦大学	1999	ブラジル国立宇宙科学研究所	太陽	1997
		※サンパウロ大学	2008	ジョアキン・ナポ研究所	国開	1997
ホンジュラス	1			ホンジュラス国立人類学歴史学研究所	高等研究	2018
ボリビア	1			ラパス・サンアンドレス大学理学部附属チャカルタヤ宇宙線研究所	太陽	1992
メキシコ	3	※メキシコ国立自治大学	2015	ソノラ大学	理	1989
アイスランド	1	※アイスランド大学	2016	ヌエボ・レオン自治大学	工	2018
アルメニア	1					
				エレバン物理研究所	太陽	1996
				パドヴァ大学情報エンジニアリング学部	未来材料	2016
				※パドヴァ大学土木環境建築工学科	環・工	2018
イタリア	10	※イタリア国立核物理学研究所(INFN)	2005	※ローマ第三大学法学科	法	2018
		※カタール大学	2008	※モデナ・レッジョ・エミリア大学理工学部・大学院	情報	2018
		※ボローニャ大学	2011	マルゲ工科大学	情報	2019
		ローマ大学サピエンツァ	2014	国立原子核物理学研究所(INFN)/パドヴァ支部	素粒子	2019
ウクライナ	1			ウクライナ科学アカデミー理論物理学研究所	理	1992

(JD) は、ジョイントディグリープログラム、(UD) はダブルディグリープログラム、(CP) はコチュテルプログラムを示す。
 ＊コミュニティ・科学ノートル・アルプス大学は、グルノーブル・アルプス大学、グルノーブル理工科大学、グルノーブル政治学院、グルノーブル国立建築大学、サヴォワ・モン・ブラン大学、フランス国立科学センター、フランス原子力・代替エネルギー、フランス国立情報学自動制御研究所、グルノーブル・アルプス大学院を指す（2018年1月時点）。

産学連携に関する協定

令和2年5月1日現在

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
米国	1	ノースカロライナ州立大学	2007			
英国	1			NCCオペレーション社(ブリストル大学ナショナルコンポジットセンターの法的機関)	コンポジ	2014
フランス及び日本	1			EMC2 クラスター・IRT ジュール・ベルヌ、岐阜大学複合材料研究センター、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター	コンポジ	2014

国際共同研究に関する協定

令和2年5月1日現在

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
韓国	1	成均館大学校(先端表面プラズマ工学センター)	2008			

インターンシップ派遣に関する協定書

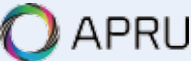
令和2年5月1日現在

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
国際機関(タイ)	1			国連教育科学文化機関(UNESCO バンコク)	国開	2009
国際機関(スイス)	1			国際移住機関(IOM)	国開	2010
国際機関(イタリア)	1	国際連合食糧農業機関(FAO)	2010			
米国	1			オレゴン大学 University of Oregon	教育	2019

注 略号は次のとおり。

文学：人文学研究科・文学部、人文：人文学研究科、教：教育発達科学研究科・教育学部、法：法学研究科・法学部、経：経済学研究科・経済学部、情報：情報学研究科・情報学部、理：理学研究科・理学部、医：医学系研究科・医学部、医病：医学部附属病院、工：工学研究科・工学部、農：生命農学研究科・農学部、国開：国際開発研究科、多元：多元数理科学研究科、環：環境学研究科、ITbM：トランスフォーマティブ生命分子研究所、環医：環境医学研究所、エコ：旧エコトピア科学研究所、未来材料：未来材料・システム研究所、太陽：旧太陽地球環境研究所、宇地研：宇宙地球環境研究所、物国：物質科学国際研究センター、農国：旧農学国際教育協力研究センター、博：博物館、法政：法政国際教育協力研究センター、グリモ：旧グリーンモビリティ連携研究センター、減災：減災連携研究センター、コンポジ：ナショナルコンポジットセンター、水：旧地球水循環研究センター、情基：情報基盤センター、未来：未来社会創造機構、素粒子：素粒子宇宙起源研究機構、リーディング：リーディング大学院推進機構、教育推進：教育推進部、高等研究：高等研究院、ASSIA：アジア共創教育研究機構

参加している主な国際コンソーシアム等

組織名			設立目的	加盟大学
AC21	Academic Consortium 21		2002年6月に開催された名古屋大学国際フォーラムにおいて、世界の教育・研究・産業組織により構成された国際的な学術ネットワーク構築を目的として設立されたコンソーシアム。	15大学
RENKEI	Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives		日英の大学間連携を基盤とした、新しい国際産学連携の仕組みとして、2012年3月に設立されたコンソーシアム。2018年4月開始の第2期では「気候変動」「保健」を主要テーマに、新たな国際共同研究の創出を目指す。	12大学
MIRAI	Connecting Swedish and Japanese Universities through Research, Education and Innovation		2015年10月に開催された「日本・スウェーデン学長サミット」をきっかけに、日本・スウェーデン間の学術交流・連携の更なる強化を目指して発足したコンソーシアム。スウェーデン研究・高等教育国際協力財団(STINT)のパイロットプロジェクトとして採択され、2017年から活動を開始。	18大学
APRU	Association of Pacific Rim Universities		各国の高等教育の相互協力関係を強め、環太平洋地域社会にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的として1997年に設立されたコンソーシアム。	約60大学
UBIAS	University-Based Institutes for Advanced Study		UBIAS大学附置高等研究院連合は、大学の運営下にある世界の高等研究院のネットワーク。フェローシップを通じた研究交換や国際・学際的ワークショップの開催などを通して世界のトップレベル研究を牽引することが目的。	42大学

3 社会との連携

地域貢献特別支援事業

▶令和元年度事業の概要

	事業名(担当部局)	連携自治体等
生涯学習	高大連携・男女共同参画社会推進のためのものづくり公開講座「ガラス工作1日体験」(工学研究科)	愛知県下高等学校
	都市近郊の農業教育公園(生命農学研究科)	東郷町
	名古屋周辺の地震・活断層を学ぶ(宇宙地球環境研究所)	——
	博物館コミュニティスペースの新設とその活用:自由研究アドバイス会(博物館)	——
人材養成	産官学民が連携する地域拠点「減災館」における広域・多言語バーダーレス化(減災連携研究センター)	防災科学技術研究所、港防災センター、都市センター等
	障害者支援の隙間を埋めるための地域—大学連携事業(学生支援センター)	地域障害者支援事業所 地域大学障害学生支援担当、企業等
地域課題	多文化共存のための防災訓練 ～高峰学区消防団・名大留学生・附属学校生徒～ (教育学部附属中・高等学校)	昭和区高峯町消防団

公開講座開催状況

▶令和元年度実績

主 催	講座名	開催期間	開催日数(延べ講義時間)	受講者数
名古屋大学(全学企画)	多様性の中の均質性、均質性の中の多様性	9/24～10/31	10(15.0)	130

名古屋大学基金のご案内

名古屋大学が優れた人材輩出や世界的な研究成果により、今後も日本や地域に貢献し続けるには、安定した独自財源が必要です。「名古屋大学基金」はその基盤であり、皆様からのご寄附を、さまざまな事業に活用させていただきます。何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



特定基金事業

工学部・工学研究科 支援事業	青色LED・未来材料 研究支援事業	アジア法律家育成 支援事業	女性リーダー育成 支援事業
名高商・名大経済学部・ 経済学研究科 100周年記念支援事業	医学系未来人材 育成支援事業	大学発ベンチャー 応援事業	医学部附属病院 支援事業
名古屋大学附属 図書館支援事業	ジェンダー平等 支援事業	農学部・生命農学研究科 支援事業	次世代保健医療 リーダー育成支援事業
ITbM支援事業	教育学部附属中・ 高等学校75周年記念 国際化推進支援事業	創薬科学研究科 支援事業	理学部学生 支援事業
PhD登龍門 支援事業	教育学部・教育発達科学研究科 創設70周年記念学生支援事業	博物館支援事業	巨大災害から 次世代を守る 減災館支援事業
数理科学学生 支援事業	名古屋大学基金特定基金 創立75周年記念 文学部研究基盤整備支援事業	創基150周年 医学部基盤整備 支援事業	総合科学による 古代エジプト調査研究 支援事業
名古屋大学 漕艇部艇庫・合宿所 整備支援事業	博士課程 人材育成支援事業	修学支援事業	

ご寄附のお申込み、お問い合わせは、
Development Office (DO 室) まで(電話：052-789-4993、Eメール：kikin@adm.nagoya-u.ac.jp)をお願いいたします。
詳しくはウェブをご覧ください。 <http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/>



3 社会との連携

寄附講座・寄附研究部門設置状況

▶寄附講座

令和2年4月1日現在

部局名	名称	設置期間	寄附総額 (千円)	寄附者
医学系研究科	地域医療教育学	H21.10.1～R6. 3.31	435,000	愛知県 公益財団法人愛知県市町村振興協会 名古屋市
医学系研究科	障害児(者)医療学	H23.11.1～R3. 3.31	282,500	愛知県
医学系研究科	精神医療学	H23.11.1～R3. 3.31	282,500	愛知県
医学系研究科	循環器・腎臓・糖尿病 (CKD) 先進診療システム学	H25.11.1～R2.10.31	185,500	MSD株式会社 協和発酵キリン株式会社 興和創薬株式会社 中外製薬株式会社 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 [H28.11.1から追加] 株式会社クレハ 医療法人偕行会岐阜 医療法人偕行会 医療法人社団偕翔会 [H28.10.31までで終了] 大日本住友製薬株式会社 日本メジフィジックス株式会社 [H30.10.31までで終了] MSD株式会社 協和発酵キリン株式会社 中外製薬株式会社 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 [H30.11.1から追加] 株式会社三和化学研究所 ニプロ株式会社 特定医療法人衆済会増子記念病院 医療法人人生寿会 医療法人永仁会 医療法人尚豊会
医学系研究科	腎不全システム治療学	H27. 2.1～R5. 1.31	320,000	パクスター株式会社
工学研究科	オークマ工作機械工学	H27. 4.1～R3. 3.31	138,000	オークマ株式会社
医学系研究科	周術期管理システム構築学	H27.10.1～R2. 9.30	250,000	大垣市
医学系研究科	新規低侵襲画像診断法基盤開発研究	H28.10.1～R4. 9.30	194,400	株式会社ハイメディック
医学系研究科	四肢外傷学	H29. 1.1～R5. 3.31	156,250	愛知県厚生農業協同組合連合会 医療法人済衆館
医学系研究科	肺高血圧先端治療学	H29. 4.1～R3. 3.31	160,000	アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社
医学系研究科	先進循環器治療学	H30. 6.1～R4. 5.31	100,000	日本メドトロニック株式会社
医学系研究科	分子循環器医学(興和)	H30. 7.1～R4. 6.30	108,000	興和株式会社
医学系研究科	外科周術期管理学(ヤクルト)	H30.10.1～R3. 9.30	81,000	株式会社ヤクルト本社

▶寄附研究部門

令和2年4月1日現在

部局名	名称	設置期間	寄附総額 (千円)	寄附者
未来材料・システム研究所 (旧エコトピア科学研究所)	エネルギーシステム(中部電力)	H22. 4.1～R4. 3.31	360,000	中部電力株式会社
減災連携研究センター	エネルギー防災(中部電力)	H24. 4.1～R4. 3.31	370,000	中部電力株式会社
減災連携研究センター	地域社会減災計画(応用地質)	H24. 4.1～R4. 3.31	300,000	応用地質株式会社
総合保健体育科学センター	糖尿病運動機能代謝学	H27. 4.1～R7. 3.31	149,500	医療社団法人織田会 アポロン名古屋糖尿病運動療育センター 大正富山医薬品株式会社 大正ファーマ株式会社 大正製薬株式会社 科研製薬株式会社 小野薬品工業株式会社 株式会社久野貿易商会 株式会社エクスター
未来材料・システム研究所	トヨタ先端パワーエレクトロニクス	H28. 4.1～R4. 3.31	150,000	トヨタ自動車株式会社

産学協同研究センター・産学協同研究講座・産学協同研究部門設置状況

▶産学協同研究センター

令和2年5月1日現在

部局名	名称	設置期間	協同設置者
環境医学研究所	ラクオリア創業産学協同研究センター	H30. 4.1～R7. 3.31	ラクオリア創業株式会社
未来社会創造機構	ティアフォー次世代モビリティ研究センター	H30. 8.1～R3. 7.31	株式会社ティアフォー

▶産学協同研究講座

令和2年5月1日現在

部局名	名称	設置期間	協同設置者
理学研究科	栄養神経科学講座	H29. 4.1～R5. 3.31	雪印メグミルク株式会社
医学系研究科	名古屋大学メナード協同研究講座	H25. 5.1～R3. 3.31	日本メナード化粧品株式会社
医学系研究科	ペルリサーチセンター産婦人科産学協同研究講座	H26. 7.1～R6. 6.30	医療法人葵鐘会
医学系研究科	個別化医療技術開発講座	H26.10.1～R2. 9.30	株式会社ニプロ
工学研究科	加速器BNCT用システム研究講座	H25.11.1～R3. 3.31	株式会社八神製作所
工学研究科	アドヴィックスプレーキシステム計算科学講座	H31. 4.1～R3. 3.31	株式会社アドヴィックス

▶産学協同研究部門

令和2年5月1日現在

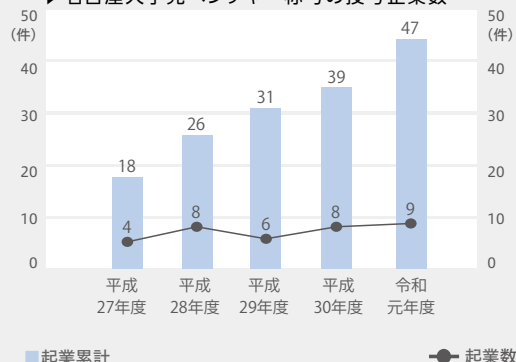
部局名	名称	設置期間	協同設置者
減災連携研究センター	ライフライン地盤防災（東邦ガス）産学協同研究部門	H29. 4.1～R4. 3.31	東邦瓦斯株式会社
未来社会創造機構	パナソニック産学協同研究部門	H25.10.1～R4. 3.31	パナソニック株式会社
未来社会創造機構	バイオデバイス加工研究部門（旭硝子）	H26.10.1～R5. 3.31	AGC株式会社
低温プラズマ科学研究センター	未来材料プロセス・バイオ研究開発部門	H27. 8.1～R3. 7.31	株式会社SCREENホールディングス
低温プラズマ科学研究センター	原子層制御ナノプロセス研究部門	H27. 8.1～R3. 3.31	日本エー・エス・エム株式会社
未来社会創造機構	知能化・システム統合研究部門	H29. 4.1～R3. 3.31	トヨタ自動車株式会社
未来社会創造機構	HMI・人間特性研究部門	H29. 4.1～R3. 3.31	トヨタ自動車株式会社
未来社会創造機構	コベルコ科研インフォアナリシス産学協同研究部門	H29. 7.1～R2. 3.31	株式会社コベルコ科研
未来材料・システム研究所	トヨタ先端パワーエレクトロニクス産学協同研究部門	H28. 4.1～R4. 3.31	トヨタ自動車株式会社
未来材料・システム研究所	産総研・名大窒化物半導体先進デバイスオープンイノベーションラボラトリ	H28. 4.1～R3. 3.31	国立研究開発法人産業技術総合研究所
未来材料・システム研究所	デンソー自動車用パワーエレクトロニクス産学協同研究部門	H28. 5.1～R4. 3.31	株式会社デンソー
未来材料・システム研究所	NIMS・名大 GaN評価基盤研究ラボラトリ	H29. 3.1～R3. 3.31	国立研究開発法人物質・材料研究機構
未来材料・システム研究所	豊田合成GaN先端応用産学協同研究部門	H30. 1.1～R5. 3.31	豊田合成株式会社
未来材料・システム研究所	豊田中研GaNパワーデバイス産学協同研究部門	H31. 4.1～R4. 3.31	株式会社豊田中央研究所
未来材料・システム研究所	旭化成次世代デバイス産学協同研究部門	H31. 4.1～R4. 3.31	旭化成株式会社
医学部附属病院	PHILIPS包括ケア協同研究部門	H30. 8.1～R2. 7.31	株式会社フィリップス・ジャパン
低温プラズマ科学研究センター	半導体ナノプロセス研究部門	H31. 4.1～R4. 3.31	東京エレクトロン株式会社
低温プラズマ科学研究センター	先端ドライプロセス研究部門	H31. 4.1～R3. 3.31	キオクシア株式会社
低温プラズマ科学研究センター	GaN/パワー素子用極低欠陥密度REMOCVD-GaN on Si成膜技術部門	H31. 4.1～R3. 3.31	株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ

名古屋大学発ベンチャーの現状

▶名古屋大学発ベンチャー称号の授与企業数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
起業数	4	8	6	8	9
累計(現存企業数)	18	26	31(1社解散)	39	47(1社解散)

▶名古屋大学発ベンチャー称号の授与企業数

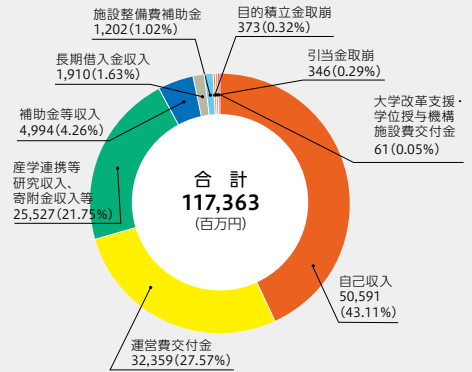


1 財政

財政状況（令和元年度予算決算額） ※各金額単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合がある。

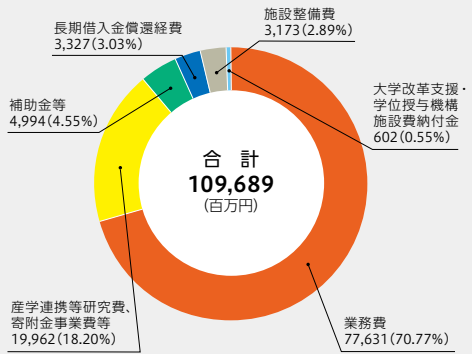
▶収入

区 分	決算額(百万円)
運営費交付金	32,359
施設整備費補助金	1,202
補助金等収入	4,994
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	61
自己収入	50,591
授業料・入学金・検定料収入	8,675
医学部附属病院収入	38,622
雑収入	3,294
産学連携等研究収入、寄附金収入等	25,527
引当金取崩	346
長期借入金収入	1,910
目的積立金取崩	373
合 計	117,363



▶支出

区 分	決算額(百万円)			
	人件費	物件費	施設費	合 計
業務費	46,331	31,299		77,631
教育研究経費	29,073	9,899		38,972
診療経費	17,258	21,400		38,659
施設整備費			3,173	3,173
補助金等	1,723	3,271		4,994
産学連携等研究費、寄附金事業費等	2,101	17,861		19,962
長期借入金償還経費		3,327		3,327
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金		602		602
合 計	50,155	56,360	3,173	109,689



注 長期借入金償還経費は大学改革支援・学位授与機構施設費貸付事業に係る償還金。



MAKE NEW STANDARDS.
東海国立
大学機構



名古屋大学

これが、新しい大学のモデル。

東海国立大学機構 2020年4月1日 発足

名古屋大学 Nagoya University

・文学部・教育学部・法学部・経済学部・情報学部・理学部・医学部・工学部・農学部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 052-789-5111
<http://www.nagoya-u.ac.jp/> <https://www.thers.ac.jp/>



2 外部資金等

令和元年度外部資金の状況

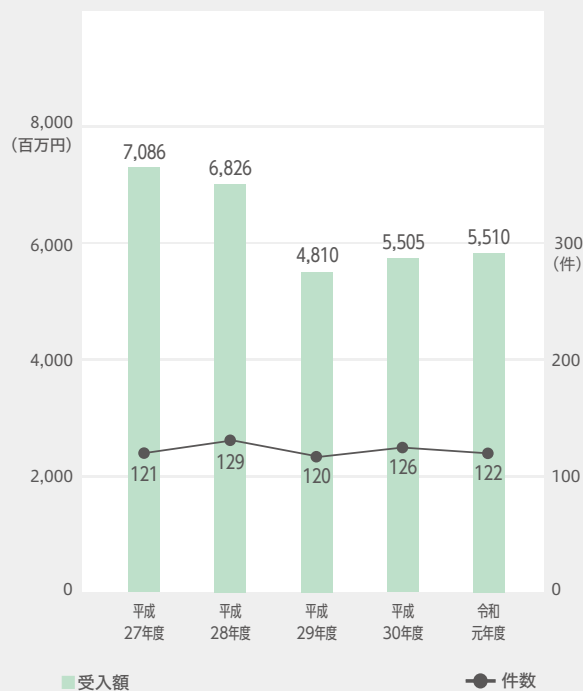
* 金額は、決算額ベースの計数。 * 金額には間接経費を含む。

▶政府補助金等

区 分	件 数	金額(千円)
国立大学改革強化推進補助金	1	1,187,755
研究大学強化促進費補助金	1	254,220
大学改革推進等補助金	2	31,657
研究拠点形成費等補助金	10	1,849,586
国際化拠点整備事業費補助金	3	206,872
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	2	293,392
科学技術人材育成費補助金	2	76,293
科学技術人材育成費補助金(卓越研究員事業)	1	20,000
科学技術人材育成費補助金(国際的な活躍が期待できる研究者の育成)	1	31,610
国際研究拠点形成促進事業費補助金	1	665,481
感染症予防対策事業費等国庫負担(補助)金	3	91,061
医薬品等審査迅速化事業費補助金	1	33,000
老人保健事業推進費等補助金	1	11,262
医療施設運営費等補助金	3	14,223
中小企業経営支援等対策費補助金	6	18,924
地域医療介護総合確保基金事業補助金	7	46,604
愛知県周産期母子医療センター運営費補助金	1	27,759
サージカルトレーニング設備整備費補助金	1	12,771
愛知県周産期医療施設(施設・設備)整備費補助金	1	14,098
医療研究開発推進事業費補助金	7	481,210
その他	6	15,447
厚生労働科学研究費補助金等	61	127,095
合 計	122	5,510,324

注 研究分担者による受入件数・金額を含む。

▶政府補助金等の件数・受入金額の推移

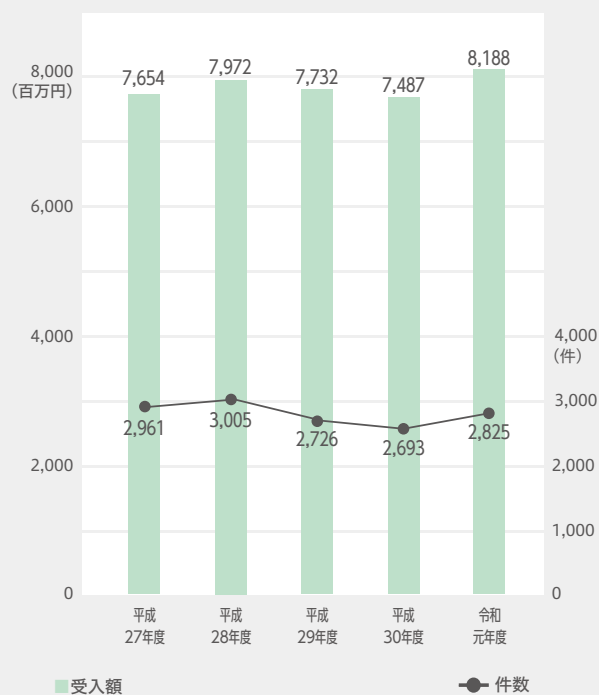


▶科学研究費助成事業

研究種目	件 数	金額(千円)
特別推進研究	15	931,710
新学術領域研究(研究領域提案型)	206	1,396,370
基盤研究(S)	56	681,873
基盤研究(A)	238	1,148,944
基盤研究(B)	637	1,644,713
基盤研究(B)(学術研究助成基金助成金)	17	59,617
基盤研究(C)(学術研究助成基金助成金)	760	784,479
挑戦的萌芽研究(学術研究助成基金助成金)	1	233
挑戦的研究(開拓)	14	41,545
挑戦的研究(萌芽)(学術研究助成基金助成金)	160	335,204
若手研究(A)	22	87,757
若手研究(B)(学術研究助成基金助成金)	69	61,641
若手研究(学術研究助成基金助成金)	272	453,882
研究活動スタート支援	5	4,290
研究活動スタート支援(学術研究助成基金助成金)	43	59,900
奨励研究	7	3,590
研究成果公開促進費(学術図書)	3	6,000
研究成果公開促進費(データベース)	1	2,400
研究成果公開促進費(研究成果公开发表(B))	1	370
特別研究員奨励費	239	242,762
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)(学術研究助成基金助成金)	10	99,213
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))(学術研究助成基金助成金)	39	106,202
国際共同研究加速基金(国際活動支援班)(学術研究助成基金助成金)	10	35,633
合 計	2,825	8,188,338

注 研究分担者による受入件数・金額を含む。

▶科学研究費助成事業の件数・受入金額の推移



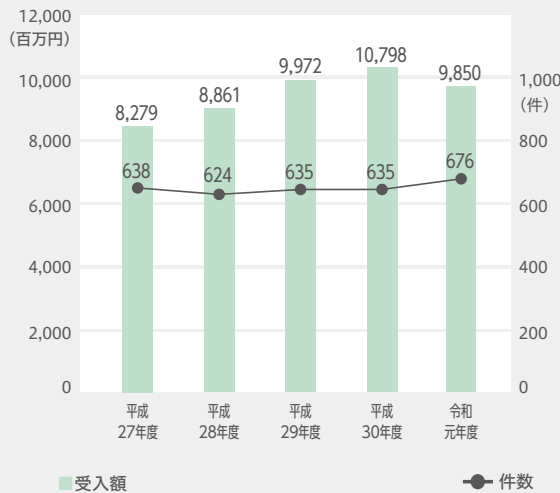
2 外部資金等

▶受託研究

相手方別	件 数	金額(千円)
国	22	2,018,708
地方公共団体	21	80,820
独立行政法人	380	6,202,301
国立大学法人	91	394,885
株式会社等	92	805,721
その他	70	348,350
合 計	676	9,850,788

注 受入件数は治験・病理組織検査を除く。

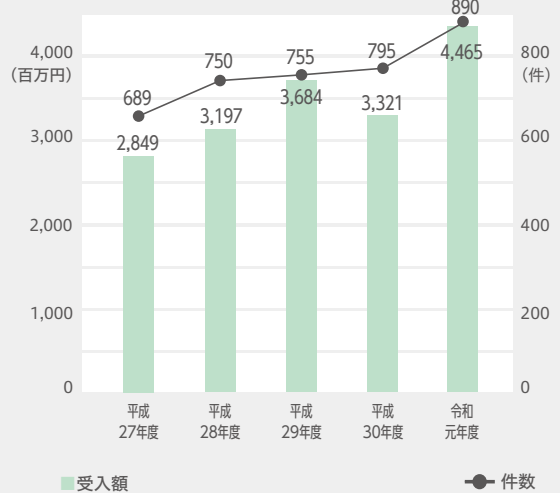
▶受託研究の件数・受入金額の推移



▶共同研究

相手方別	件 数	金額(千円)
国	1	360
地方公共団体	10	56,343
独立行政法人	73	159,206
国立大学法人	25	19,741
株式会社等	725	3,905,904
その他	56	323,696
合 計	890	4,465,252

▶共同研究の件数・受入金額の推移

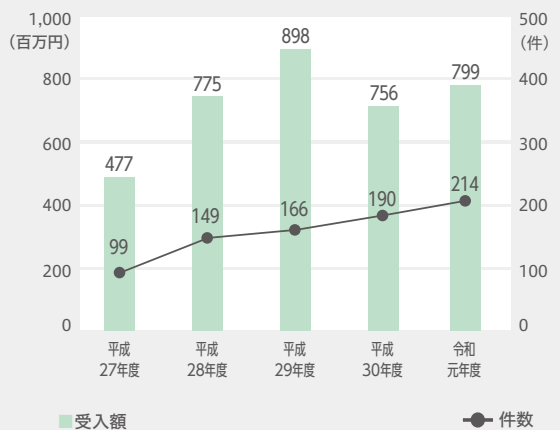


▶受託事業

相手方別	件 数	金額(千円)
国	5	59,612
地方公共団体	18	90,795
独立行政法人	61	232,094
国立大学法人	9	79,866
株式会社等	94	124,075
その他	27	212,948
合 計	214	799,393

注 受託事業の受入件数は、受託研究員・研修員等の受入を除く。

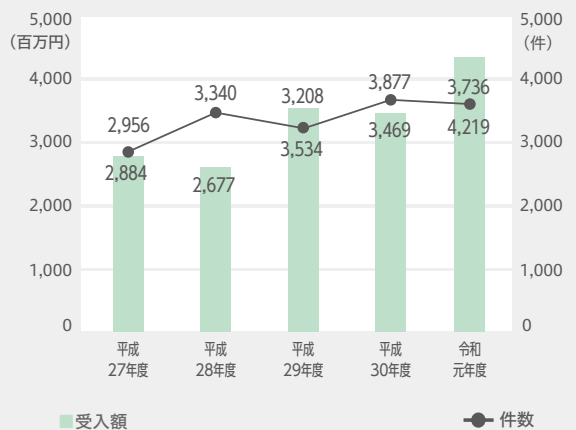
▶受託事業の件数・受入金額の推移



▶寄附金

区 分	件 数	金額(千円)
寄附金 (一般)	1,900	3,089,802
寄附金 (名大基金)	1,833	1,090,293
寄附金 (クラウドファンディング)	3	39,801
合 計	3,736	4,219,898

▶寄附金の件数・受入金額の推移



令和元年度特許件数・知財収入の状況

▶特許件数

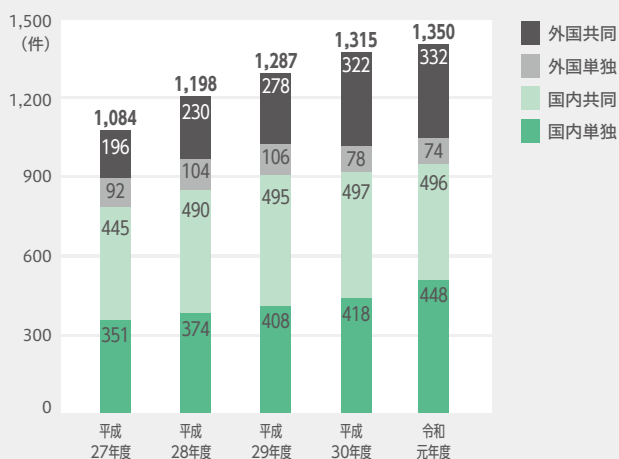
区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
国内	単独	351	374	408	418	448
	共同	445	490	495	497	496
外国	単独	92	104	106	78	74
	共同	196	230	278	322	332
合 計		1,084	1,198	1,287	1,315	1,350

▶知財収入

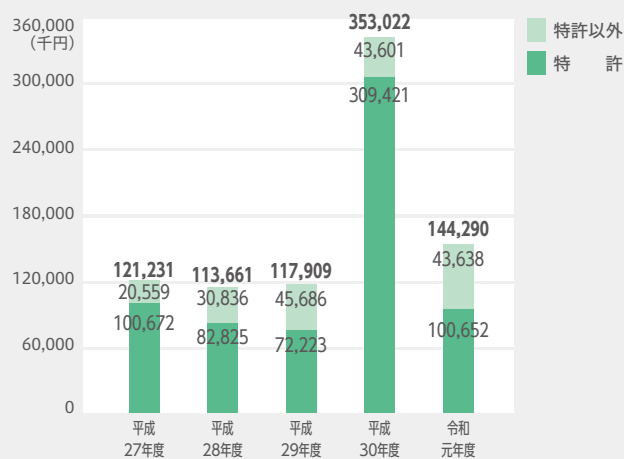
権 利	収入総計(千円)				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特許	100,672	82,825	72,223	309,421	100,652
特許以外	20,559	30,836	45,686	43,601	43,638
合 計	121,231	113,661	117,909	353,022	144,290

注 特許は、特許権になる前の状態で許諾・譲渡した収入を含む。
 特許以外は、意匠権※、商標権※、育成者権※、ノウハウ、著作権、成果有体物の合算。
 ※は、特許と同様に、権利成立前の状態で許諾・譲渡した収入を含む。

▶特許件数の推移



▶知財収入の推移



3 諸施設

運動施設・課外活動施設等一覧

地 区	施 設	主な用途	面積 (㎡)
全学教育棟周辺	第1体育館	バドミントン、バスケットボール、バレーボールなど	1,110
	第2体育館	卓球、トレーニングなど	611
	第3体育館	剣道、各種拳法など	369
	第4体育館	柔道、合気道など	308
	第5体育館	ダンス、各種拳法	190
	屋内プール (25m×7コース)	水泳、水球など	853
	弓道場	弓道	155
	相撲道場	相撲	143
	ボクシング練習場	ボクシング	93
	第1課外活動共同棟	体育系・文化系26室	482
総合保健体育科学センター周辺	第2課外活動共同棟	体育系・文化系・名大祭17室	972
	陸上競技場 (トラック、400m×6コース)	陸上競技	14,019
	陸上競技場 (フィールド)	サッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなど	
	野球場	野球、ソフトボールなど	12,508
	硬式テニスコート (7面)	硬式テニス	4,678
	軟式テニスコート (4面)	ソフトテニス	2,590
	多目的コート	フットサルなど	1,664
	ゴルフ練習場	ゴルフ	337
	新体育館 (アリーナ)	ハンドボール、バドミントン、バスケットボール、バレーボールなど	1,104
	新体育館 (トレーニング・ルーム)	トレーニングなど	316
	アーチェリー練習場	アーチェリー	440
	ライフル射撃場	ライフル射撃	223
	総合運動場多目的棟(1階)		
	総合運動場第2多目的棟(1階)	体育系5室	161
	総合運動場複合棟	更衣室、講義室、音楽練習室、体育系5室	649
	第2体育クラブ棟	陸上競技部・サッカー部	46
	第3体育クラブ棟	自動車部	171
	第4体育クラブ棟	体育系10室	353
	音楽練習共用施設	楽器演奏・合唱8室など	644
学生会館周辺	学生会館	集会室9、和室3、談話室1	1,482
	第1文化サークル棟	文化系18室	387
	第2文化サークル棟	文化系11室	255
体育合宿所周辺	体育合宿所	合宿室3	378
	音楽練習室	楽器演奏・合唱2室など	414
	第1体育クラブ棟	体育系17室	345

福利厚生施設等設置状況

地 区	施 設	概 要	面積(㎡)
東山地区	北部厚生会館	食堂：ホール(336席)	479
		食堂：ホール(40席)	72
		売店	667
		旅行センター	101
	南部厚生会館	売店	285
		書籍店舗	200
		旅行センター	43
	南部食堂	食堂：1階ホール(428席) 食堂：2階ホール(340席) パンショップ	1,066 835 81
	フォレスト	書籍・カフェ(57席) 食堂：ホール(210席)	572 348
	アメニティハウス	食堂：ホール(236席)	356
	プランゾ	売店	70
	グリーンサロン東山	食堂：ホール(80席) 売店	194 66
	IBカフェ	カフェ：ホール(36席)	74
	ラボショップ	売店	97
	ファミリーマート 名古屋大学店	コンビニエンスストア	216
	ファミリーマート 名古屋大学IB館店	コンビニエンスストア	117
	ユニバーサルクラブ	食堂(100席)	123
	シェ ジロー	レストラン(32席)	120
	クレイグスカフェ	カフェ(65席)	96
	シアトルエスプレスカフェ	カフェ(22席)	59
	スターバックス コーヒー 名古屋大学附属図書館店	カフェ(31席)	91
	CAFE BLANC	カフェ(25席)	79
	Cafe de MON CIRFE	カフェ(36席)	22
鶴舞地区	regreg	カフェ(15席)	12
	学生食堂	食堂(264席)	411
	医学部書籍店	書籍	124
	医学部売店(Tsuru My Shop)	売店	161
	鶴友会館	食堂・喫茶(112席)	246
	医系研究棟1号館売店	コンビニエンスストア	52
	病棟1階売店	コンビニエンスストア	106
	レストラン花の木(病棟1階)	食堂 (100席)	157
	レストランソレイユ(病棟14階)	食堂 (50席)	120
	福利施設 (オアシスキューブ)	コンビニエンスストア・カフェ (46席)	484
	リフレッシュルーム	マッサージ施術 (ヘルスキーパー 3名)	36
	大幸地区	大幸厚生会館	食堂：ホール(210席) 購買・書籍店
ローソン S名大大幸店		コンビニエンスストア	203

公開施設等

施 設	開館時間	休館日	問い合わせ先
附属図書館（中央図書館）	平日 8:00～22:00 土曜・日曜・祝日/ 一斉休業日 8:45～22:00	ホームページ参照	052-789-3678
博物館（古川記念館）	10:00～16:00（入館は15:30まで）	日曜、月曜	052-789-5767
野外観察園	10:00～16:00（入園は15:30まで）	土曜、日曜、祝日	052-789-5767
2008ノーベル賞展示室（ES総合館）	10:00～16:00（入館は15:30まで）	日曜、月曜、祝日	052-747-6577
赤崎記念研究館	10:00～16:00	日曜、月曜、祝日	052-788-6144
ケミストリーギャラリー（野依記念物質科学研究館）	10:00～16:00	土曜、日曜、祝日	052-789-5907
広報プラザ	9:00～17:00	土曜、日曜、祝日	052-789-3058
減災館	13:00～16:00（入館は15:30まで）	日曜、月曜、第2・第4火曜日、祝日、 他臨時休館日	052-789-3468
ジェンダー・リサーチ・ライブラリ	10:00～17:00（金曜は20:00まで）	日曜、月曜、祝日	052-747-6981
AMANO Gallery（天野ギャラリー）	8:30～17:15	土曜、日曜、祝日	052-747-6728

※詳細は各施設のホームページ参照。※変更の可能性もあります。

宿舍

令和2年5月1日現在

施 設	概 要	所在地
国際唼鳴館(3棟)	単身室 (13㎡) 日本人学生・留学生用 収容人員291名 (男子211名 (留学生30名含む) 、 女子80名 (留学生30名含む))	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス東山	夫婦室 (34㎡) 15室 外国人研究者用 家族室 (51.84㎡) 2室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町
インターナショナルレジデンス山手 ノース	単身室 (16㎡) 95室 留学生用 夫婦室 (34㎡) 25室 //	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス山手 サウス	単身室 (15㎡) 104室 留学生用	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス妙見	単身室 (約7㎡) 112室 留学生用	〒466-0814 名古屋市昭和区妙見町40
インターナショナルレジデンス大幸	単身室 (15.1㎡) 93室 留学生用 単身室 (13㎡) 224室 留学生用 夫婦室 (29㎡) 4室 //	〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-18
リサーチーズビレッジ東山	家族室 (76.45㎡・78.33㎡) 2室 外国人研究者用 // (67.5㎡) 4室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町
リサーチーズビレッジ大幸	単身室 (28㎡) 14室 外国人研究者用	〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-20
リサーチーズビレッジ八雲	家族室・夫婦室 (53㎡) 9室 外国人研究者用	〒466-0823 名古屋市昭和区八雲町28
野依記念学術交流館・外国人研究者用居住施設	単身室 (50.98㎡～54.15㎡) 3室 外国人研究者用 夫婦室 (81.01㎡～91.10㎡) 5室 // 家族室 (97.17㎡・107.35㎡) 2室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町
職員宿舍(9棟)	単身室 (20.94㎡～21.99㎡) 34室 男性用 単身・世帯室 (43.84㎡～54.38㎡) 134室 世帯室 (55.48㎡～64.49㎡) 300室	—————

保育園・保育所

施 設	概 要	収容定員	面積(㎡)	所在地
こすもす保育園	保育室6室	60名	456	〒464-8601 名古屋市千種区不老町
あすなろ保育園	保育室5室	80名	584	〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65
学童保育所	学童室1室	45名	121	〒464-8601 名古屋市千種区不老町

4 土地及び建物

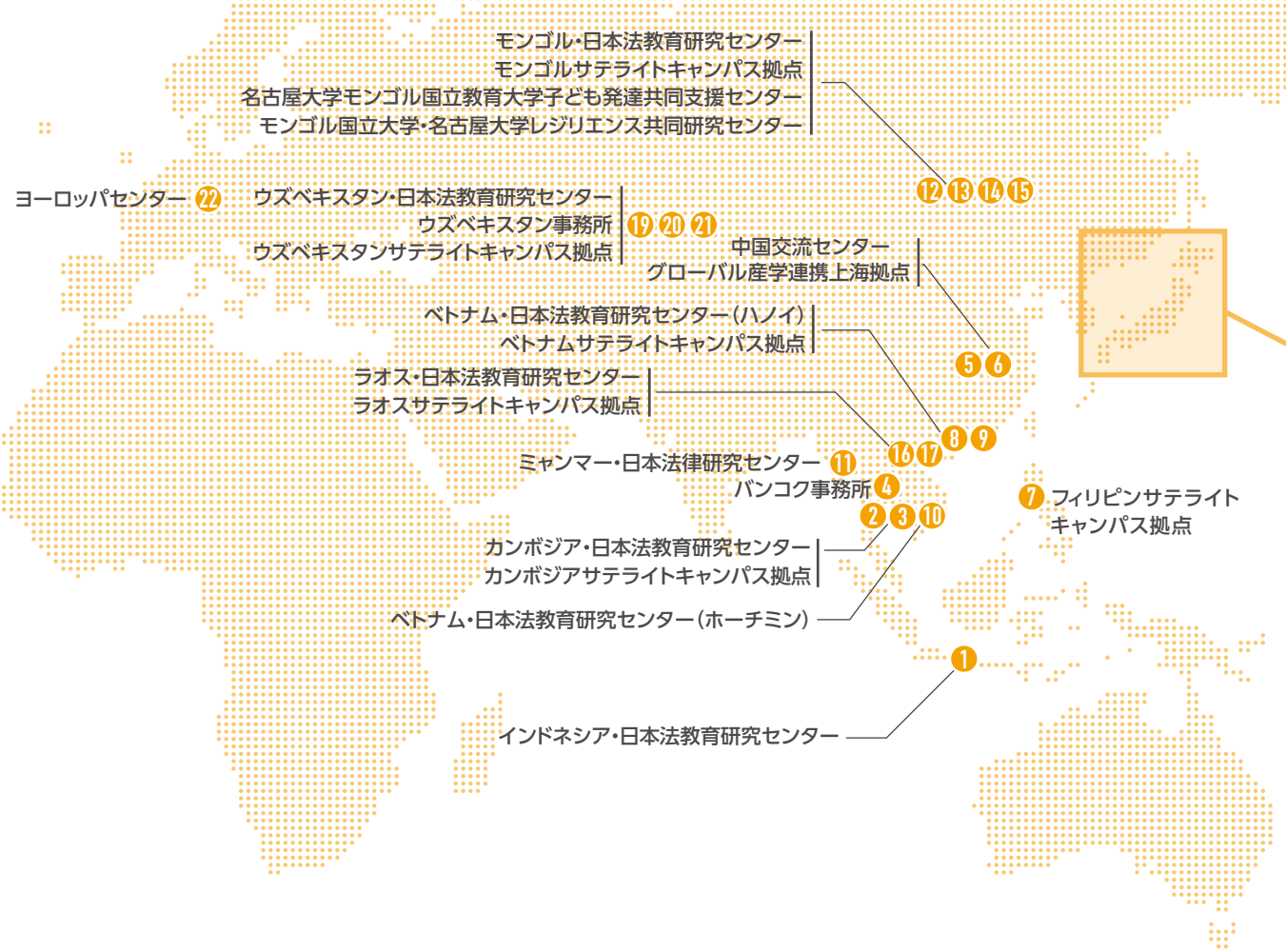
土地及び建物

令和2年5月1日現在

	土 地		建 物	
	資産 (㎡)	借入 (㎡)	資産 (㎡)	借入 (㎡)
東山地区	698,032	105	499,946	
豊田講堂 (含シンポジオン)			8,643	
広報プラザ			394	
インキュベーション施設			1,011	
福利厚生施設 (学生会館、アメニティハウス、課外活動施設等)			16,499	
インターナショナルレジデンス			4,959	
保育所			584	
本部建物等			39,715	
附属図書館 (中央図書館)			15,597	
人文学研究科・文学部			8,686	
教育発達科学研究科・教育学部			5,952	
教育学部附属中・高等学校			11,994	
法学研究科・法学部			4,120	
経済学研究科・経済学部			5,907	
法学部及び経済学部共用館			5,481	
全学教育棟・情報学部			20,420	
理学研究科・理学部			64,949	
工学研究科・工学部			106,879	
生命農学研究科・農学部			27,025	
国際開発研究科			6,150	
多元数理科学研究科			4,230	
環境学研究科			10,094	
情報学研究科			8,674	
総合保健体育科学センター			9,741	
環境医学研究所			5,456	
宇宙地球環境研究所			8,076	
未来材料・システム研究所			14,521	
先端技術共同研究施設			2,034	
情報基盤センター			4,231	
アイソトープ総合センター			5,185	
遺伝子実験施設			1,206	
古川記念館 (含博物館)			4,289	
生物機能開発利用研究センター			2,676	
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー			2,039	
文系総合館			7,835	
共同教育研究施設			5,311	
E S 総合館			15,265	
グリーンビークル材料研究施設			2,842	
減災連携研究センター			2,898	
ナショナルコンボジットセンター			1,620	
トランスフォーマティブ生命分子研究所			7,471	
アジア法交流館			5,487	
創薬科学研究館			6,720	
研究所共同館Ⅱ			6,240	
ジェンダー・リサーチ・ライブラリ			840	
鶴舞地区	89,137		217,020	
医学部医学科・医学系研究科			66,678	
医学部附属病院 (含看護師宿舎)			149,035	
鶴友会館			1,307	
大幸地区	48,463		30,658	
医学部保健学科・医学系研究科			22,602	
事務局 (リサーチャーズビレッジ大幸)			720	
総合保健体育科学センター (体育館)			1,369	
事務局 (インターナショナルレジデンス大幸 (ゴミ集積場含む))			5,967	

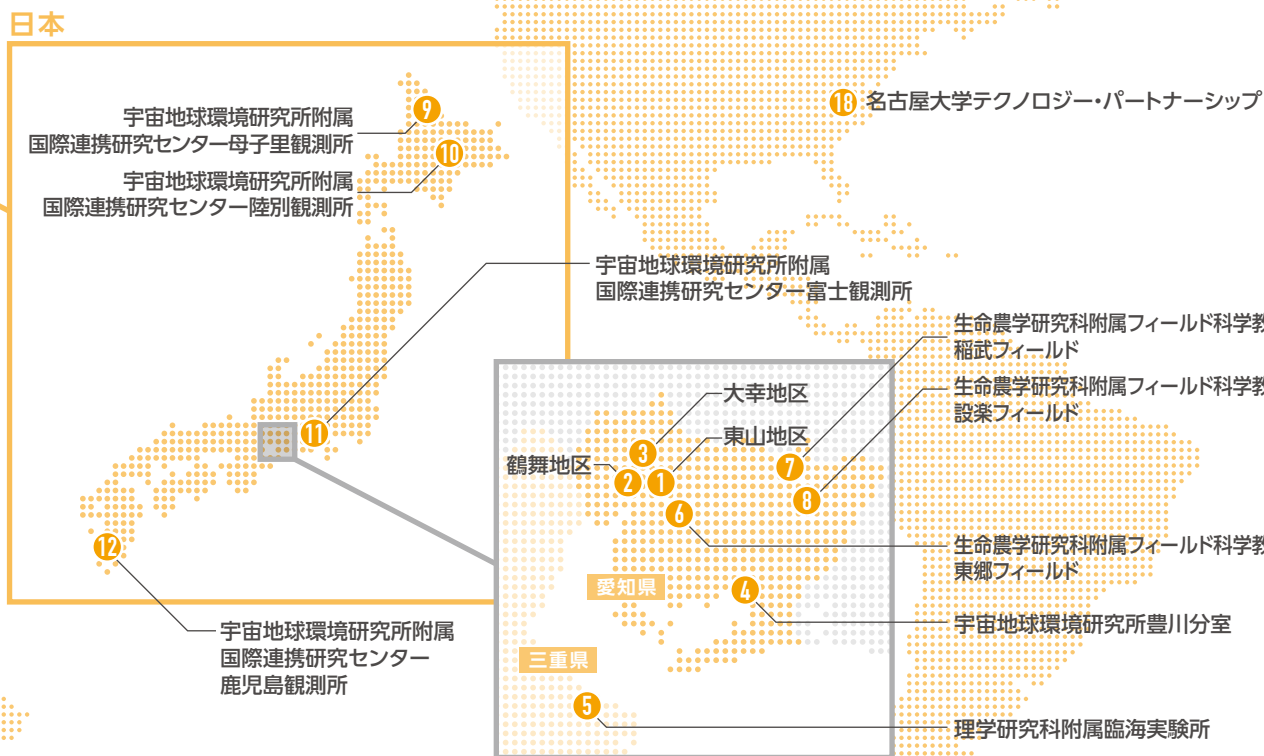
	土 地		建 物	
	資産(㎡)	借入(㎡)	資産(㎡)	借入(㎡)
名古屋地区				
事務局（愛知医学校記念碑）		5		
愛知県豊川地区				
宇宙地球環境研究所（豊川分室）	94,212		1,461	
愛知県犬山地区				
環境学研究科附属地震火山研究センター犬山地震観測点		6,254	359	
愛知県豊橋地区				
環境学研究科附属地震火山研究センター三河地殻変動観測点		1,654	210	
愛知県東郷地区	283,731		5,078	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド	283,731		4,604	
馬術部厩舎			474	
愛知県稲武・設楽地区	158,949	1,440,562	2,221	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武・設楽フィールド（稲武）		1,440,562	1,051	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武・設楽フィールド（設楽）	158,949		1,170	
愛知県幡豆地区				
事務局（元佐久島観測所）	985		201	
三重県地区				
理学研究科附属臨海実験所	（地上権） 33,057	568	1,808	
岐阜県地区		26,238	2,619	
環境学研究科附属地震火山研究センター高山地震観測点		2,486	390	
事務局（元東海地区国立大学共同中津川研修センター）		23,752	2,229	
長野県地区	4,474	9,540	66	
高原気候医学研究所（元蓼科宿泊施設）	4,474			
宇宙地球環境研究所菅平観測施設		3,300		
宇宙地球環境研究所木曾観測施設		6,240	66	
山梨県地区				
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター富士観測所	3,500	16,426	174	
鹿児島県地区				
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター鹿児島観測所	13,203	36	250	
北海道地区	110,533	28,146	476	116
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター母子里観測所	110,533		325	
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター陸別観測所		28,146	151	116
その他	104,631	43,051	53,472	1,952
国際唹鳴館、インターナショナルレジデンス山手（名古屋市昭和区高峯町）	10,691		10,751	
留学生会館（名古屋市昭和区陶生町）	1,809		2,005	
インターナショナルレジデンス妙見（名古屋市昭和区妙見町）	1,288		2,277	
リサーチチャーズビレッジ八雲（名古屋市昭和区八雲町）	731		724	
法人宿舎（11団地）	57,825		36,807	
ヨット艇庫（愛知県蒲郡市海陽町）				224
ボート艇庫（名古屋市中川区大蟻郷町）	1,563		763	
観測施設等（愛知県豊田市稲武町 他）		42,336	128	1,728
気象観測塔（愛知県瀬戸市川平町）		715		
保育所敷地（東山地区、鶴舞地区）	1,864			
事務局（朝岡団地、四谷団地）	650			
東郷自然観察園（東郷町清水ヶ根）	27,513			
ライオンズマンション八熊通204号室（名古屋市中川区柳川町）	697		17	
合 計	1,642,907	1,572,585	816,019	2,068
		3,215,492		818,017

海外拠点一覧・キャンパス所在地



アジア

- | | | | |
|---|-------------------------------------|----|--|
| 1 | インドネシア・日本法教育研究センター(インドネシア・ジョグジャカルタ) | 10 | ベトナム・日本法教育研究センター(ベトナム・ホーチミン) |
| 2 | カンボジア・日本法教育研究センター(カンボジア・プノンペン) | 11 | ミャンマー・日本法律研究センター(ミャンマー・ヤンゴン) |
| 3 | カンボジアサテライトキャンパス拠点(カンボジア・プノンペン) | 12 | モンゴル・日本法教育研究センター(モンゴル・ウランバートル) |
| 4 | バンコク事務所(タイ・バンコク) | 13 | モンゴルサテライトキャンパス拠点(モンゴル・ウランバートル) |
| 5 | 中国交流センター(中国・上海) | 14 | 名古屋大学モンゴル国立教育大学子ども発達共同支援センター(モンゴル・ウランバートル) |
| 6 | グローバル産学連携上海拠点(中国・上海) | 15 | モンゴル国立大学・名古屋大学レジリエンス共同研究センター(モンゴル・ウランバートル) |
| 7 | フィリピンサテライトキャンパス拠点(フィリピン・ロスバニョス) | 16 | ラオス・日本法教育研究センター(ラオス・ビエンチャン) |
| 8 | ベトナム・日本法教育研究センター(ベトナム・ハノイ) | 17 | ラオスサテライトキャンパス拠点(ラオス・ビエンチャン) |
| 9 | ベトナムサテライトキャンパス拠点(ベトナム・ハノイ) | | |
| | | 北米 | |
| | | 18 | 名古屋大学テクノロジー・パートナーシップ(米国・ノースカロライナ州) |



欧州

- 19 ウズベキスタン・日本法教育研究センター(ウズベキスタン・タシケント)
- 20 ウズベキスタン事務所(ウズベキスタン・タシケント)
- 21 ウズベキスタンサテライトキャンパス拠点(ウズベキスタン・タシケント)
- 22 ヨーロッパセンター(ドイツ・フライブルグ)

日本

- 1 東山地区 〒464-8601 (理、工を除く東山地区) 名古屋市千種区不老町
〒464-8602 (理学部)、〒464-8603 (工学部)
- 2 鶴舞地区 〒466-8550 (医学部医学科) 名古屋市昭和区鶴舞町65番地
〒466-8560 (医学部附属病院)
- 3 大幸地区 〒461-8673 名古屋市東区大幸南1丁目1番20号

- 4 宇宙地球環境研究所豊川分室
- 5 理学研究科附属臨海実験所
- 6 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド
- 7 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武フィールド
- 8 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター設楽フィールド
- 9 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター母子観測所
- 10 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター陸別観測所
- 11 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター富士観測所
- 12 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター鹿児島観測所



総合案内・公開施設等

C4 5	総合案内所	D4 2	広報プラザ
D4 1	博物館(古川記念館)	B5 2	博物館野外観察園
B3 2	附属図書館(中央図書館)	C2 4	2008ノーベル賞展示室(ES総合館)
B2 6	赤崎記念研究館	D2 10	ケミストリーギャラリー(野依記念物質科学研究館)
C2 6	減災館	C4 6	ジェンダー・リサーチ・ライブラリ

コンベンション施設

D3 5	豊田講堂・シンポジオン	E3 1	野依記念学術交流館
B4 4	カンファレンスホール(文系総合館)	C4 3	経済学部カンファレンスホール(法・経本館共用館)
D2 7	坂田・平田ホール(理学南館)	C2 4	ESホール(ES総合館)
C3 1	大講義室(IB電子情報館)	C5 3	アジアコミュニティフォーラム(アジア法交流館)
C2 7	オークマホール(オークマ工作機械工学館)		

本部事務局

D3 7	本部1号館	D4 4	本部2号館
E4 1	本部3号館	D4 3	本部4号館
C4 1	国際開発棟	D3 6	学生支援棟
C2 6	ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)		

部局事務部

B4 4	文系事務部(文系総合館)	B4 1	情報学部・情報学研究科事務部(全学教育棟本館北棟)
D2 11	理学部・理学研究科・多元数理科学研究科事務部(理学部C館)	C2 4	工学部・工学研究科総務課・経理課(ES総合館)
C3 1	工学部・工学研究科教務課(IB電子情報館)	E2 1	農学部・生命農学研究科事務部(農学部管理棟)
D2 2	環境学研究科事務部(環境総合館)	F3 7	創薬科学研究科・細胞生理学研究センター事務部(創薬科学研究館)
F3 3	研究所事務部(研究所共同館I)	B3 2	附属図書館事務部(中央図書館)

文学部・人文学研究科・文学研究科・国際言語文化研究科

B4 3	文学部本館	A4 2	人文学共用館
B4 1	全学教育棟本館	B4 4	文系総合館
C4 1	国際開発棟		

教育学部・教育発達科学研究科

B4 5	教育学部本館	A2 1	教育学部附属中学校・高等学校
------	--------	------	----------------

法学部・法学研究科

C4 4	法学部・法学研究科(法・経本館共用館)	B5 5	法科大学院(アメニティハウス)
C5 3	アジア法交流館		

経済学部・経済学研究科

C4 2	経済学部・経済学研究科(法・経本館共用館)
------	-----------------------

情報学部・情報学研究科・情報文化学部・情報科学研究科

A4 3	情報学研究科棟	B4 1	全学教育棟本館
C3 1	IB電子情報館	D3 3	理学部B館
C2 6	ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)		

理学部・理学研究科

D3 2	A館	D3 3	B館
D2 11	C館	D2 9	D館
D2 5	E館	D2 4	F館
D2 3	G館	C3 4	理学部共用館
D2 6	理農館	D2 7	理学南館
D2 8	理学館	D3 1	極低温実験室



工学部・工学研究科

C2 4 ES総合館	C3 1 IB電子情報館
B2 5 1号館	B3 3 2号館
B3 1 3号館	C2 3 5号館
F2 1 6号館	C2 1 7号館A棟
C2 2 7号館B棟	C1 3 8号館北棟
C1 4 8号館南棟	C1 2 9号館
B2 2 航空・機械実験棟	B2 7 機械学科実験棟
C3 1 創造工学センター (IB電子情報館)	C2 7 オークマ工作機械工学館

農学部・生命農学研究科

E1 1 A館	E2 5 B館
E2 4 講義棟	E2 1 管理棟
D2 6 理農館	

国際開発研究科

C4 1 国際開発棟

多元数理科学研究科

D3 4 多元数理科学棟

環境学研究科

D2 2 環境総合館	B4 1 全学教育棟本館
C2 4 ES総合館	D2 5 理学部E館
F3 1 環境共用館	

創薬科学研究科

F3 7 創薬科学研究館	F2 1 工学部6号館
---------------------	--------------------

教養教育院

B4 1 全学教育棟本館	A4 1 全学教育棟A館
---------------------	---------------------

アジアサテライトキャンパス学院

E4 1 本部3号館

高等研究院

F3 2 高等総合研究館

トランスフォーマティブ生命分子研究所

D2 1 ITbM

総合保健体育科学センター

E5 1 総合保健体育科学センター	C3 3 保健管理室
--------------------------	-------------------

未来社会創造機構

C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス (NIC)	F3 4 グリーンビーフル材料研究施設
---------------------------------------	----------------------------

アジア共創教育研究機構

C4 3 法・経本館共用館

素粒子宇宙起源研究所

C2 4 ES総合館

附置研究所・全国共同利用施設

E3 2 環境医学研究所	F3 3 宇宙地球環境研究所 (研究所共同館I)
F3 8 宇宙地球環境研究所 (研究所共同館II)	D4 1 宇宙地球環境研究所 (古川記念館)
F3 8 未来材料・システム研究所 (研究所共同館II)	C1 1 未来材料・システム研究所 (先端技術共同研究施設)
D1 1 //(超高圧電子顕微鏡施設)	F3 6 //(総合研究実験棟)
C3 2 情報基盤センター	F3 9 //(エネルギー変換エレクトロニクス実験施設)
	F3 10 //(エネルギー変換エレクトロニクス研究館)

学内共同教育研究施設等その他教育研究施設

D1 2 大学文書資料室 (本部別館)	D1 2 男女共同参画センター (本部別館)
B4 4 情報メディア教育システムセンターラボ (全学教育棟A館)	B4 4 高等教育研究センター (文系総合館)
B4 5 心の発達支援研究実践センター (教育学部本館)	D2 4 遺伝子実験施設 (理学部F館)
C1 4 シンクロトン光研究センター (工学部8号館南棟)	C2 2 アビリティ支援センター (工学部7号館B棟)
C3 1 国際教育交流センターアドバイシング部門 (IB電子情報館)	F2 1 細胞生理学研究センター (工学部6号館)
E1 1 農学国際教育研究センター (農学部A館)	B2 1 高効率エネルギー変換研究施設
B2 6 赤崎記念研究センター (赤崎記念研究館)	C1 5 全学技術センター設備・機器共用推進室 (超高圧高温発生装置室)
C2 5 災害対策室 (減災館)	C2 5 減災連携研究センター (減災館)
C2 6 学術研究・産学官連携推進本部 (NIC)	C2 6 予防早期医療創成センター (NIC)
C5 1 国際教育交流センター (国際棟)	C5 1 国際言語センター (国際棟)
C5 3 法政国際教育協力研究センター (アジア法交流館)	D2 10 物質科学国際研究センター (野依記念物質科学研究館)
D3 6 学生相談センター (学生支援棟)	D3 6 キャリアサポートセンター (学生支援棟)
E2 2 生物機能開発利用研究センター	E2 3 アイソトープ総合センター
E3 4 ナショナルコンポジットセンター	

産学官連携関連施設

B2 3 インキュベーション施設	B2 4 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
F3 4 グリーンビーフル材料研究施設	C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス (NIC)

スポーツ関連施設

B5 1 体育館・屋内プール	E5 2 新体育館
F4 1 体育合宿所	F5 1 総合運動場複合棟

食堂・売店等

B3 2 スターバックス (中央図書館)	D3 5 ユニバーサルクラブ (豊田講堂・シンポジウム)
B4 1 プランゾ (全学教育棟本館)	B4 1 reg reg (全学教育棟本館)
D2 5 クレイグスカフェ (理学部E館)	C2 2 七味亭 (工学部7号館B棟)
C3 1 IBカフェ (IB電子情報館)	C2 4 シェ ジロー (ES総合館)
C2 6 シアトルエスプレスカフェ (NIC)	F3 7 ラボショップ (創薬科学研究館)
B2 8 北部厚生会館	B4 2 C3 1 ファミリーマート
B5 3 南部食堂	B5 4 南部厚生会館
B5 5 アメニティハウス	D1 3 フォレスト
D1 4 グリーンサロン東山	C4 6 CAFE BLANC (ジェンダー・リサーチ・ライブラリ)
F3 10 Cafe de MON CIRFE (C-TECs)	

その他

C3 3 保健管理室	B1 1 学生会館
C5 2 名大八雲会館	F2 2 リサーチャーズ・ビレッジ東山
E4 2 インターナショナルレジデンス東山	

鶴舞地区



施設名称

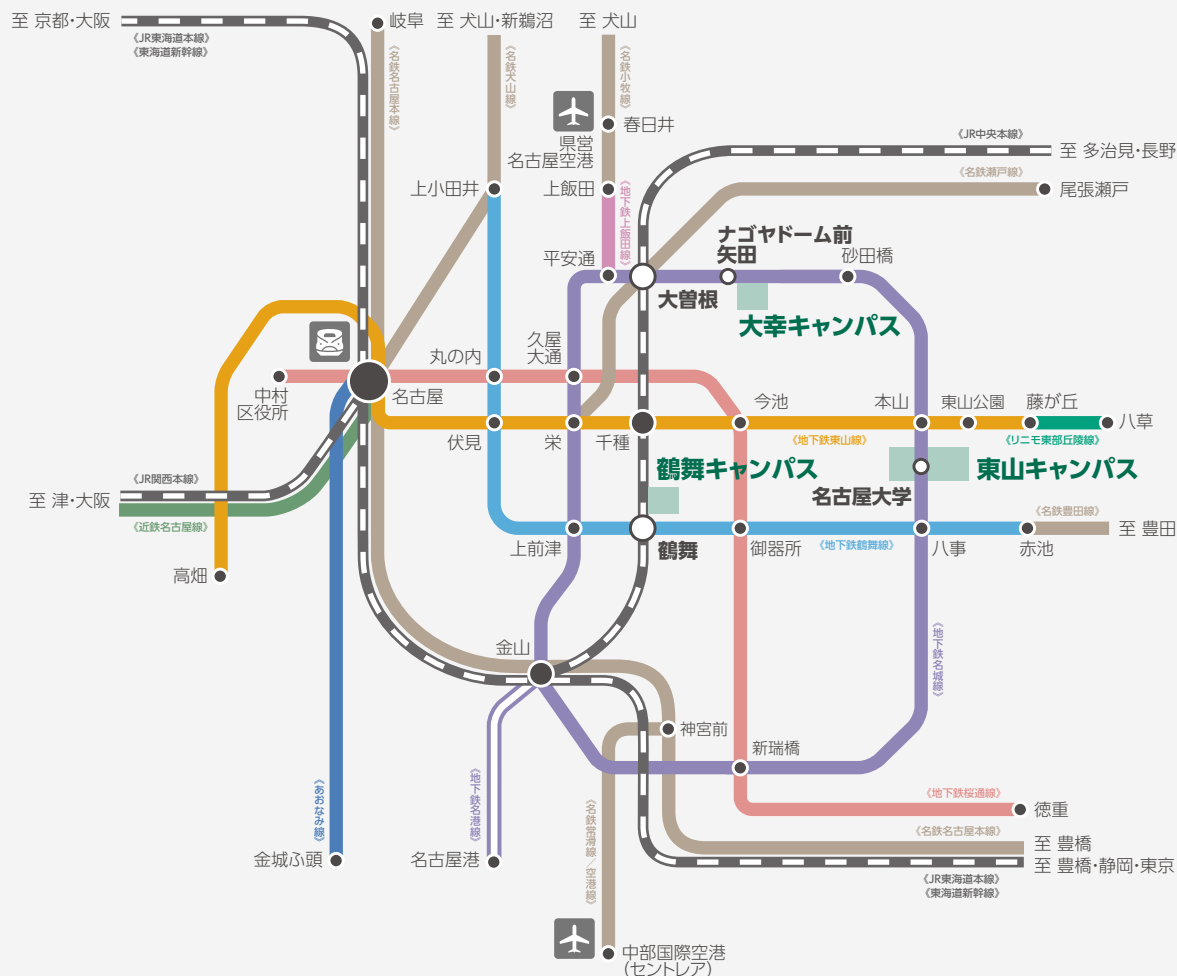
- 1 医学部保健学科本館
- 2 医学部保健学科東館
- 3 医学部保健学科南館
- 4 医学部保健学科別館
- 5 エネルギーセンター
- 6 研究棟
- 7 厚生会館
- 8 リサーチーズビレッジ大幸
- 9 業務支援室・車庫
- 10 体育館
- 11 硬式庭球場
- 12 運動場
- 13 弓道場
- 14 大幸ガラス温室
- 15 インターナショナルレジデンス大幸

大幸地区



アクセスマップ

鉄道路線図



- **東山キャンパス** 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 徒歩1分
- **鶴舞キャンパス** JR中央本線・地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅下車 徒歩5分
- **大幸キャンパス** JR中央本線「大曾根」駅下車 徒歩15分 / 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車 徒歩5分

「名大ウォッチ2」 発売開始!

2020年3月まで名古屋大学国際機構に在籍していた辻 篤子特任教授が、ジャーナリストとして新聞社で長きにわたり科学報道に携わってきた経験を活かし、名大の”今”を自由な立場で綴ったエッセイ「名大ウォッチ」。

本学の教育・研究活動成果を広く普及させるための広報活動の一環として、これを文庫本にまとめたものを2018年8月から書店やインターネット上で販売し、非常に多くの方にご購入いただきました。そして、2020年4月、いよいよ待望の第2巻を発売! 附属病院での「カイゼン」とは?「台風の目に飛び込む」ってどういうこと?今、話題の「はやぶさ2」に関わる名大の教員とは?名古屋にある大学だからこそ学べる「クルマ」のこと...研究そのものはもちろん、研究に携わる人々の人柄にまで触れることのできる一冊に仕上がりました。

ご興味がおありの方は是非、以下サイトをご確認ください。

インターネット販売

最新記事はこちらから... <http://www.meidaiwatch.iech.provost.nagoya-u.ac.jp/>



名大ウォッチ2

辻 篤子

「今まで伝えられることがなかった
研究者の信念に触れることの
できる一冊です」 名古屋大学教授
天野 浩





名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

発行年月／2020年7月

企画編集／名古屋大学管理部総務課広報室

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 Tel.052-789-2699



<http://www.nagoya-u.ac.jp>



「名古屋大学プロフィール2020」は、FSC® 認証紙とベジタブルインキを使用しています。

